

平成19年度

沖縄県がん登録事業報告書

(平成16年の罹患集計)

平成20年3月

沖縄県福祉保健部健康増進課
沖縄県衛生環境研究所

ま え が き

本県の悪性新生物による死亡は、逐年増加の一途をたどり、昭和52年から死亡順位の第一位を占め、平成18年の死亡数は2,522人、総死亡数に占める割合は27.7%となっております。

このような現状に鑑み、沖縄県では「沖縄県悪性新生物登録事業」を昭和63年から実施しております。この事業は、県内における悪性新生物の罹患状況、受療状況、生存状況等の集計及び解析を行い、その実態を把握して予防対策を講じることを目的としています。

平成19年4月に「がん対策基本法」が施行され、国は、同年6月に同法第9条第1項に基づき「がん対策推進基本計画」を策定しました。同計画において重点的に取り組むべき課題の一つとして、「がん登録の推進」を掲げています。

本県におきましては、がん対策基本法に基づき、国のがん対策推進基本計画を基本に、「沖縄県がん対策推進計画」（平成20年度～平成24年度）を策定し、がん対策を総合的・計画的に推進していくこととしております。がん登録につきましては、がん診療連携拠点病院におけるがん登録の着実な推進と、院内がん登録を行う医療機関数の増加やがん登録の質の向上を図り、地域がん登録の精度の向上に繋げていきたいと考えております。

本報告書は、昭和63年から平成19年までの悪性新生物登録票及び死亡情報の収集状況についてまとめ、さらに平成16年1月から12月の間にがんと診断された登録データについて、罹患集計を解析したものです。

本書が、関係各方面の皆様方に幅広く活用され、がん対策の一助となれば幸いに存じます。

おわりに、本事業にご協力いただきました沖縄県医師会、各地区医師会、各医療機関の関係各位に対し厚くお礼申し上げますとともに、今後とも本事業の意義をご理解いただき、なお一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年3月

沖縄県福祉保健部長 伊波輝美

目 次

I. 沖縄県のがん登録事業	
1. がん登録事業の意義	1
2. 沖縄県がん登録事業の経緯と現状	2
(1) 悪性新生物登録票の収集状況	3
(2) 悪性新生物登録票診断年別登録状況	5
(3) 登録の精度	9
(4) 年齢階級別罹患数、罹患率及び年齢調整罹患率	10
1) 罹患数 (平成 16 年)	10
2) 主要部位別罹患割合 —平成5-6年と平成15-16年の比較—その1	10
3) 主要部位別罹患割合 —平成5-6年と平成15-16年の比較—その2	13
4) 年齢階級別罹患率および年齢調整罹患率(人口 10 万対) —平成 16 年—	16
(5) 年齢調整罹患率の年次推移	21
(6) 部位別年齢階級別罹患率 —H15 年沖縄県と H13 年全国推計値の比較—	23
(7) 診断方法・治療方法	29
1) 診断方法 (平成 16年)	29
2) 治療方法 (平成 16年)	30
(8) 部位別、性別、I/D (罹患数/死亡数) 比	31
3. 沖縄県悪性新生物登録資料の利用状況	32
II. 参考資料	
1. 沖縄県悪性新生物登録事業要綱	33
2. 沖縄県悪性新生物登録事業実施要領	35
3. 沖縄県悪性新生物登録資料の利用に関する規程	43
4. 中央登録室の業務	49
5. 沖縄県の主要死因死亡率の年次推移	51
6. 主要部位別悪性新生物死亡率推移	52
7. 都道府県別の主な死因の死亡数及び死亡率一覧 (平成17年)	54
8. 都道府県別成人病の年齢調整死亡率一覧 (平成 17年)	58
9. 沖縄県年次別疾病別死亡数	62

I 沖縄県のがん登録事業

1. 地域がん登録事業の意義

地域がん登録事業の目的は、地域におけるがん患者の罹患率の測定であり、一定地域（沖縄県）に居住する全住民の間に発生した全てのがん患者についてその発病から治癒、また死亡に至るまでの全過程に関する医療情報を多方面より集め、個々の患者毎に集約する。

さらに、受療状況の把握、生存率の測定、がん予防・医療活動の評価、医療機関への情報サービス、がん疫学研究など大きな役割がある。

また、地域がん登録事業は、昭和 58 年施行の老人保健法において「成人病予防対策等保健事業をより効率的に推進するために、都道府県が行うべき事業」として位置づけられ、平成 15 年施行の健康増進法の第 16 条において「国及び地方公共団体は、（中略）がんなどの生活習慣病の発生の状況の把握に努めなければならない」とし、国及び地方公共団体の努力義務と規定された。

2. 沖縄県がん登録事業の経緯と現状

沖縄県は、国の対がん10か年総合戦略（昭和58年6月7日がん対策関係閣僚会議決定）の推進に対応して、昭和60年にがん特別事業を実施し、その後次のような経緯をたどっている。

- 昭和63年1月 沖縄県悪性新生物登録事業（がん登録事業）スタート。
- 平成元年 沖縄県独自の悪性新生物登録管理システムが開発され、入力・照合作業が省力化された。
- 平成7年 悪性新生物登録票の様式変更があり、進行度と受診動機、ICD10の入力項目が追加された。
- 平成8年 「沖縄県悪性新生物登録資料の利用に関する規程」が定められた。
- 平成11年 老人保健強化推進特別事業により、ウィンドウズ版対応、病理組織及びGIS入力項目の追加等、プログラムが大幅修正された。
- 平成12年 平成5年がん罹患率5年生存率調査実施（厚生省がん助成金による「地域がん登録」研究班への協同研究者として参加：主任研究者大阪府立成人病センター 大島 明）。
- 平成15年 健康増進法施行（平成15年5月1日）により、同法第16条において国及び地方公共団体は、がん等を含む生活習慣病の発生状況の把握に努めなければならないとし、地域がん登録の重要性はさらに増した。
- 平成16年 厚生労働省第3次対がん10か年総合戦略研究事業が開始され、「がん罹患・死亡動向の実態把握の研究」班（主任研究者 国立がんセンター祖父江友孝）の第一期支援地域（全国15地域）の指定を受けた。
- 平成18年 がん対策基本法が公布（平成18年6月23日）され、同法第17条第2項において「国及び地方公共団体は、がん患者のがんの罹患、転帰その他の状況を把握し、分析するための取組を支援するために必要な施策を講ずるものとする。」と規定された。

(1) 悪性新生物登録票の収集状況

悪性新生物登録票の収集状況は、平成 18 年（前年） 3,314 件、平成 19 年 2,402 件であった（表 1 図 1）。

中央登録室のスタッフが医療機関に出かけて、患者のカルテからがん登録の情報を収集する出張採録によるデータは、平成 18 年（前年） 1,288 件、平成 19 年 446 件であった。

医療機関からの自主的な届出は平成 18 年（前年）2,026 件、平成 19 年 1,956 件であった。

なお、平成 11 年度及び平成 12 年度中止した主な県立病院での出張採録は（平成 12 年は大学病院も中止）、平成 13 年度から再開したが、平成 14 年度は出張採録を充分に行えなかった。

平成 15 年度から出張採録の強化を図り、さらに平成 16 年度から国の第 3 次対がん 10 カ年総合戦略研究事業の開始に伴い、地域がん診療拠点病院の指定およびその波及効果により、医療機関における院内がん登録が普及し始めたことにより自主的届出が着実に増加傾向にあり登録票件数が増えた。

平成 17 年、平成 18 年は、医療機関からの届出はそれぞれ前年より増加したが、出張採録の件数は逆に前年より減少となった。

平成 19 年は、医療機関からの届出は前年よりやや減少した。出張採録の件数は大幅に減少した。

注：平成 3 年には沖縄県環境保健部予防課、沖縄県医師会、予防がん学研究所が実施した「第 3 次がん実態調査」の昭和 63 年分データ 2,134 件を沖縄県医師会の了解を得て登録した。

表1 悪性新生物登録票及び死亡情報の収集状況(平成19年12月1日現在)

	登録票件数	内 訳				死亡情報
		医療機関届出	出張採録	(院内登録再掲)	その他	
昭和63年	313	313	0	0	0	0
平成元年	873	448	425	408	0	0
平成2年	956	497	459	459	0	0
平成3年	4,007	193	1,680	443	2,134	0
平成4年	1,602	1,112	490	372	0	0
平成5年	1,292	930	362	362	0	0
平成6年	2,757	2,011	746	746	0	0
平成7年	1,907	631	1,276	530	0	2,405
平成8年	2,956	950	2,006	166	0	3,220
平成9年	3,337	1,206	2,131	420	0	3,798
平成10年	2,280	740	1,540	472	0	1,995
平成11年	2,230	772	1,458	903	0	0
平成12年	1,240	730	510	510	0	7,011
平成13年	2,811	614	2,197	442	0	331
平成14年	1,331	655	676	174	0	0
平成15年	3,027	811	2,216	425	0	2,548
平成16年	3,002	1,004	1,998	0	0	3,943
平成17年	3,365	1,750	1,615	819	0	2,686
平成18年	3,314	2,026	1,288	1,103	0	2,435
平成19年	2,402	1,956	446	1,325	0	2,197
合計	45,002	19,349	23,519	10,079	2,134	32,569

届出件数：医療機関からの届出件数

出張採録：病院のカルテ及び院内登録からの採録

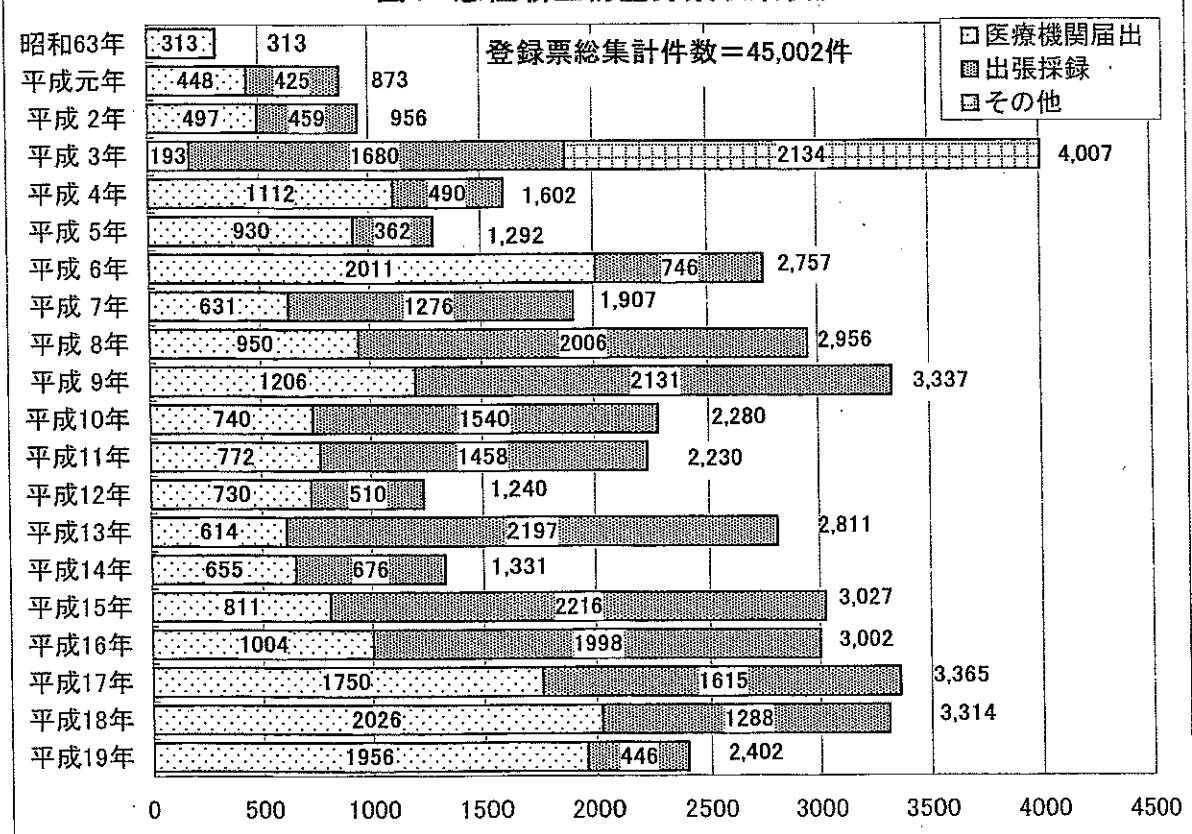
院内登録：病院内登録からの提供

その他：第3次対がん実態調査(昭和63年分データ)から収集

死亡情報：入手できた死亡票総数

※平成15年以前は、報告書発刊以後の追加登録により修正した。

図1 悪性新生物登録票収集状況



2) 悪性新生物登録票 診断年別登録状況

昭和 63 年から平成 19 年 12 月までに収集された登録票 45,002 件のうち、昭和 63 年以前にがんと診断された者、県外居住者、悪性新生物以外の病名の者、重複届出のあった者等の対象外を除いた数に、平成元年～平成 17 年の死亡票でがんと確認された者を照合して加えると、平成 19 年までの最終登録件数(表 2)は 56,967 件(男 30,481 件、女 26,486 件)である。

注：診断年別登録状況において、直近 3 年の登録件数が少ないのは、悪性新生物は確定診断が難しいため、届出(出張採録を含む)が罹患時点より 1～2 年以上遅れて行われる場合が多い。そのため、2～3 年経過後に罹患集計をしている。

(男女)

表2-1 悪性新生物登録票 診断年別登録状況(部位別、診断年別)

ICD10コード	部位	63年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	合計
C00-C96,D5,D6	全部位	2,268	2,414	2,444	2,948	3,040	3,148	3,213	3,168	3,173	2,847	2,947	3,049	3,444	3,336	3,979	3,998	3,665	2,636	1,048	202	56,967
C00-C14	口腔、咽頭	105	78	95	112	102	119	114	123	86	85	98	91	120	121	154	138	89	55	24	13	1,922
C15	食道	81	81	85	89	94	86	98	97	83	88	119	102	113	87	89	117	113	62	16	1	1,701
C16	胃	307	327	302	297	340	355	329	334	333	306	300	337	324	302	336	366	359	226	119	25	5,924
C18	結腸	190	193	202	254	289	304	299	279	301	276	255	283	265	326	390	367	358	338	126	30	5,325
C19-C21	直腸および肛門	93	108	117	148	125	130	126	152	146	123	106	113	167	152	199	161	155	129	65	14	2,529
C18-C20	大腸(再掲)	272	294	318	399	414	433	425	427	443	396	359	392	430	474	585	528	513	464	195	44	7,805
C22	肝臓	83	108	123	124	147	166	155	142	152	139	134	153	166	143	178	189	157	102	25	9	2,595
C23-C24	胆嚢、胆管	52	80	86	124	112	102	130	103	109	108	107	110	137	112	152	138	132	78	21	6	1,999
C25	脾臓	47	67	53	66	83	82	88	74	83	104	88	106	112	93	119	151	108	55	14	3	1,596
C32	喉頭	28	19	22	35	31	20	44	35	21	26	27	23	30	22	26	28	19	5	7	1	469
C33-C34	気管支、肺	311	384	410	507	487	500	505	513	599	516	622	611	644	633	688	678	683	501	247	24	10,063
C43-C44	皮膚	60	51	47	70	91	77	79	85	82	68	75	69	77	71	80	79	49	24	7	1	1,242
C50,D05	乳房	142	141	123	152	184	193	183	193	180	132	142	135	282	289	304	363	393	410	155	34	4,130
C53-C55,C58,D06	子宮※1	202	190	182	231	234	218	252	229	220	228	182	133	194	213	228	209	123	59	27	6	3,560
C53-C55,C58	子宮※2	197	176	144	165	159	161	175	149	148	165	148	103	153	157	163	160	103	50	26	6	2,708
C53	子宮頸(再掲)※2	166	143	109	120	120	123	128	101	98	103	92	63	88	104	91	109	58	29	12	3	1,860
C54	子宮体(再掲)※2	29	27	24	34	29	32	37	39	36	51	44	28	54	46	63	45	35	16	14	2	685
C56	卵巣	31	41	45	49	45	37	52	34	43	51	44	27	38	46	58	49	27	14	6	1	738
C61	前立腺	42	27	33	39	44	58	54	55	83	64	79	122	121	129	167	186	164	92	43	10	1,612
C67	膀胱	54	39	26	54	46	62	51	50	55	48	45	60	80	65	86	51	73	46	16	3	1,011
C64-C66,C68	腎など	47	36	31	42	43	67	57	66	67	42	40	56	69	75	78	88	56	44	17	2	1,033
C70-C72	脳神経系	53	27	36	41	37	36	47	61	46	48	38	37	35	49	44	58	41	21	3	2	760
C73	甲状腺	79	48	70	70	71	68	60	50	48	39	43	41	38	20	39	45	34	38	19	4	924
C81-C85,C96	リンパ腫	60	102	77	94	91	92	108	97	86	80	90	88	116	78	115	122	99	66	21	0	1,682
C88-C90	骨髄腫	11	10	13	28	29	22	12	26	26	25	16	19	24	23	28	26	28	20	3	0	389
C91-C95	白血病	85	114	104	129	131	131	161	125	135	122	97	160	121	122	163	165	151	98	33	6	2,353
C915	ATL(再掲)	41	55	38	51	76	56	80	58	74	77	58	101	62	73	97	96	84	34	17	4	1,232
	その他	105	143	162	193	184	223	209	245	189	129	200	173	171	164	258	224	244	153	34	7	3,410

※1:上皮内がん含む

※2:上皮内がん除く

注:届出までに2~3年かかるので届出件数は近年ほど少ない

今年度集計対象年

平成17年以降診断分は収集がまだ充分に行われていない

(男)

表2-2 悪性新生物登録票 診断年別登録状況(部位別、診断年別)

ICD10コード	部位	63年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	合計
C00-C96,D5,D6	全部位	1,225	1,226	1,302	1,500	1,557	1,668	1,691	1,704	1,732	1,508	1,633	1,731	1,904	1,779	2,187	2,117	1,975	1,366	563	113	30,481
C00-C14	口腔、咽頭	76	66	74	82	81	88	93	99	62	66	65	68	100	84	113	112	65	41	19	13	1,467
C15	食道	72	69	77	81	83	74	90	87	73	77	108	88	104	74	79	99	98	54	13	1	1,501
C16	胃	229	210	206	203	234	244	223	226	230	196	207	230	207	210	220	246	242	155	83	15	4,016
C18	結腸	109	104	106	138	152	177	174	165	172	159	142	149	140	182	214	189	175	178	73	16	2,914
C19-C21	直腸および肛門	53	56	68	92	69	76	72	94	98	79	65	65	111	96	146	113	112	89	44	8	1,606
C18-C20	大腸(再掲)	159	155	174	229	221	252	246	257	267	236	207	213	249	278	356	302	287	265	115	24	4,492
C22	肝臓	53	61	79	75	88	106	98	96	95	84	88	102	113	83	128	119	98	68	20	9	1,663
C23-C24	胆嚢、胆管	18	36	32	37	48	42	53	37	48	37	46	47	64	49	75	61	62	43	10	3	848
C25	膵臓	24	40	24	33	35	49	42	39	51	54	47	53	59	44	61	74	54	24	9	2	818
C32	喉頭	26	15	20	33	28	17	42	33	18	26	20	20	29	19	26	26	18	5	7	1	435
C33-C34	気管支、肺	226	276	297	355	351	347	340	361	428	361	441	415	458	450	471	466	472	351	170	19	7,055
C43-C44	皮膚	29	22	19	23	34	26	27	33	38	22	26	31	35	29	33	21	16	8	1	1	474
C50,D05	乳房	1	2	0	2	2	4	0	4	1	1	3	3	1	1	2	0	1	0	0	0	28
C53-C55,C58,D06	子宮※1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
C53-C55,C58	子宮※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
C53	子宮頸(再掲)※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
C54	子宮体(再掲)※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
C56	卵巣	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
C61	前立腺	42	27	33	39	44	58	54	55	83	64	79	122	121	129	167	186	164	92	43	10	1,612
C67	膀胱	43	29	23	33	27	37	38	35	36	29	31	47	49	41	65	34	53	28	11	0	689
C64-C66,C68	腎など	33	24	20	23	29	46	34	41	42	31	27	33	54	50	52	52	44	27	9	2	673
C70-C72	脳、神経系	29	9	15	23	22	15	26	24	24	25	21	21	16	26	19	29	19	11	1	2	377
C73	甲状腺	15	4	6	6	10	11	11	7	4	9	9	5	9	4	6	7	10	9	6	1	149
C81-C85,C96	リンパ腫	36	58	48	53	53	48	57	58	47	38	42	46	65	48	59	67	55	33	10	0	921
C88-C90	骨髄腫	6	4	5	16	15	9	7	16	10	12	8	6	13	13	12	11	12	10	3	0	188
C91-C95	白血病	50	57	63	68	68	78	87	66	75	70	54	88	66	64	83	90	81	52	15	5	1,280
C915	ATL(再掲)	22	26	21	26	35	30	41	23	43	45	28	55	36	36	46	48	39	17	9	3	629
	その他	55	57	87	85	84	116	123	128	97	68	98	92	90	83	156	115	124	88	16	6	1,767

※1:上皮内がん含む

※2:上皮内がん除く

注:届出までに2~3年かかるので届出件数は近年ほど少ない

今年度集計対象年

平成17年以降診断分は収集がまだ充分に行われていない

表2-3 悪性新生物登録票 診断年別登録状況(部位別、診断年別)

(女)

ICD10コード	部位	63年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	合計	
C00-C96,D5,D6	全部位	1,043	1,188	1,142	1,448	1,483	1,480	1,522	1,464	1,441	1,339	1,314	1,318	1,540	1,587	1,792	1,881	1,690	1,270	485	89	26,486	
C00-C14	口腔、咽喉	29	12	21	30	21	31	21	24	24	19	33	23	20	37	41	26	24	14	5	0	455	
C15	食道	9	12	8	8	11	12	8	10	10	11	11	14	9	13	10	18	15	8	3	0	200	
C16	胃	78	117	96	94	106	111	106	108	103	110	93	107	117	92	116	120	117	71	36	10	1,908	
C18	結腸	81	89	96	116	137	127	125	114	129	117	113	134	125	144	176	178	183	160	53	14	2,411	
C19-C21	直腸および肛門	40	52	49	56	56	54	54	58	48	44	41	48	56	56	53	48	43	40	21	6	923	
C18-C21	大腸(再掲)	113	139	144	170	193	181	179	170	176	160	152	179	181	196	229	226	226	199	80	20	3,313	
C22	肝臓	30	47	44	49	59	60	57	46	57	55	46	51	53	60	50	70	59	34	5	0	932	
C23-C24	胆嚢、胆管	34	44	54	87	64	60	77	66	61	71	61	63	73	63	77	77	70	35	11	3	1,151	
C25	膵臓	23	27	29	33	48	33	46	35	32	50	41	53	53	49	58	77	54	31	5	1	778	
C32	喉頭	2	4	2	2	3	3	2	2	3	0	1	3	1	3	0	2	1	0	0	0	0	34
C33-C34	気管支、肺	85	108	113	152	136	153	165	152	171	155	181	196	186	183	217	212	211	150	77	5	3,008	
C43-C44	皮膚	31	29	28	47	57	51	52	52	44	46	49	38	42	42	47	58	33	16	6	0	768	
C50,D05	乳房	141	139	123	150	182	189	183	189	179	131	139	132	281	288	302	363	392	410	155	34	4,102	
C53-C55,C58,D06	子宮※1	202	190	182	231	234	218	252	229	220	228	182	133	194	213	228	209	123	59	27	6	3,560	
C53-C55,C58	子宮※2	197	176	144	165	159	161	175	149	148	165	148	103	153	157	163	160	103	50	26	6	2,708	
C53	子宮頸(再掲)※	166	143	109	120	120	123	128	101	98	103	92	63	88	104	91	109	58	29	12	3	1,860	
C54	子宮体(再掲)※	29	27	24	34	29	32	37	39	36	51	44	28	54	46	63	45	35	16	14	2	685	
C56	卵巣	31	41	45	49	45	37	52	34	43	51	44	27	38	46	58	49	27	14	6	1	738	
C61	前立腺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C67	膀胱	11	10	3	21	19	25	13	15	19	19	14	13	31	25	21	17	20	18	5	3	322	
C64-C66,C68	腎など	14	12	11	19	14	21	23	25	25	11	13	23	15	25	26	36	22	17	8	0	360	
C70-C72	脳、神経系	24	18	21	18	15	21	21	37	22	23	17	16	19	23	25	29	22	10	2	0	383	
C73	甲状腺	64	44	64	64	61	57	49	43	44	30	34	36	29	16	33	38	24	29	13	3	775	
C81-C85,C96	リンパ腫	24	44	29	41	38	44	51	39	39	42	48	42	51	30	56	55	44	33	11	0	761	
C88-C90	骨髄腫	5	6	8	12	14	13	5	10	16	13	8	13	11	10	16	15	16	10	0	0	201	
C91-C95	白血病	35	57	41	61	63	53	74	59	60	52	43	72	55	58	80	75	70	46	18	1	1,073	
C915	AML(再掲)	19	29	17	25	41	26	39	35	31	32	30	46	26	37	51	48	45	17	8	1	603	
	その他	50	86	75	108	100	107	86	117	92	61	102	81	81	81	102	109	120	65	18	2	1,643	

※1: 上皮内がん含む

※2: 上皮内がん除く

今年度集計対象年

平成17年以降診断分は収集がまだ充分に行われていない

注: 届出までに2~3年かかるので届出件数は近年ほど少ない

※大腸がん集計においてS63.H3H9H10の4年、各年に肛門がん1件がふくまれていた。(男性は無し)

(3) 登録の精度-平成16年罹患-

届出制度の指標として、全部位 I/D 比、DCO/I がある。全部位 I/D 比の基準は、1.5~2.0、DCO/I については 25%以下が望ましいとされている。沖縄県における全部位 I/D 比は、平成 16 年 1.46(3,665/2,516)であった。

DCO/I は、平成 16 年 39.8%(1,460/3,665)であった。DCO/I は平成元年から増加し、平成 10 年には 47.0%となったが、それ以降減少しつづけ、前年は 34.7%であった。

罹患数については、平成 19 年度(平成 16 年罹患集計分)は出張採録分が大きく減少した部分が影響し、前年度(3,911)より減少した(3,665)。医療機関からの自主的届出については概ね増加しており、今後、出張採録の効率化による件数増加を図りたい。

表3 登録の精度

	人口 (人)	悪性新生物			届出精度		診断精度	
		罹患数(I)	DCO	死亡数(D)	DCO/I(%)	I/D	H/I(%)	H/R(%)
昭和63年	1,205,079	2,387	0	1,356	0.0%	1.76	74.0	74.0
平成元年	1,213,739	2,334	657	1,423	28.1%	1.64	58.6	81.7
平成2年	1,222,399	2,326	681	1,551	29.3%	1.50	56.3	79.5
平成3年	1,232,608	2,896	742	1,557	25.6%	1.86	53.9	79.5
平成4年	1,242,819	2,917	810	1,745	27.8%	1.67	56.3	71.1
平成5年	1,253,024	3,118	888	1,742	28.5%	1.79	55.3	77.3
平成6年	1,263,235	3,117	1,051	1,777	33.7%	1.75	55.6	83.9
平成7年	1,273,444	3,076	991	1,943	32.2%	1.58	50.0	72.2
平成8年	1,283,653	3,164	1,234	2,026	39.0%	1.56	46.2	75.7
平成9年	1,293,864	2,803	1,313	2,028	46.8%	1.38	46.5	87.4
平成10年	1,304,069	2,995	1,409	2,134	47.0%	1.40	45.8	86.8
平成11年	1,314,280	3,099	1,442	2,101	46.5%	1.48	48.0	89.7
平成12年	1,318,220	3,339	1,440	2,194	43.1%	1.52	52.3	93.4
平成13年	1,327,178	3,239	1,329	2,275	41.0%	1.42	55.1	93.5
平成14年	1,336,126	3,840	1,447	2,411	37.7%	1.59	58.5	91.5
平成15年	1,345,079	3,911	1,357	2,325	34.7%	1.68	59.7	90.2
平成16年	1,352,912	3,665	1,460	2,516	39.8%	1.46	52.0	86.5

注

- D C O : 死亡票からの登録数再掲
- D C O / I : 罹患数における死亡数の割合
- H / I : 罹患数における組織診断割合
- H / R : 登録票における組織診断割合

(4)年齢階級別罹患数、罹患率及び年齢調整罹患率-その1(部位別男女別罹患数比較)

平成16年に確定診断のついたがん患者について、性別、部位別、年齢階級別罹患率を算出し、年齢調整罹患率を別記の式により求めた。表5～6は平成16年の年齢階級別罹患数、罹患率及び年齢調整罹患率である。平成16年のがん罹患数は3,665人、(男性1,975人、女性1,690人)であった。

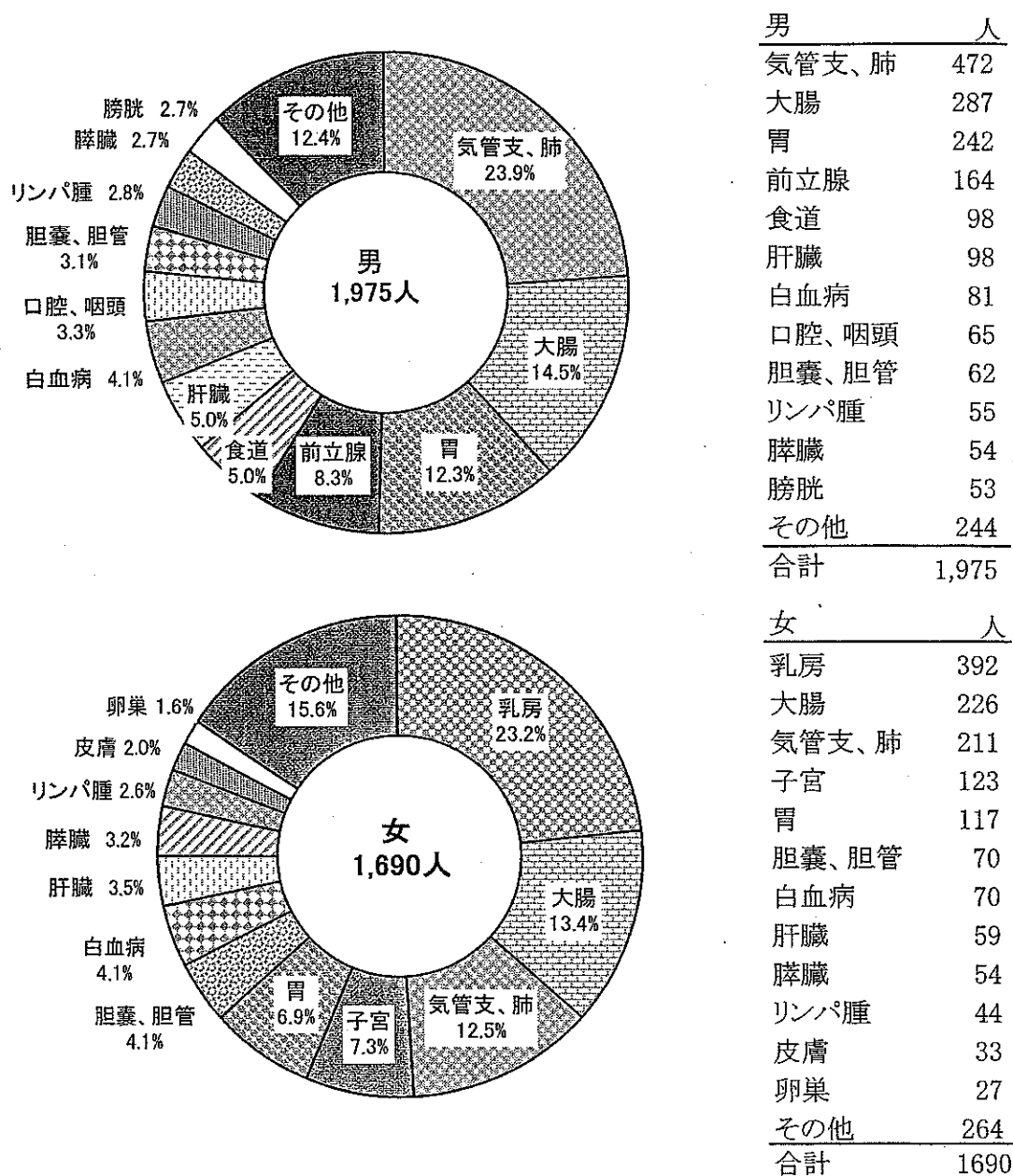


図2 男女別、部位別罹患数の比較 -平成16年-

(注) 表の数値について、上位12位以下の部位については、「その他」に含めた。

がんの部位別割合をみると(図2)、男で最も多いのが気管支・肺で472人(23.9%)、次いで大腸(結腸・直腸)287人(14.5%)、胃242人(12.3%)、前立腺164人(8.3%)、食道98人(5.0%)、肝臓98人(5.0%)、白血病81人(4.1%)、口腔・咽頭65人(3.3%)、胆嚢・胆管62人(3.1%)、リンパ腫55人(2.8%)、膵臓54人(2.7%)、膀胱53人(2.7%)、その他244人(12.4%)の順であった。

女で最も多かったのは乳房で 392 人(23.2%)、次いで大腸 226 人(13.4%)、気管支・肺 211 人(12.5%)、子宮 123 人(7.3%)、胃 117 人(6.9%)、胆嚢・胆管 70 人(4.1%)、白血病 70 人(4.1%)、肝臓 59 人(3.5%)、膵臓 54 人(3.2%)、リンパ腫 44 人(2.6%)、皮膚 33 人(2.0%)、卵巣 27 人(1.6%)その他 264 人(15.6%)の順であった。

2)主要部位別罹患割合—平成 5-6 年と平成 15-16 年の比較—その 1(罹患数比較)

表 4 は、平成 15-16 年と 10 年前の平成 5-6 年の各 2 年間の主要部位別、性別の罹患数、罹患割合、性比を比較したものである。15-16 年の男の罹患数は 4,092 人、女の罹患数は 3,571 人であり、10 年前の 5-6 年の男の罹患数 3,359 人、女の罹患数が 3,002 人で、男女とも増加している。

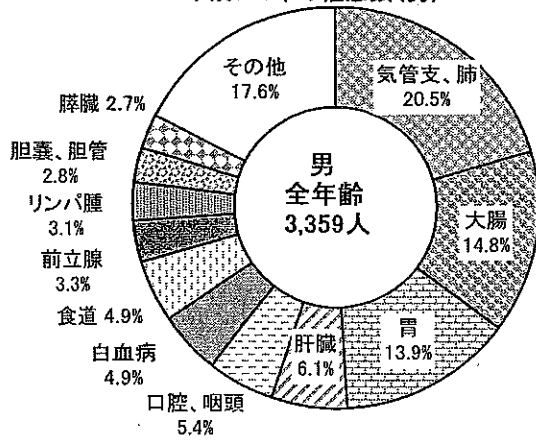
図 3 より、部位別の構成割合をみると、男では、罹患率 1 位(気管支・肺)、2 位(大腸)、3 位(胃)は 15-16 年、5-6 年とも同じ部位であった。前立腺が、5-6 年の 112 人(3.3%)が 15-16 年は 350 人(8.6%)と増加した。女では、平成 5-6 年の罹患 1 位~3 位は子宮、乳房、大腸であったが、平成 15-16 年は乳房、大腸、気管支・肺となった。平成 5-6 年では、乳房が 372 人(12.4%)であったが、平成 15-16 年では 755 人(21.1%)と増加した。

また、女を 1 とした場合の男の比(性比)をみると、ほとんどの部位で男が高く、喉頭(平成 5-6・11.8、平成 15-16・14.7)、食道(8.2、6.0)、口腔・咽頭(3.5、3.5)でその比が大きくなっている。女が高い部位としては、甲状腺(0.2、0.3)、皮膚(0.5、0.4)、胆嚢・胆管(0.7、0.8)であった。

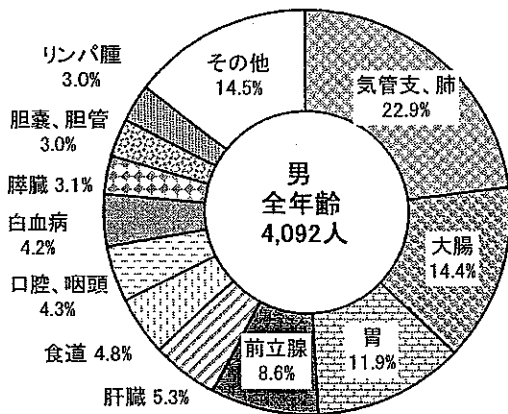
平成 5-6 年の部位別罹患数を 1 とすると、10 年後の平成 15-16 年は、男の前立腺が 3.1 倍(112→350)、女の乳房が 2.1 倍(372→755)に増えている。

ICD10コード	部位	平成5-平成6					平成15-16年				
		男(M)		女(F)		性比	男(M)		女(F)		性比
		数	%	数	%	M/F	数	%	数	%	M/F
C00-C96,D5,D6	全部位	3,359	100.0	3,002	100.0	1.1	4,092	100.0	3,571	100.0	1.1
C00-C14	口腔、咽頭	181	5.4	52	1.7	3.5	177	4.3	50	1.4	3.5
C15	食道	164	4.9	20	0.7	8.2	197	4.8	33	0.9	6.0
C16	胃	467	13.9	217	7.2	2.2	488	11.9	237	6.6	2.1
C18	結腸	351	10.4	252	8.4	1.4	364	8.9	361	10.1	1.0
C19-C21	直腸	148	4.4	108	3.6	1.4	225	5.5	91	2.5	2.5
C18-C20	大腸	498	14.8	360	12.0	1.4	589	14.4	452	12.7	1.3
C22	肝臓	204	6.1	117	3.9	1.7	217	5.3	129	3.6	1.7
C23-C24	胆嚢、胆管	95	2.8	137	4.6	0.7	123	3.0	147	4.1	0.8
C25	膵臓	91	2.7	79	2.6	1.2	128	3.1	131	3.7	1.0
C32	喉頭	59	1.8	5	0.2	11.8	44	1.1	3	0.1	14.7
C33-C34	気管支、肺	687	20.5	318	10.6	2.2	938	22.9	423	11.8	2.2
C43-C44	皮膚	53	1.6	103	3.4	0.5	37	0.9	91	2.5	0.4
C50,D05	乳房	4	0.1	372	12.4	·	1	0.0	755	21.1	·
C53-C55,C58,D06	子宮	-	-	470	15.7	-	-	-	332	9.3	-
C56	卵巣	-	-	89	3.0	-	-	-	76	2.1	-
C61	前立腺	112	3.3	-	-	-	350	8.6	-	-	-
C67	膀胱	75	2.2	38	1.3	2.0	87	2.1	37	1.0	2.4
C64-C66,C68	腎など	80	2.4	44	1.5	1.8	96	2.3	58	1.6	1.7
C70-C72	脳、神経系	41	1.2	42	1.4	1.0	48	1.2	51	1.4	0.9
C73	甲状腺	22	0.7	106	3.5	0.2	17	0.4	62	1.7	0.3
C81-C85,C96	リンパ腫	105	3.1	95	3.2	1.1	122	3.0	99	2.8	1.2
C88-C90	骨髄腫	16	0.5	18	0.6	0.9	23	0.6	31	0.9	0.7
C91-C95	白血病	165	4.9	127	4.2	1.3	171	4.2	145	4.1	1.2
	その他	239	7.1	193	6.4	1.2	239	5.8	229	6.4	1.0

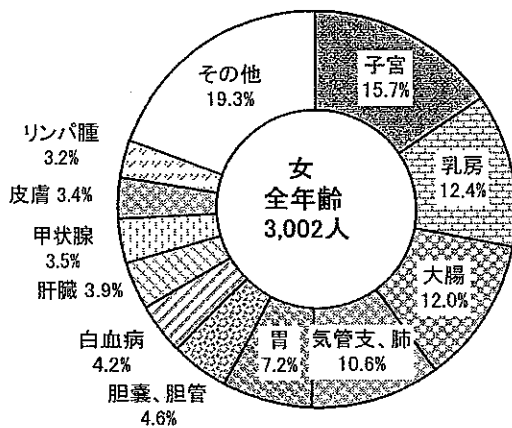
平成5-6年の罹患数(男)



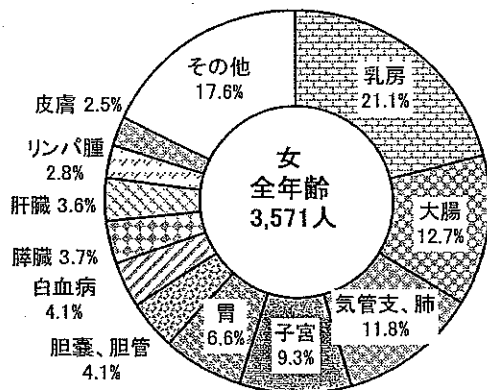
平成15-16年の罹患数(男)



平成5-6年の罹患数(女)



平成15-16年の罹患数(女)



平成5-6年

男	人数	%
気管支、肺	687	20.5
大腸	498	14.8
胃	467	13.9
肝臓	204	6.1
口腔、咽頭	181	5.4
白血病	165	4.9
食道	164	4.9
前立腺	112	3.3
リンパ腫	105	3.1
胆嚢、胆管	95	2.8
膵臓	91	2.7
その他	590	17.6
合計	3,359	100.0

平成15-16年

男	人数	%
気管支、肺	938	22.9
大腸	589	14.4
胃	488	11.9
前立腺	350	8.6
肝臓	217	5.3
食道	197	4.8
口腔、咽頭	177	4.3
白血病	171	4.2
膵臓	128	3.1
胆嚢、胆管	123	3.0
リンパ腫	122	3.0
その他	592	14.5
合計	4,092	100.0

平成5-6年

女	人数	%
子宮	470	15.7
乳房	372	12.4
大腸	360	12.0
気管支、肺	318	10.6
胃	217	7.2
胆嚢、胆管	137	4.6
白血病	127	4.2
肝臓	117	3.9
甲状腺	106	3.5
皮膚	103	3.4
リンパ腫	95	3.2
その他	580	19.3
合計	3,002	100.0

平成15-16年

女	人数	%
乳房	755	21.1
大腸	452	12.7
気管支、肺	423	11.8
子宮	332	9.3
胃	237	6.6
胆嚢、胆管	147	4.1
白血病	145	4.1
膵臓	131	3.7
肝臓	129	3.6
リンパ腫	99	2.8
皮膚	91	2.5
その他	630	17.6
合計	3,571	100.0

図3 部位別罹患割合の比較

3) 主要部位別罹患割合—平成 5-6 年と平成 15-16 年の比較—その 2 (部位別年齢階級別罹患率比較)

平成 15-16 年と、平成 5-6 年の年齢階級別罹患率を比較すると、全部位では、男では 55-84 歳について、15-16 年がやや低い値となった。女では、75-84 歳で 15-16 年は低い値を示しているが、85 歳以上では 15-16 年が高い値となった。男の胃、結腸は概ね 65 歳以上で 15-16 年は低い値を示した。また、肺・気管支では、60 歳代～70 歳代まで 15-16 年は低い値だが、80 歳以上では 5-6 年よりも顕著に高い値となった。また、前立腺については、ほぼ全年齢において 15-16 年が高い値を示した。女では、乳房について 15-16 年が高い値を示し、子宮については 15-16 年は低い値となった。

図4-1 部位別年齢階級別罹患率(人口10万対 全部位、胃、結腸)

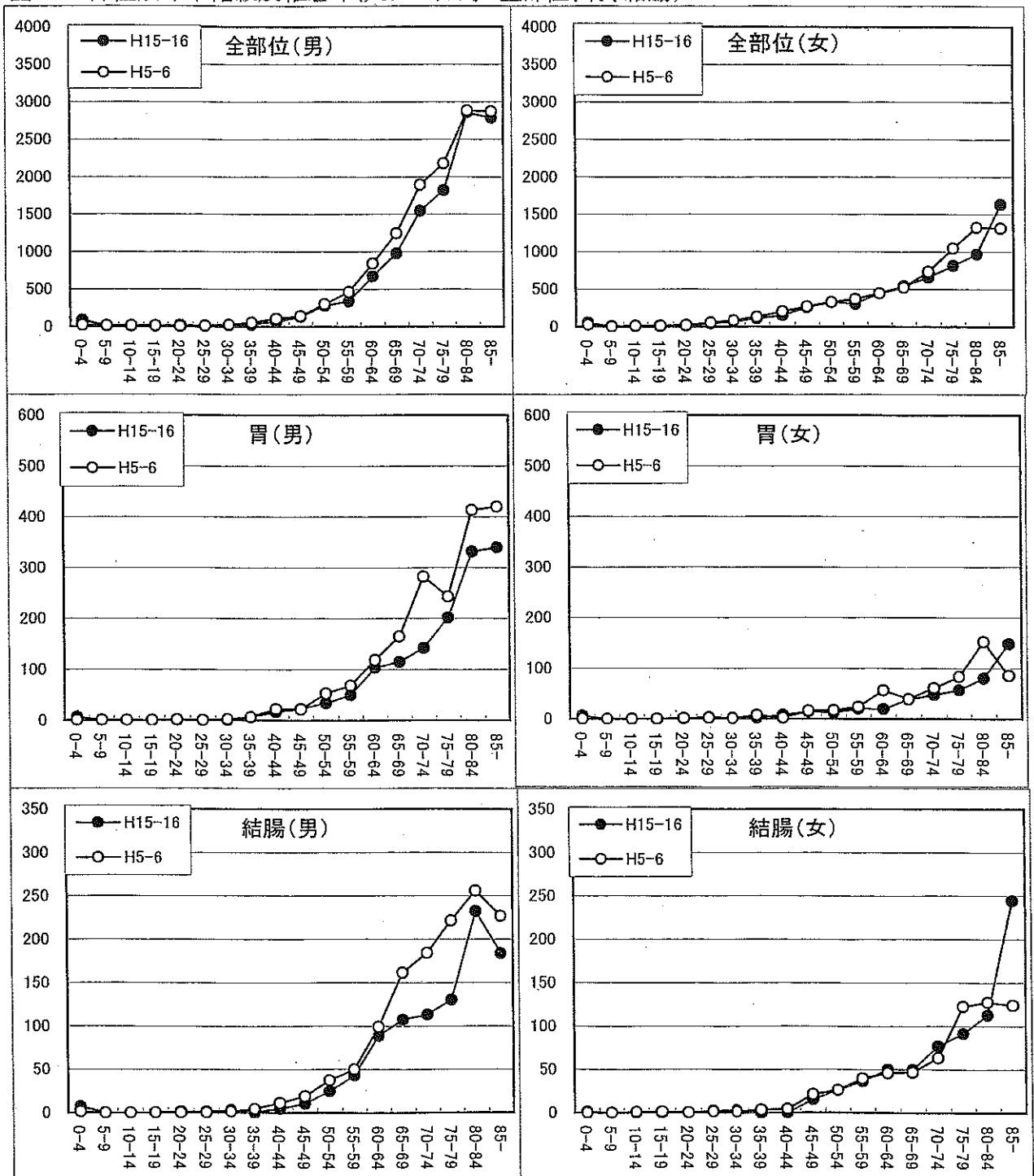


图4-2 部位別年令階級別罹患率(人口10万対 直腸、肝臓、胆嚢・胆管、気管支・肺)

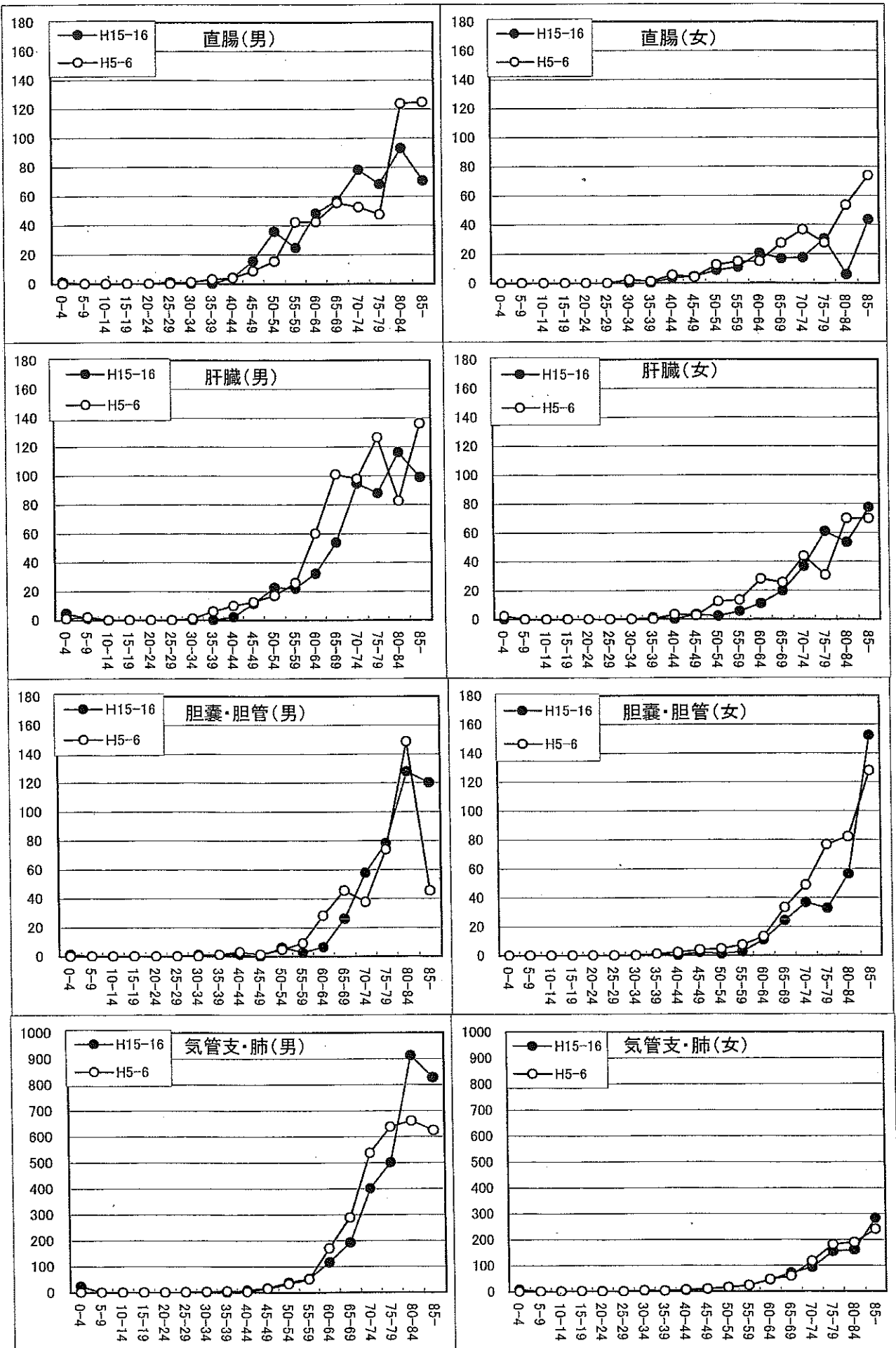
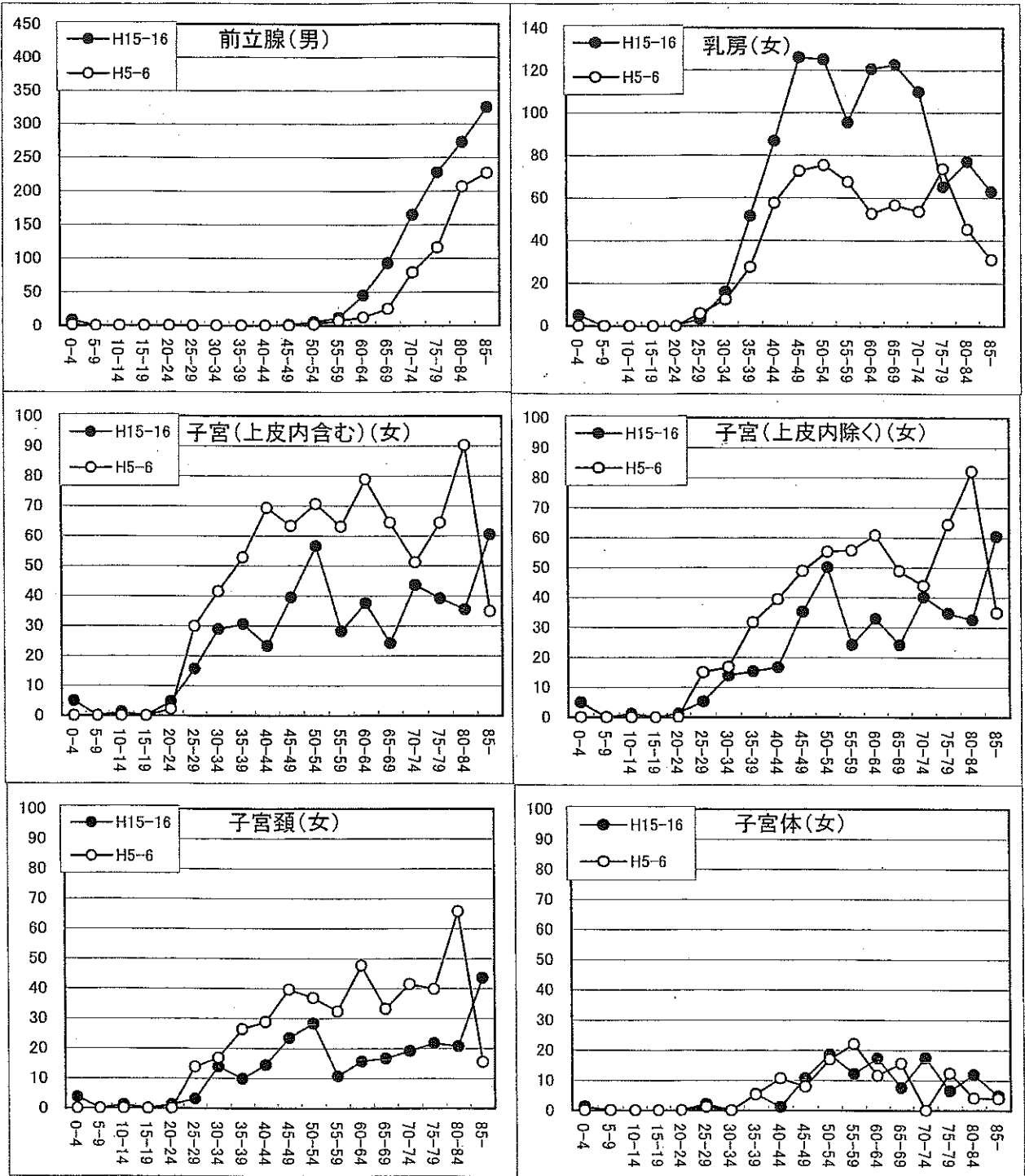


图4-3 部位別年令階級別罹患率(人口10万対 前立腺、乳房、子宮(上皮内含む、除く)、子宮頸、子宮体



4) 年齢階級別罹患率および年齢調整罹患率(人口 10 万対) —平成 16 年—

本県の、人口 10 万人当たりの粗罹患率は男 290.6、女は 245.4 であった。

全部位の罹患率を年齢階級別で見ると、20 代後半～50 代前半のがん罹患は女がやや高い値となっているが、50 代後半以降では男が高く推移しており、60 歳以上から急激に増加し、80 台前半でピークとなっている。女の場合、50 代後半以降の増加が男と比較して緩やかなものとなっており、85 歳以上でピークとなっている。全国(平成 13 年)と比較すると、本県のがん罹患率は、全国のそれよりやや低めに推移している。

図5-1 沖縄県全部位年齢階級別罹患率(平成16年:男女)

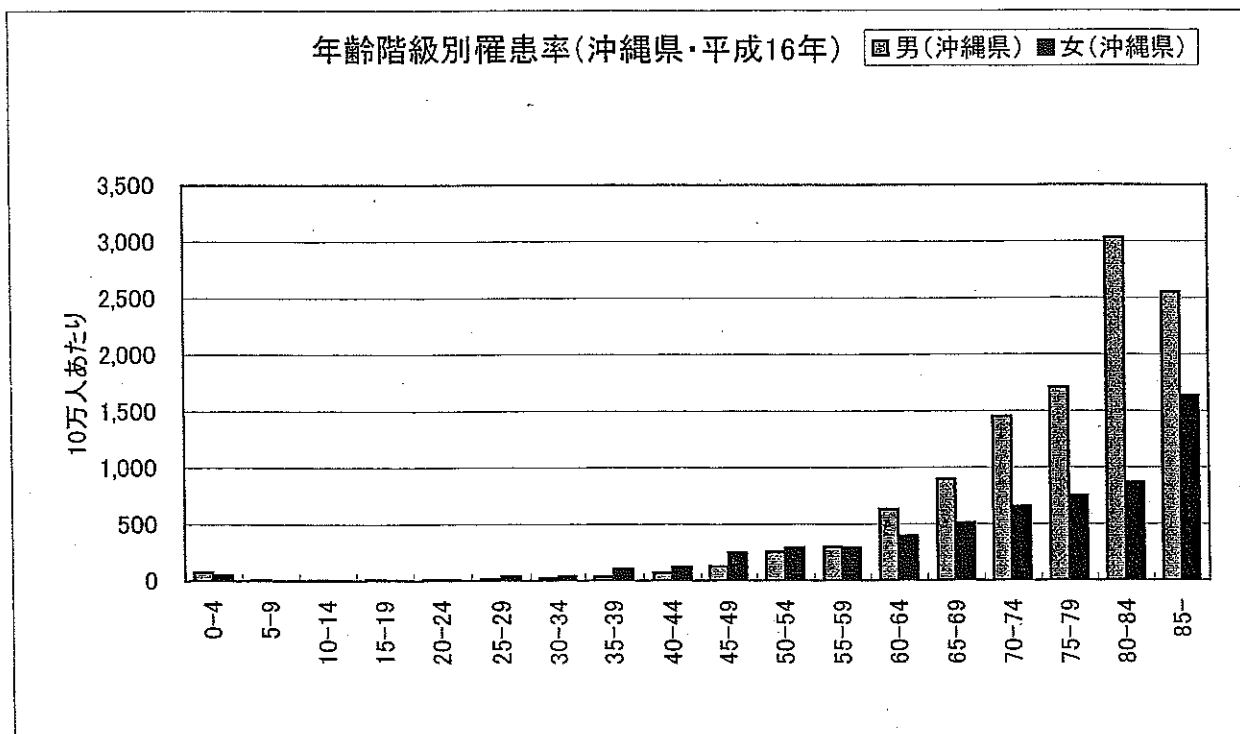


図5-2 全国全部位年齢階級別罹患率(平成13年:男女)

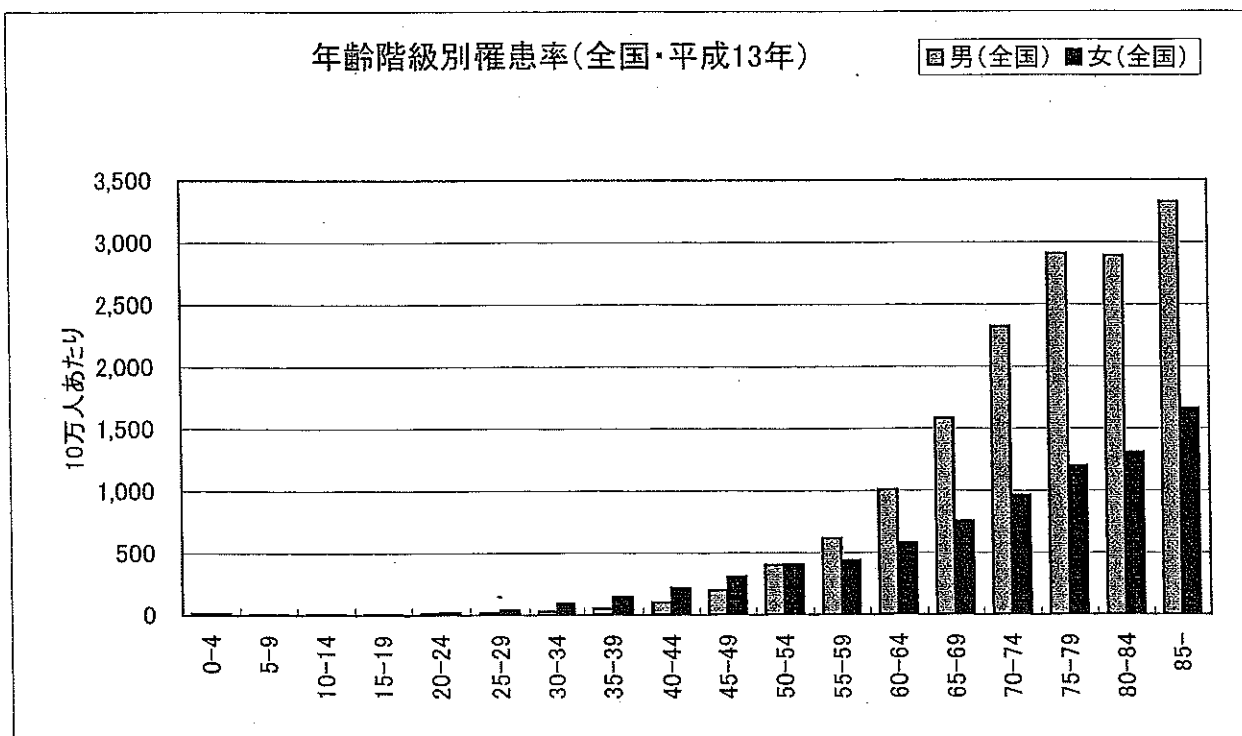


表5-1 沖縄県悪性新生物年齢階級別罹患数

ICD10	部位	年齢階級別罹患数																	罹患数計	
		0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84		85-
C00-C96,D5,D6	全部位	34	4	2	4	4	6	13	15	31	62	127	118	195	277	362	271	266	184	1,975
C00-C14	口腔、咽頭	-	-	-	-	-	1	1	2	-	4	8	3	6	7	7	15	6	5	65
C15	食道	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	9	13	12	25	8	14	7	98
C16	胃	2	-	-	-	-	-	-	5	7	14	16	17	28	38	34	27	31	23	242
C18	結腸	2	-	-	-	-	1	2	-	2	5	9	17	27	28	33	19	21	9	175
C19-C21	直腸および肛門	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7	14	12	13	18	22	11	9	4	112
C18-C20	大腸(再掲)	2	-	-	-	-	1	2	-	4	12	23	29	40	46	55	30	30	13	287
C22	肝臓	3	1	-	-	-	-	-	-	-	6	10	6	8	18	22	12	8	4	98
C23-C24	胆嚢、胆管	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	1	3	11	13	9	12	10	62
C25	膵臓	1	-	-	-	-	-	-	-	2	3	3	3	5	10	13	5	10	2	54
C32	喉頭	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	1	3	5	3	2	-	18
C33-C34	気管支、肺	12	-	-	-	-	-	2	-	5	11	22	23	35	53	90	79	83	57	472
C43-C44	皮膚	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	2	-	1	3	-	1	4	3	16
C50,D05	乳房	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
C53-C55,C58,D06	子宮※1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C53-C55,C68	子宮※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C53	子宮頸(再掲)※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C54	子宮体(再掲)※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C56	卵巣	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C61	前立腺	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	12	23	38	32	28	23	164
C67	膀胱	2	-	-	-	-	-	-	1	-	3	2	2	4	6	9	10	5	11	53
C64-C66,C68	腎など	1	-	-	-	-	1	1	1	-	2	5	4	7	5	7	4	4	2	44
C70-C72	脳、神経系	2	1	-	-	-	-	3	1	3	1	1	1	1	1	2	-	3	-	19
C73	甲状腺	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	1	1	2	1	-	10
C81-C85,C96	リンパ腫	1	1	-	1	-	-	2	2	4	1	4	-	7	8	8	6	4	6	55
C88-C90	骨髄腫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	2	2	1	1	2	-	12
C91-C95	白血病	1	1	1	2	-	2	1	1	4	-	6	6	8	13	12	9	9	5	81
C915	ATL(再掲)	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	2	3	6	7	7	7	3	39
	その他	2	-	-	1	3	-	-	1	4	6	8	8	14	16	20	18	10	13	124
	沖縄県人口平成16年(人)	42,150	43,835	45,719	46,676	42,250	46,713	50,028	45,256	45,355	48,162	49,923	39,725	30,804	30,964	24,972	15,860	8,769	7,212	664,373
	世界人口(人)	12,000	10,000	9,000	9,000	8,000	8,000	6,000	6,000	6,000	6,000	5,000	4,000	4,000	3,000	2,000	1,000	500	500	100,000
	昭和60年日本モデル人口(千人)	8,180	8,338	8,497	8,655	8,814	8,972	9,130	9,289	9,400	8,651	7,616	6,581	5,546	4,511	3,476	2,441	1,406	784	120,287

表5-2 沖縄県悪性新生物年齢階級別罹患数

確診年：平成16年 性別：女

ICD10	部位	年齢階級別罹患数																	罹患数計	
		0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84		85-
C00-C96,D5,D6	全部位	20	0	1	3	4	19	22	48	55	116	137	111	124	170	190	176	149	345	1690
C00-C14	口腔、咽頭	-	-	-	-	-	1	-	3	1	1	-	3	4	3	1	2	1	4	24
C15	食道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	2	2	1	3	3	15
C16	胃	3	-	-	-	1	2	1	2	2	6	8	9	6	10	11	10	16	30	117
C18	結腸	1	-	-	-	-	2	1	-	-	10	12	15	12	18	25	16	20	51	183
C19-C21	直腸および肛門	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4	-	7	6	5	6	-	10	43
C18-C20	大腸(再掲)	1	-	-	-	-	2	1	-	1	14	16	15	19	24	30	22	20	61	226
C22	肝臓	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	5	6	10	12	7	17	59
C23-C24	胆嚢、胆管	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	2	5	10	10	8	32	70
C25	膵臓	1	-	-	-	-	-	-	2	-	5	1	5	2	5	8	10	8	7	54
C32	喉頭	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
C33-C34	気管支、肺	4	-	-	-	-	1	1	1	2	2	11	9	9	28	25	34	25	60	211
C43-C44	皮膚	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	1	3	3	9	3	-	11	33
C50,D05	乳房	2	-	-	-	-	2	6	25	36	60	56	34	37	42	40	23	17	12	392
C53-C55,C58,D06	子宮※1	1	-	-	-	2	7	9	7	5	12	20	8	9	4	10	10	5	14	123
C53-C55,C58	子宮※2	1	-	-	-	1	2	5	3	5	11	17	7	8	4	10	10	5	14	103
C53	子宮頸(再掲)※2	-	-	-	-	1	1	5	2	5	7	8	3	5	1	3	5	4	8	58
C54	子宮体(再掲)※2	1	-	-	-	-	1	-	1	-	3	7	4	3	3	6	3	1	2	35
C56	卵巣	-	-	-	-	1	-	1	-	2	1	2	2	8	1	-	-	4	4	27
C61	前立腺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C67	膀胱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	2	2	5	7	20
C64-C66,C68	腎など	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	2	-	-	5	2	5	-	3	22
C70-C72	脳、神経系	1	-	-	1	-	1	-	-	2	-	3	-	2	1	-	-	7	4	22
C73	甲状腺	-	-	-	-	-	-	1	2	1	2	3	-	3	-	2	2	-	8	24
C81-C85,C96	リンパ腫	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4	2	2	4	5	5	5	13	44
C88-C90	骨髄腫	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	4	1	2	2	4	16
C91-C95	白血病	-	-	1	-	-	-	1	1	1	2	5	9	4	10	11	7	5	13	70
C915	ATL(再掲)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	4	3	6	6	4	4	10	45
	その他	4	-	-	1	-	2	1	2	1	2	4	8	7	13	11	15	11	38	120
	沖縄県人口平成16年(人)	39,950	41,576	43,443	44,624	42,418	47,520	50,997	45,939	44,837	46,550	46,842	38,126	31,548	33,340	29,057	23,460	17,175	21,137	688,539
	世界人口(人)	12,000	10,000	9,000	9,000	8,000	8,000	6,000	6,000	6,000	6,000	5,000	4,000	4,000	3,000	2,000	1,000	500	500	100,000
	昭和60年日本モデル人口(千人)	8.180	8.338	8.497	8.655	8.814	8.972	9.130	9.289	9.400	8.651	7.616	6.581	5.546	4.511	3.476	2.441	1.406	784	120,287

※1:上皮内がん含む ※2:上皮内がん除く

表6-1 沖縄県悪性新生物年齢階級別罹患率及び年齢調整罹患率(人口10万対)

確診年:平成16年 性別:男

ICD10	部位	年齢階級別罹患率																	粗罹患率			年齢調整罹患率	
		0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-	全年齢	世界人口		日本人人口
C00-C96,D5,D6	全部位	80.7	9.1	4.4	8.6	9.5	12.8	26.0	33.1	66.1	130.8	256.4	294.5	623.3	884.9	1437.6	1670.9	2965.0	2537.4	290.6	179.7	251.6	
C00-C14	口腔、咽頭	-	-	-	-	-	2.1	2.0	4.4	-	8.3	16.0	5.0	19.5	22.6	28.0	88.3	68.4	55.5	9.3	5.8	8.4	
C15	食道	2.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18.0	22.7	42.2	42.0	100.1	50.4	159.7	97.1	14.8	8.7	12.4	
C16	胃	4.7	-	-	-	-	-	-	11.0	15.4	29.1	32.0	45.3	90.9	122.7	136.2	170.2	353.5	332.8	36.4	22.3	31.2	
C18	結腸	4.7	-	-	-	-	2.1	4.0	-	4.4	10.4	18.0	42.8	84.4	90.4	132.1	113.5	228.1	124.8	25.6	16.4	22.7	
C19-C21	直腸、肛門	-	-	-	-	-	-	-	-	4.4	14.5	28.0	30.2	42.2	58.1	88.1	69.4	102.6	55.5	16.9	10.4	14.5	
C18-C20	大腸(再掲)	4.7	-	-	-	-	2.1	4.0	-	8.8	24.9	46.1	73.0	126.6	148.6	220.2	182.8	330.7	180.3	42.4	26.8	37.1	
C22	肝臓	7.1	2.3	-	-	-	-	-	-	-	12.5	20.0	15.1	22.7	58.1	88.1	69.4	91.2	55.5	14.3	9.5	12.5	
C23-C24	胆嚢、胆管	-	-	-	-	-	-	2.0	2.2	-	-	2.0	-	9.7	35.5	44.0	56.7	136.8	138.7	8.9	4.9	7.5	
C25	膵臓	2.4	-	-	-	-	-	-	-	-	4.2	6.0	7.6	16.2	32.3	52.1	25.2	114.0	27.7	7.8	4.8	6.9	
C32	喉頭	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.1	2.0	5.0	3.2	9.7	20.0	12.6	22.8	-	2.6	1.6	2.3	
C33-C34	気管支、肺	28.5	-	-	-	-	-	4.0	-	11.0	22.8	48.1	57.9	113.6	167.9	360.4	498.1	900.9	762.6	69.2	40.8	59.1	
C43-C44	皮膚	-	-	-	-	2.4	-	-	-	-	2.1	2.0	-	3.2	9.7	-	6.3	45.6	41.6	2.3	1.4	2.0	
C50,D05	乳房	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.0	-	-	-	0.2	0.1	0.1	
C53-C55,C58,D06	子宮※1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C53-C55,C58	子宮※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C53	子宮頸(再掲)※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C54	子宮体(再掲)※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C56	卵巣	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C61	前立腺	9.5	-	-	-	-	-	-	-	-	4.0	5.0	39.0	74.3	156.2	156.2	195.5	307.9	332.8	24.1	13.6	20.1	
C67	膀胱	4.7	-	-	-	-	-	-	2.2	-	6.0	5.0	16.2	19.4	36.0	56.7	57.0	152.5	7.8	7.8	4.7	6.5	
C64-C66,C68	腎など	2.4	-	-	-	-	2.1	2.0	2.2	4.2	10.0	10.1	19.5	16.1	28.0	25.2	45.6	27.7	6.5	6.5	4.4	5.8	
C70-C72	脳、神経系	4.7	2.3	-	-	-	-	6.0	2.2	6.6	2.1	2.0	2.5	3.2	6.5	-	6.3	34.2	-	2.9	2.5	2.8	
C73	甲状腺	-	-	2.2	-	-	2.1	-	-	-	-	2.0	2.5	3.2	3.2	8.0	12.6	11.4	-	1.5	1.0	1.3	
C81-C85,C96	リンパ腫	2.4	2.3	-	2.1	-	-	4.0	4.4	8.8	2.1	10.0	-	22.7	22.6	32.0	37.8	34.2	83.2	8.0	5.6	7.2	
C88-C90	骨髄腫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.1	4.0	2.5	6.5	3.2	4.0	6.3	22.8	-	1.7	1.1	1.6	
C91-C95	白血病	2.4	2.3	2.2	4.3	-	4.3	2.0	2.2	6.6	2.1	10.0	15.1	26.0	38.8	40.0	56.7	114.0	69.3	11.6	8.1	10.7	
C915	ATL(再掲)	-	-	-	-	-	-	-	2.2	2.2	-	4.0	5.0	9.7	19.4	28.0	44.1	79.8	41.6	5.9	4.2	5.4	
	その他	4.7	-	-	2.1	7.1	-	-	2.2	8.8	12.5	16.0	20.1	42.2	51.7	80.1	113.5	114.0	180.3	18.5	11.9	16.0	
	沖縄県人口平成16年(人)	42,150	43,835	45,719	46,676	42,250	46,713	50,028	45,256	45,355	48,162	49,923	39,725	30,804	30,964	24,972	15,860	8,769	7,212	664,373			
	世界人口(人)	12,000	10,000	9,000	9,000	8,000	8,000	6,000	6,000	6,000	6,000	5,000	4,000	4,000	4,000	3,000	2,000	1,000	500	500	100,000		
	昭和60年日本モデル人口(千人)	8,180	8,338	8,497	8,655	8,814	8,972	9,130	9,289	9,400	8,651	7,616	6,581	5,546	4,511	3,476	2,441	1,406	784	120,287			

表6-2 沖縄県悪性新生物年齢階級別罹患率及び年齢調整罹患率(人口10万対)
 確診年:平成16年 性別:女

ICD10	部位	年齢階級別罹患率											年齢調整罹患率									
		0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-	全年齢	世界人口	日本人人口
C00-C96,D5,D6	全部位	50.1	0.0	2.3	6.7	9.4	37.9	39.2	98.0	120.4	249.2	281.8	278.0	370.9	491.9	640.1	733.2	855.9	1594.4	245.4	132.3	173.2
C00-C14	口腔、咽頭	-	-	-	-	-	2.1	-	6.5	2.2	2.1	-	7.9	12.7	3.4	8.5	5.8	18.9	3.5	2.2	2.8	
C15	食道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.3	-	5.2	-	6.9	4.3	17.5	14.2	2.2	1.0	1.4	
C16	胃	7.5	-	-	-	2.4	4.2	2.0	4.4	4.5	12.9	17.1	23.6	19.0	37.9	42.6	93.2	141.9	17.0	8.7	11.1	
C18	結腸	2.5	-	-	-	-	4.2	2.0	-	-	21.5	25.6	39.3	38.0	86.0	68.2	116.4	241.3	26.6	12.2	16.5	
C19-C21	直腸	-	-	-	-	-	-	-	-	2.2	8.6	8.5	-	22.2	18.0	17.2	25.6	47.3	6.2	3.3	4.4	
C18-C20	大腸(再掲)	2.5	-	-	-	-	4.2	2.0	-	2.2	30.1	34.2	39.3	60.2	103.2	93.8	116.4	288.6	32.8	15.6	20.9	
C22	肝臓	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.3	-	-	15.8	18.0	34.4	51.2	40.8	8.6	3.2	4.7	
C23-C24	胆嚢、胆管	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.3	-	2.6	6.3	15.0	34.4	42.6	46.6	10.2	3.2	4.7	
C25	膵臓	2.5	-	-	-	-	-	-	4.4	-	10.7	2.1	13.1	6.3	15.0	27.5	42.6	46.6	7.8	3.9	5.4	
C32	喉頭	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.3	-	0.1	0.0	0.1	
C33-C34	気管支、肺	10.0	-	-	-	-	-	2.0	2.2	4.5	4.3	23.5	23.6	28.5	84.0	86.0	144.9	145.6	30.6	13.1	17.9	
C43-C44	皮膚	-	-	-	-	-	2.1	-	-	-	2.1	2.1	2.6	9.5	9.0	31.0	12.8	52.0	4.8	2.2	2.9	
C50,D05	乳房	5.0	-	-	-	-	4.2	11.8	54.4	80.3	128.9	119.6	89.2	117.3	126.0	137.7	98.0	56.8	56.9	40.0	51.4	
C53-C55,C58,D06	子宮※1	2.5	-	-	-	4.7	14.7	17.6	15.2	11.2	25.8	42.7	21.0	28.5	12.0	34.4	42.6	29.1	66.2	17.9	12.1	15.1
C53-C55,C58	子宮※2	2.5	-	-	-	2.4	4.2	9.8	6.5	11.2	23.6	36.3	18.4	25.4	12.0	34.4	42.6	29.1	66.2	15.0	9.4	12.0
C53	子宮頸(再掲)※2	-	-	-	-	2.4	2.1	9.8	4.4	11.2	15.0	17.1	7.9	15.8	3.0	10.3	21.3	23.3	37.8	8.4	5.4	7.0
C54	子宮体(再掲)※2	2.5	-	-	-	-	2.1	-	2.2	-	6.4	14.9	10.5	9.5	9.0	20.6	12.8	5.8	5.1	3.4	4.2	
C56	卵巣	-	-	-	2.2	2.4	-	2.0	-	4.5	2.1	4.3	5.2	25.4	3.0	-	-	23.3	18.9	3.9	2.6	3.2
C61	前立腺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C67	膀胱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.1	2.1	2.6	3.2	-	6.9	8.5	29.1	33.1	2.9	1.0	1.5
C64-C66,C68	腎など	-	-	-	-	-	-	-	6.5	-	4.3	5.2	-	15.0	6.9	6.9	21.3	-	3.2	1.7	2.3	
C70-C72	脳、神経系	2.5	-	-	2.2	-	2.1	-	-	4.5	-	6.4	-	6.3	3.0	-	-	40.8	18.9	3.2	1.9	2.2
C73	甲状腺	-	-	-	-	-	-	2.0	4.4	2.2	4.3	6.4	-	9.5	-	6.9	8.5	-	37.8	3.5	1.9	2.4
C81-C85,C96	リンパ腫	5.0	-	-	-	-	-	-	-	2.2	2.1	8.5	5.2	6.3	12.0	17.2	21.3	29.1	61.5	6.4	3.1	3.9
C88-C90	骨髄腫	2.5	-	-	-	-	2.1	-	-	-	-	-	3.2	12.0	3.4	8.5	11.6	18.9	2.3	2.3	1.3	1.5
C91-C95	白血病	-	-	2.3	-	-	-	2.0	2.2	2.2	4.3	10.7	23.6	12.7	30.0	37.9	29.8	29.1	61.5	10.2	5.2	7.1
C915	ATL(再掲)	-	-	-	-	-	-	2.0	-	-	4.3	10.7	10.5	9.5	18.0	20.6	17.1	23.3	47.3	6.5	3.9	5.2
	その他	10.0	-	-	2.2	-	4.2	2.0	4.4	2.2	4.3	8.5	21.0	22.2	39.0	37.9	63.9	64.0	179.8	17.4	8.4	10.6
	沖縄県人口平成16年(人)	39,950	41,576	43,443	44,624	42,418	47,520	50,997	45,939	44,837	46,550	46,842	38,126	31,548	33,340	29,057	23,460	17,175	21,137	688,539	500	100,000
	世界人口(人)	12,000	10,000	9,000	9,000	8,000	8,000	6,000	6,000	6,000	6,000	5,000	4,000	4,000	3,000	2,000	1,000	500	500	100,000	784	120,287
	昭和60年日本モデル人口(千人)	8,180	8,338	8,497	8,655	8,814	8,972	9,130	9,289	9,400	8,651	7,616	6,581	5,546	4,511	3,476	2,441	1,406	784	120,287		

※1:上皮内がん含む ※2:上皮内がん除く

(5) 年齢調整罹患率の年次推移

沖縄県男の全部位における年齢調整罹患率（人口10万対、基準人口：日本人口）は、平成16年251.6で、全国値（平成13年）の380.0に比べて低い値となった。各部位別に本県（平成16年）と全国値（平成13年）を比較すると、胃（本県:31.2、全国:84.4）、結腸（本県:22.7、全国:42.7）、直腸及び肛門（本県:14.5、全国:25.5）、肝臓（本県:12.5、全国:32.2）等に本県は明確に低い値となった。気管支・肺（本県:59.1、全国:56.5）白血病（本県:10.7、全国:6.4）については本県が高い値となった。

年次推移では、気管支・肺が増減を繰り返しながらやや微減傾向にあるが、前立腺は増加傾向にあった。

表7-1 年齢調整罹患率の年次推移(男)

ICD10コード	部位	基準人口:世界人口									
		平成8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	平成13年
C00-C96,D05,D06	全部位	204.9	172.8	183.1	181.9	194.2	175.4	209.3	200.6	179.7	268.6
C00-C14	口腔、咽頭	7.4	7.7	7.5	7.4	10.4	8.5	11.2	11.6	5.8	6.2
C15	食道	8.7	9.0	11.8	9.5	10.7	7.7	7.8	9.3	8.7	11.5
C16	胃	27.0	22.5	23.9	23.7	20.8	20.0	20.8	23.3	22.3	59.6
C18	結腸	20.1	18.6	15.9	15.6	14.5	17.9	20.8	18.5	16.4	30.3
C19-C21	直腸および肛門	11.9	9.6	7.7	7.2	11.5	10.1	15.4	11.3	10.4	18.5
C18-C20	大腸(再掲)	31.6	27.9	23.6	22.6	25.9	28.1	35.7	29.8	26.8	*
C22	肝臓	11.4	9.4	10.2	10.9	11.7	8.4	12.0	11.0	9.5	23.1
C23-C24	胆嚢、胆管	5.4	4.1	5.0	5.0	6.3	4.4	6.5	5.0	4.9	6.3
C25	膵臓	5.7	6.0	5.3	5.4	6.1	4.2	5.6	6.5	4.8	9.1
C32	喉頭	2.0	3.0	2.7	2.2	3.3	2.0	2.7	2.3	1.6	2.6
C33-C34	気管支、肺	49.9	39.8	47.8	42.0	43.4	41.9	41.4	40.6	40.8	38.0
C43-C44	皮膚	4.4	2.5	2.9	3.0	3.3	2.8	3.1	2.1	1.4	3.3
C50,D05	乳房	0.1	0.1	0.2	0.3	0.1	0.1	0.2	-	0.1	*
C53-C55,C58,D06	子宮※1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C53-C55,C58	子宮※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C53	子宮頸(再掲)※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C54	子宮体(再掲)※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C56	卵巣	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C61	前立腺	9.3	6.7	7.7	11.5	11.3	11.7	14.8	16.3	13.6	17.1
C67	膀胱	4.1	3.2	3.3	5.0	5.1	3.9	5.7	2.8	4.7	9.5
C64-C66,C68	腎、尿管等	5.4	3.7	3.0	3.3	5.7	5.4	5.3	4.9	4.4	6.9
C70-C72	脳、神経系	3.3	3.2	2.8	2.8	2.1	3.4	2.3	3.3	2.5	2.8
C73	甲状腺	0.6	1.1	0.9	0.5	1.0	0.5	0.7	0.7	1.0	1.7
C81-C85,C96	リンパ腫	5.7	4.0	5.0	5.1	7.0	4.8	6.6	7.0	5.6	6.9
C88-C90	骨髄腫	1.2	1.2	0.9	0.6	1.3	1.4	1.0	1.0	1.1	1.6
C91-C95	白血病	9.4	8.8	6.2	9.8	7.9	7.0	8.9	10.4	8.1	5.2
C915	成人T細胞性白血病(再掲)	5.3	5.3	3.2	6.3	3.6	3.8	4.6	4.6	4.2	*

ICD10コード	部位	基準人口:日本人口									
		平成8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	平成13年
C00-C96,D05,D06	全部位	294.2	250.0	263.8	260.5	278.3	248.4	295.4	277.0	251.6	380.0
C00-C14	口腔、咽頭	10.6	10.7	10.6	10.3	14.6	12.2	15.4	15.1	8.4	8.4
C15	食道	12.5	12.8	16.9	13.5	15.1	10.2	10.9	13.0	12.4	16.0
C16	胃	38.3	32.3	34.0	34.7	30.5	29.2	29.8	32.5	31.2	84.4
C18	結腸	29.4	26.4	22.7	22.4	20.3	25.2	28.7	24.9	22.7	42.7
C19-C21	直腸および肛門	16.4	13.0	10.4	9.8	15.8	13.3	20.3	15.1	14.5	25.5
C18-C20	大腸(再掲)	45.2	39.1	33.1	32.1	35.7	38.5	48.3	40.0	37.1	*
C22	肝臓	16.2	13.8	14.6	15.5	16.5	11.6	17.3	15.6	12.5	32.2
C23-C24	胆嚢、胆管	8.2	6.1	7.3	7.1	9.4	6.8	9.9	7.8	7.5	9.4
C25	膵臓	8.4	8.8	7.5	8.0	8.6	6.2	8.3	9.7	6.9	13.0
C32	喉頭	3.1	4.3	4.0	2.9	4.3	2.6	3.5	3.5	2.3	3.7
C33-C34	気管支、肺	74.5	61.0	72.4	62.1	67.3	62.1	62.5	59.6	59.1	56.5
C43-C44	皮膚	6.2	3.6	4.2	4.6	4.9	3.9	4.4	2.8	2.0	4.7
C50,D05	乳房	0.1	0.2	0.5	0.4	0.2	0.1	0.3	-	0.1	*
C53-C55,C58,D06	子宮※1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C53-C55,C58	子宮※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C53	子宮頸(再掲)※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C54	子宮体(再掲)※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C56	卵巣	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C61	前立腺	14.0	10.6	12.4	18.1	17.2	17.9	22.1	23.7	20.1	26.2
C67	膀胱	6.2	4.8	5.1	7.1	7.4	5.6	8.7	4.3	6.5	13.9
C64-C66,C68	腎、尿管等	7.1	5.2	4.2	5.0	7.8	7.0	7.1	6.9	5.8	9.6
C70-C72	脳、神経系	4.1	3.9	3.4	3.1	2.4	3.8	2.5	3.9	2.8	3.3
C73	甲状腺	0.7	1.6	1.4	0.8	1.3	0.6	0.9	1.0	1.3	2.3
C81-C85,C96	リンパ腫	7.9	6.1	7.0	6.9	9.5	7.1	8.2	8.8	7.2	9.4
C88-C90	骨髄腫	1.8	1.8	1.1	0.9	1.9	1.8	1.5	1.4	1.6	2.4
C91-C95	白血病	12.2	11.5	8.8	13.6	10.1	9.2	11.7	11.8	10.7	6.4
C915	成人T細胞性白血病(再掲)	7.1	7.5	4.7	9.2	5.6	5.1	6.6	6.1	5.4	*

※1:上皮内がん含む

※2:上皮内がん除く

女の全部位における年齢調整罹患率（人口 10 万対、基準人口：日本人口）は、平成 16 年は 173.2 で、全国値（平成 13 年）の 247.0 に比べて明確に低い値となった。本県（平成 16 年）と全国値（平成 13 年）を比較すると、胃（本県:11.1、全国:32.7）、結腸（本県:16.5、全国:26.4）、直腸及び肛門（本県:4.4、全国:12.4）、肝臓（本県:4.7、全国:10.9）等に本県は明確に低い値となった。乳房（本県:51.4、全国:51.0）、白血病（本県:7.1、全国:4.1）は全国より高い値となった。年次推移では、乳房が確実な増加傾向を示した。

表7-2 年齢調整罹患率の年次推移(女)

基準人口：世界人口

ICD10コード	部位	平成									全国
		8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	平成13年
C00-C96,D05,D06	全部位	134.8	119.5	112.1	108.8	134.2	133.7	150.4	155.7	132.3	183.8
C00-C14	口腔、咽頭	2.2	1.1	2.5	1.8	1.5	3.2	3.2	2.1	2.2	1.9
C15	食道	0.8	0.8	0.7	0.9	0.8	0.8	0.6	1.2	1.0	1.5
C16	胃	8.1	9.5	7.3	7.8	8.9	6.8	8.7	8.5	8.7	23.4
C18	結腸	10.8	8.9	8.0	9.4	9.9	10.1	12.3	11.5	12.2	18.9
C19-C21	直腸および肛門	4.5	3.9	3.4	3.6	4.7	4.4	4.4	3.8	3.3	9.0
C18-C20	大腸(再掲)	15.3	12.7	11.3	12.9	14.6	14.0	16.8	15.2	15.6	*
C22	肝臓	4.8	4.3	3.5	3.7	3.4	3.9	3.5	4.0	3.2	7.6
C23-C24	胆嚢、胆管	4.0	4.6	3.5	3.8	4.7	4.1	3.9	4.1	3.2	4.9
C25	膵臓	2.2	3.8	2.8	4.1	3.4	3.4	4.5	5.4	3.9	5.3
C32	喉頭	0.1	-	0.2	0.2	0.1	0.2	-	0.1	0.0	0.1
C33-C34	気管支、肺	13.2	10.7	12.8	13.8	12.0	11.9	12.3	13.1	13.1	13.1
C43-C44	皮膚	2.7	2.8	2.8	2.3	3.0	2.5	2.5	3.1	2.2	2.5
C50,D05	乳房	20.7	15.0	16.0	13.7	30.9	31.1	32.7	39.5	40.0	39.5
C53-C55,C58,D06	子宮※1	26.3	25.7	20.4	13.9	21.4	23.7	26.7	23.1	12.1	24.5
C53-C55,C58	子宮※2	16.9	17.2	15.9	10.0	16.2	16.7	18.8	17.0	9.4	14.9
C53	子宮頸(再掲)※2	11.5	10.4	9.9	5.9	9.5	11.2	11.0	11.6	5.4	8.4
C54	子宮体(再掲)※2	4.1	5.9	5.2	3.1	6.2	5.1	7.2	4.9	3.4	6.2
C56	卵巣	5.5	6.2	4.5	2.9	3.9	4.9	5.7	5.1	2.6	7.2
C61	前立腺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C67	膀胱	1.2	1.5	0.6	0.8	2.0	1.4	1.4	1.1	1.0	2.1
C64-C66,C68	腎、尿管等	2.4	0.9	1.0	1.9	1.4	2.5	1.5	2.6	1.7	2.7
C70-C72	脳、神経系	1.8	2.0	1.6	1.9	2.1	2.5	2.6	2.6	1.9	2.2
C73	甲状腺	5.4	3.1	3.9	3.9	2.9	1.3	3.0	3.7	1.9	5.9
C81-C85,C96	リンパ腫	3.2	3.4	4.1	3.1	4.2	2.6	4.4	4.4	3.1	4.6
C88-C90	骨髄腫	1.0	0.9	0.4	1.2	0.8	0.8	1.2	1.2	1.3	1.2
C91-C95	白血病	5.9	4.7	3.4	6.3	5.6	5.2	7.1	6.2	5.2	3.5
C951	成人T細胞性白血病(再掲)	2.9	3.0	2.2	3.6	1.9	2.9	4.0	3.4	3.9	*

基準人口：日本人口

ICD10コード	部位	平成									全国
		8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	平成13年
C00-C96,D05,D06	全部位	182.6	163.0	151.9	147.4	180.1	177.0	198.5	203.1	173.2	247.0
C00-C14	口腔、咽頭	3.0	1.7	3.7	2.5	2.0	4.1	4.5	2.8	2.8	2.6
C15	食道	1.1	1.2	1.0	1.3	1.0	1.1	0.8	1.7	1.4	2.1
C16	胃	11.5	13.3	10.2	11.0	12.7	9.3	11.9	11.3	11.1	32.7
C18	結腸	15.2	12.8	11.9	13.1	13.3	14.3	17.1	16.1	16.5	26.4
C19-C21	直腸および肛門	6.1	5.4	4.5	4.9	6.3	6.1	5.8	5.2	4.4	12.4
C18-C20	大腸(再掲)	21.2	18.2	16.2	17.8	19.7	19.8	22.9	21.1	20.9	-
C22	肝臓	6.7	6.3	5.2	5.3	5.2	5.6	4.5	6.1	4.7	10.9
C23-C24	胆嚢、胆管	5.9	6.8	5.4	5.7	6.8	5.9	5.9	5.8	4.7	7.3
C25	膵臓	3.2	5.5	4.0	5.6	5.2	5.0	6.0	7.5	5.4	7.8
C32	喉頭	0.1	-	0.2	0.3	0.1	0.2	-	0.2	0.1	0.2
C33-C34	気管支、肺	19.4	16.1	18.5	19.9	17.7	16.8	18.0	18.5	17.9	18.6
C43-C44	皮膚	4.2	4.3	3.9	3.5	4.0	3.5	3.8	4.4	2.9	3.5
C50,D05	乳房	26.8	19.6	20.6	18.0	40.1	39.6	41.7	49.9	51.4	51.0
C53-C55,C58,D06	子宮※1	33.4	32.7	26.2	17.8	27.2	29.7	33.1	28.5	15.1	31.0
C53-C55,C58	子宮※2	21.9	22.7	20.7	13.0	20.9	21.1	23.2	21.1	12.0	19.3
C53	子宮頸(再掲)※2	14.9	13.7	12.8	8.0	12.4	14.2	13.5	14.1	7.0	10.7
C54	子宮体(再掲)※2	5.3	7.7	6.7	3.9	7.7	6.5	8.9	6.2	4.2	8.1
C56	卵巣	6.7	7.9	5.9	3.8	5.1	6.2	7.1	6.1	3.2	9.1
C61	前立腺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C67	膀胱	1.8	2.1	1.0	1.2	3.2	2.2	1.8	1.4	1.5	3.1
C64-C66,C68	腎、尿管等	3.2	1.2	1.5	2.6	1.8	3.0	2.2	3.4	2.3	3.7
C70-C72	脳、神経系	2.5	2.7	2.0	2.0	2.4	2.9	3.1	3.0	2.2	2.6
C73	甲状腺	6.8	4.1	5.0	4.9	3.7	1.7	3.9	4.6	2.4	7.5
C81-C85,C96	リンパ腫	4.5	4.7	5.3	4.5	5.8	3.5	6.2	5.7	3.9	6.1
C88-C90	骨髄腫	1.5	1.3	0.6	1.6	1.1	1.1	1.8	1.5	1.5	1.7
C91-C95	白血病	7.7	6.6	4.4	8.4	6.8	6.5	9.0	8.1	7.1	4.1
C951	成人T細胞性白血病(再掲)	4.1	4.2	3.1	5.1	2.7	4.0	5.6	5.0	5.2	*

※1: 上皮内がん含む

※2: 上皮内がん除く

(6) 部位別年齢階級別罹患率（平成15年（平成14年-16年平均値）沖縄県と平成13年全国推計値の比較）

沖縄県の年齢階級別罹患率を全国と比較すると、全部位では男女とも低く、男では40歳、女で30歳以上から増加している。女の罹患率の立ち上がりの早さは子宮および乳房の若年・壮年での罹患率の高さによるものと思われる。口腔・咽頭は男では40歳以上から顕著に増加しており、50歳以上から全国よりかなり高く推移している。胃、結腸、直腸、肝臓、膀胱、甲状腺は概ね低い。気管支・肺は男で50歳以上から増加し、沖縄県の男は80歳以上から全国より高く推移している。

子宮(上皮内を含む)は25歳以上で全国・沖縄県とも増加しており、沖縄は50-54歳代と85歳以上にピークが見られる。

前立腺は全国・沖縄とも55歳以上から急激に増加している。

白血病は男女とも45歳以上で増加傾向にあり、特に男は50歳以上から全国より高く推移し、80歳以上は顕著に急増している。

※年齢階級別罹患率全国推計値は厚生労働省科学研究費補助金第3次対がん総合戦略研究事業「がん予防のためのがん罹患・死亡動向の実態把握の研究」班(平成17年度報告書)を参照した。

※沖縄県年齢階級別罹患率は平成14年を中央年とする3年合計の年齢階級別罹患数を算出し、対応する3年合計の年齢階級別人口を求め、3年平均の年齢階級別罹患率を求め用いた。

図6-1 部位別年齢階級別罹患率(人口10万対 全部位、口腔・咽頭)

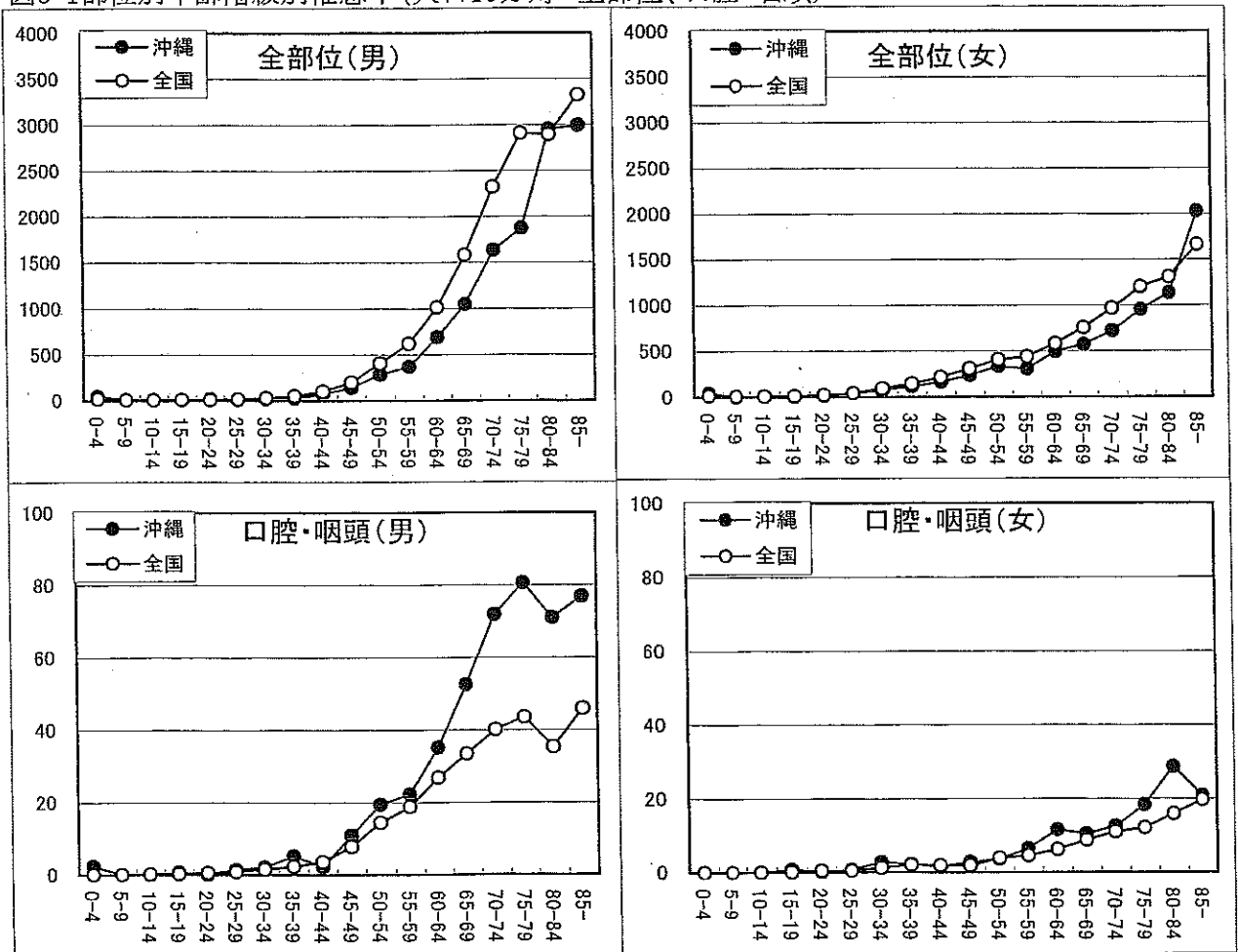


図6-2 部位別年齢階級別罹患率(人口10万対 食道、胃、結腸、直腸)

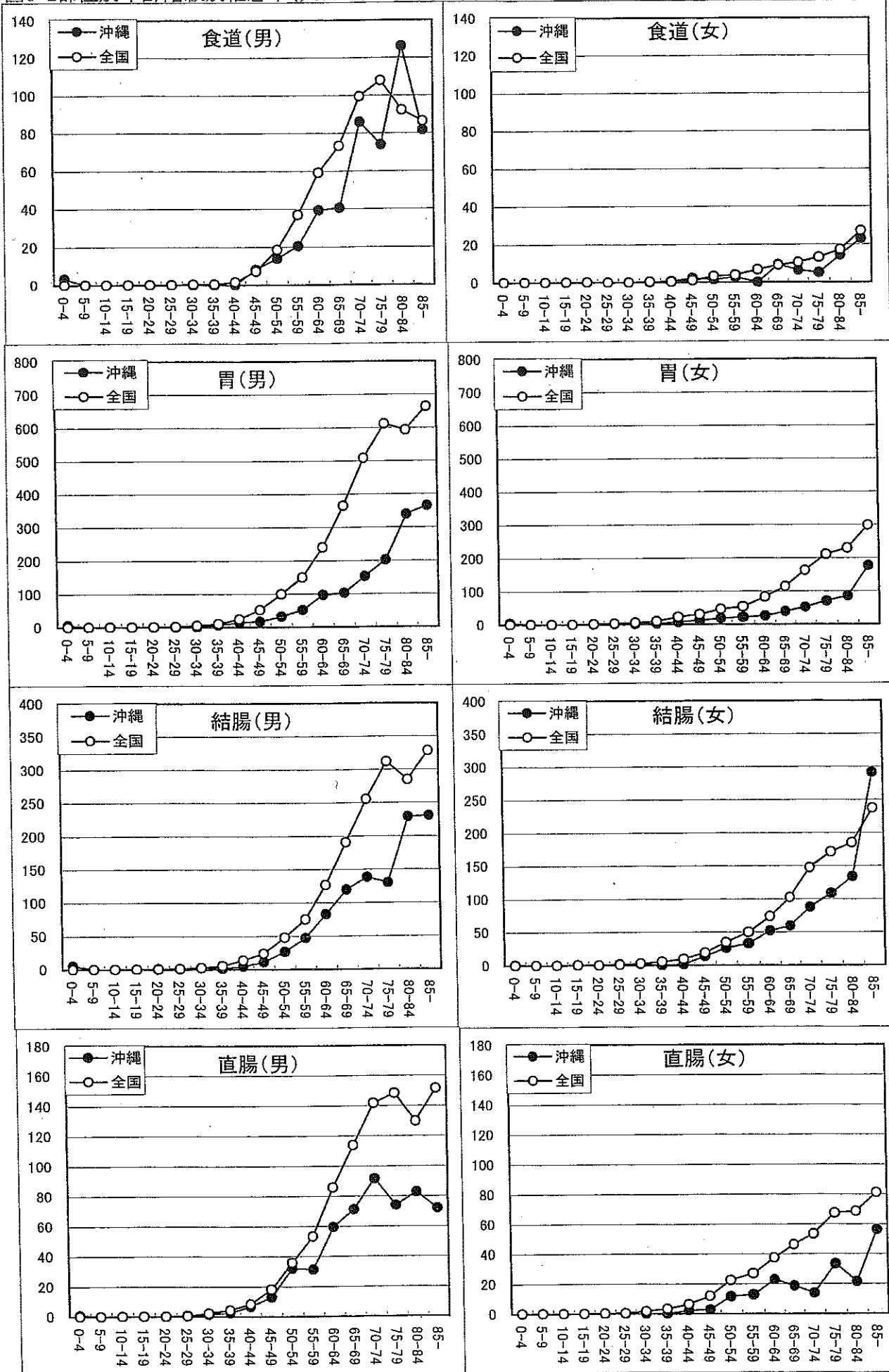


図6-3 部位別年齢階級別罹患率(人口10万対 肝臓、胆嚢・胆管、膵臓、咽頭)

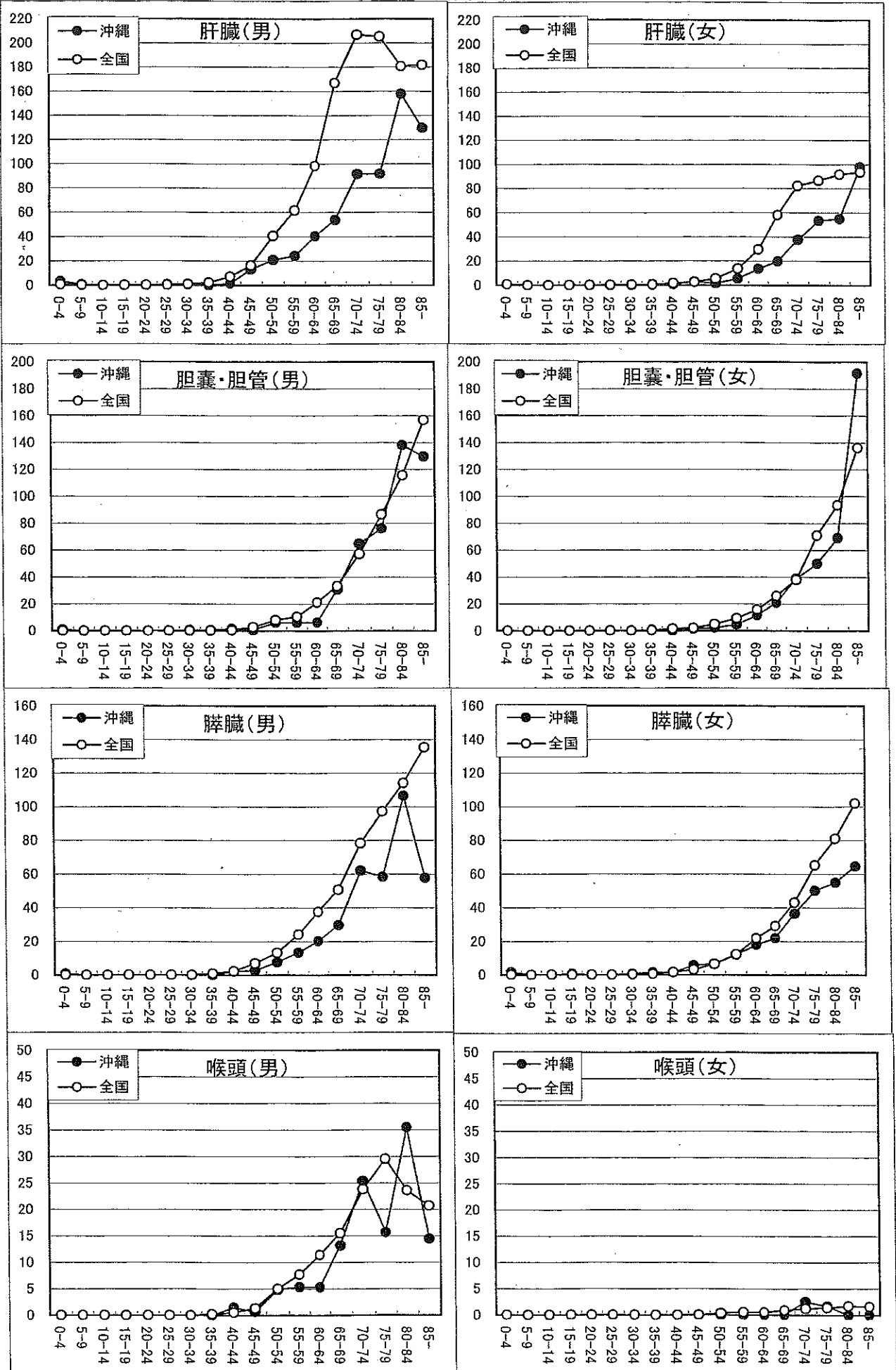


図6-4 部位別年齢階級別罹患率(人口10万対 気管支・肺、皮膚、前立腺、乳房、子宮(上皮内含む、除く))

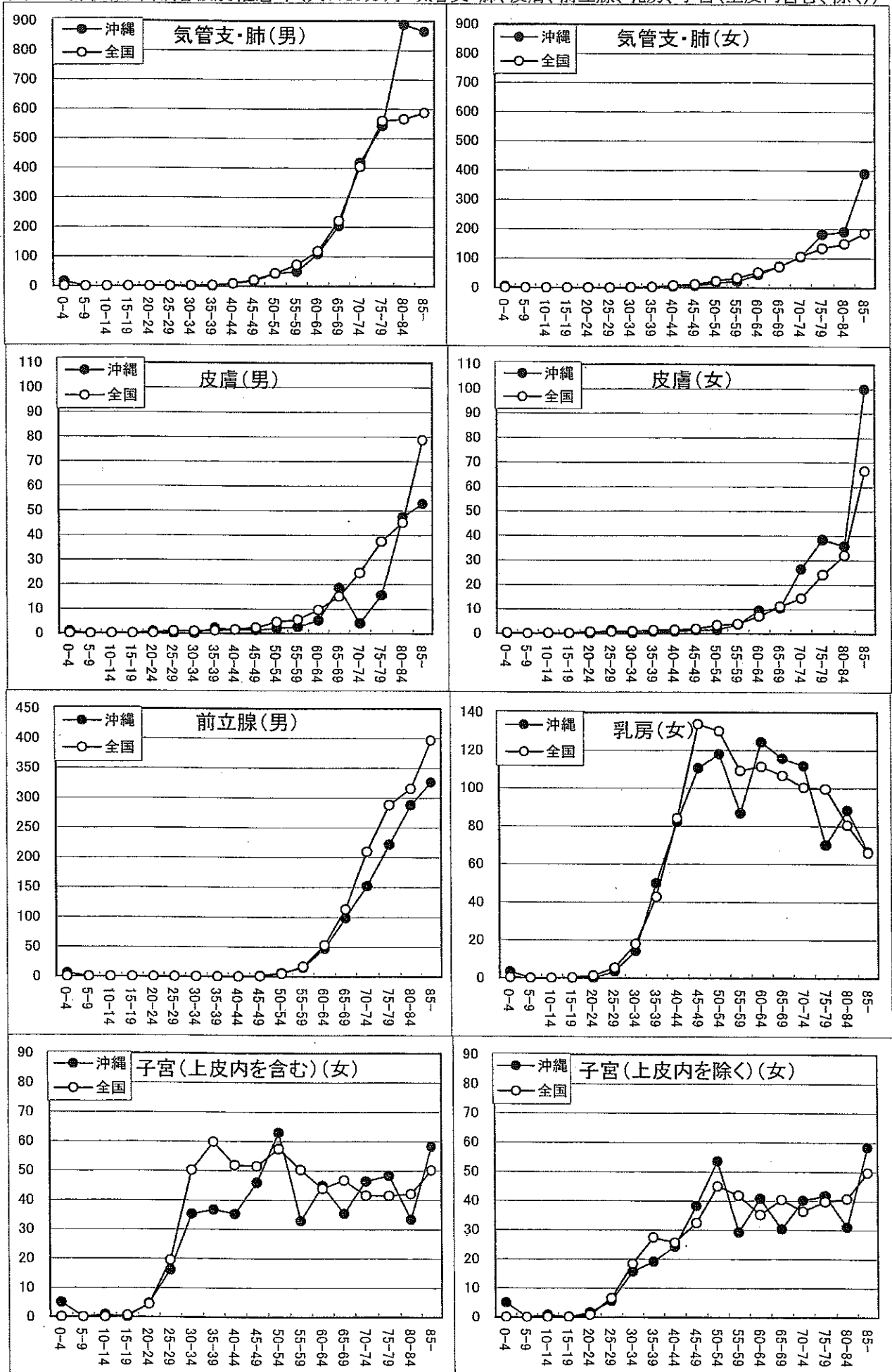


図6-5 部位別年齢階級別罹患率(人口10万対 子宮頸、子宮体、膀胱、腎など、卵巣)

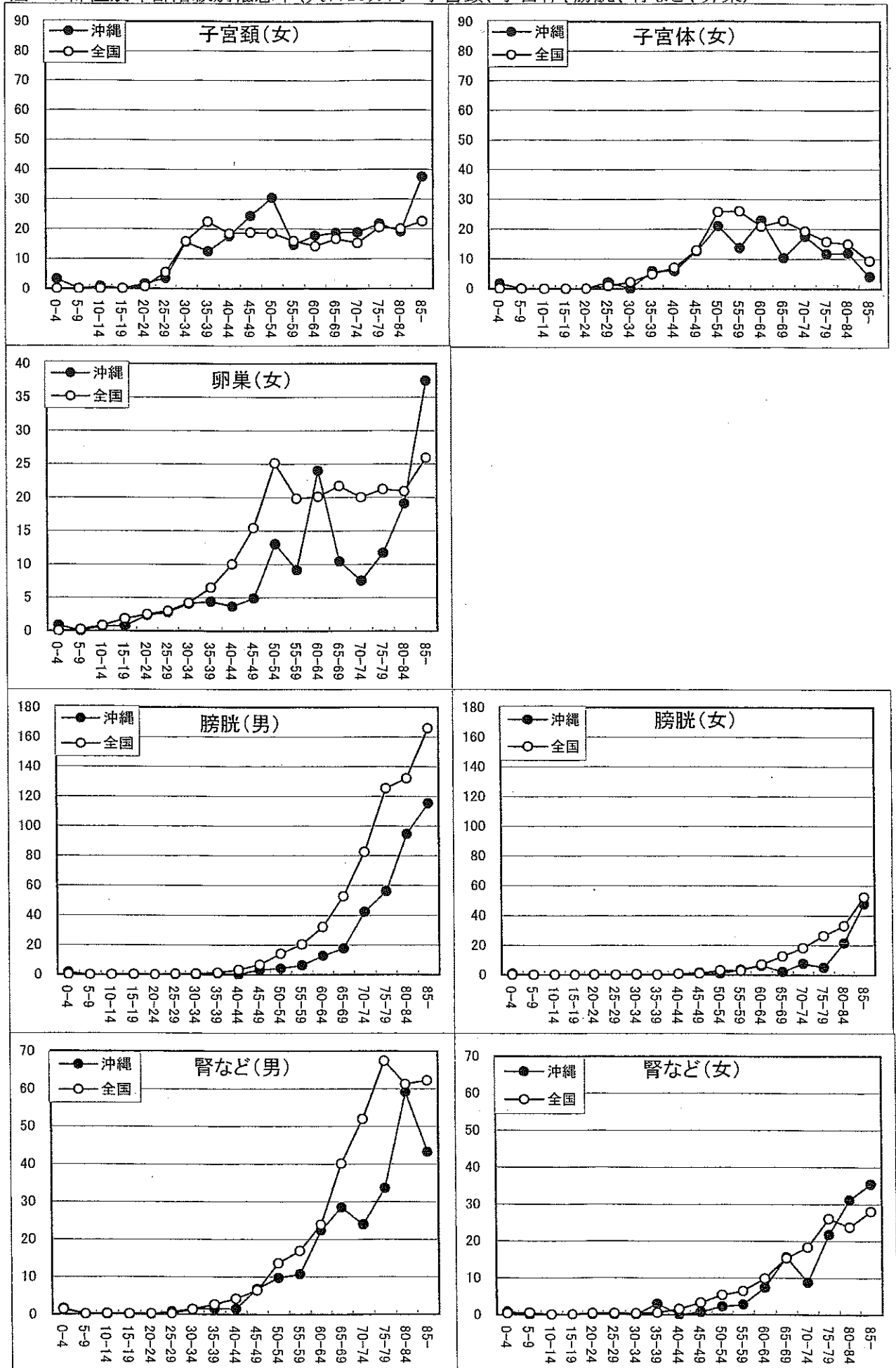
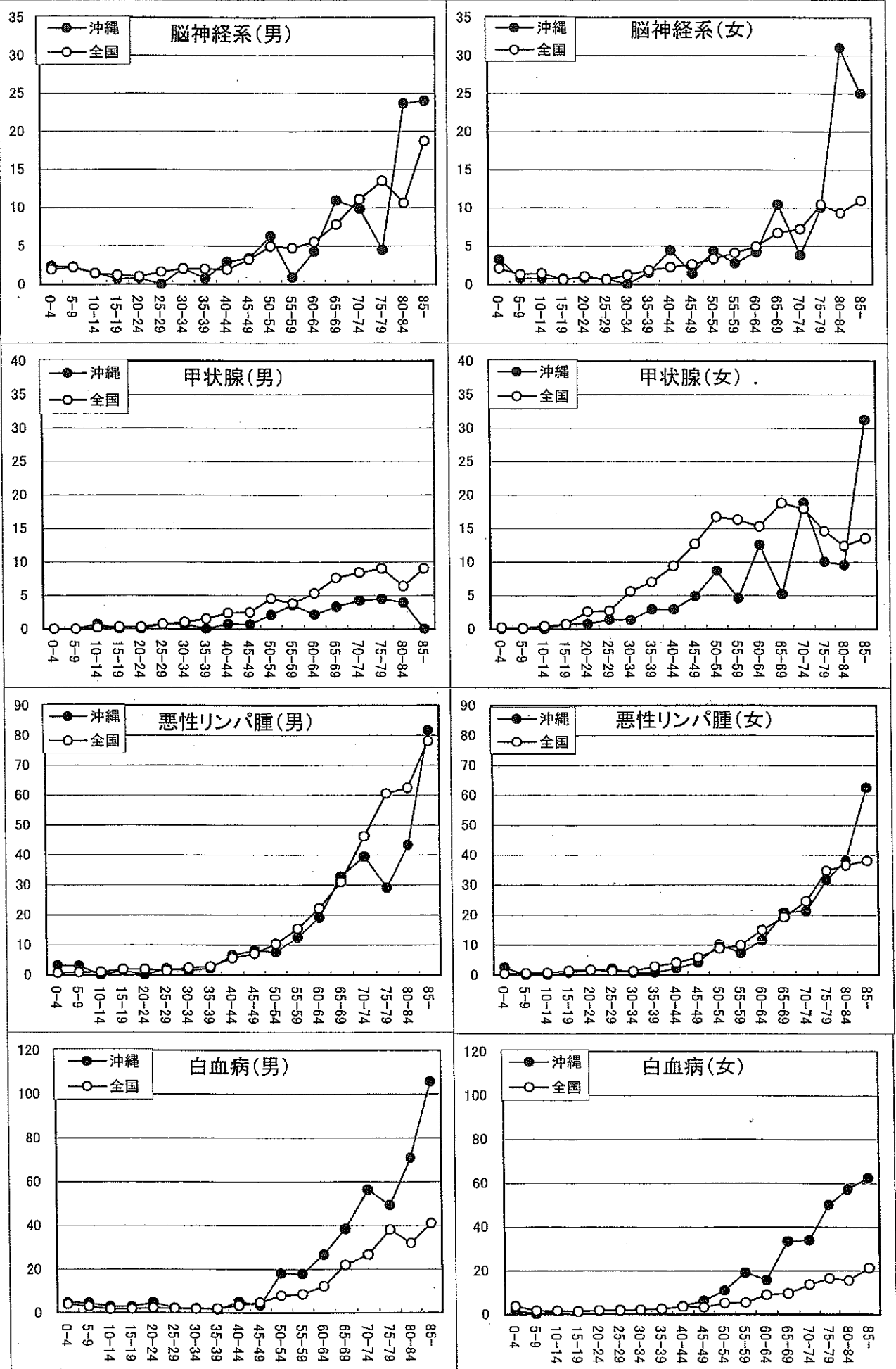


図6-6 部位別年齢階級別罹患率(人口10万対 脳神経系、甲状腺、悪性リンパ腫、白血病)



7) 診断方法、治療方法

1) 診断方法

死亡票を除いた届出票 2,205 件 (男 1,146 件、女 1,059 件) についての診断状況は、診断根拠として最も重要な検査方法である組織診の実施率は全部位では男で 85.5%、女で 86.8%に達しているが、肝臓、膵臓では、35.0%、41.2% (肝臓、男、女)、35.0%、41.2% (膵臓、男、女) と低かった。組織診の割合の低い部位では、画像診断、その他 (腫瘍マーカーを含む) の割合が高くなっている。

表8-1 悪性新生物診断方法割合(男)

確診年:平成16年

ICD10	部位	罹患数	X線	内視鏡	組織診	細胞診	RI	超音波	剖検	臨床経過	CT	その他
C00-C96,D5,D6	全部位	1,146	27.7	41.3	85.5	13.1	16.1	17.1	0.3	0.6	46.1	12.5
C00-C14	口腔、咽頭	48	0.0	12.5	93.8	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	16.7	0.0
C15	食道	43	25.6	79.1	97.7	0.0	4.7	11.6	0.0	0.0	48.8	0.0
C16	胃	152	14.5	66.4	96.7	5.3	0.7	13.2	0.7	0.0	30.3	2.6
C18	結腸	115	17.4	65.2	98.3	3.5	0.9	20.0	0.0	0.9	31.3	3.5
C19-C21	直腸および肛門	70	17.1	74.3	98.6	4.3	0.0	17.1	0.0	0.0	35.7	4.3
C22	肝臓	40	17.5	10.0	35.0	2.5	0.0	72.5	2.5	0.0	87.5	40.0
C23-C24	胆嚢、胆管	19	26.3	21.1	78.9	15.8	5.3	52.6	0.0	0.0	73.7	10.5
C25	膵臓	20	30.0	0.0	35.0	25.0	0.0	40.0	0.0	5.0	75.0	25.0
C32	喉頭	14	0.0	7.1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0
C33-C34	気管支、肺	261	75.5	63.6	71.6	30.3	57.9	2.3	0.0	0.8	82.4	8.0
C43-C44	皮膚	12	0.0	0.0	100.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0
C50,D05	乳房	1	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
C53-C55,C58,D06	子宮※1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C53-C55,C58	子宮 ※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C53	子宮頸(再掲)※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C54	子宮体(再掲)※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C56	卵巣	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C61	前立腺	124	13.7	0.0	93.5	2.4	11.3	36.3	0.0	0.0	33.1	57.3
C67	膀胱	26	3.8	11.5	92.3	26.9	0.0	23.1	0.0	0.0	30.8	0.0
C64-C66,C68	腎など	23	0.0	0.0	91.3	0.0	4.3	39.1	0.0	0.0	56.5	0.0
C70-C72	脳、神経系	7	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1	0.0
C73	甲状腺	8	0.0	0.0	87.5	62.5	0.0	75.0	0.0	0.0	37.5	0.0
C81-C85,C96	リンパ腫	36	8.3	11.1	91.7	19.4	19.4	5.6	2.9	5.6	36.1	11.1
C88-C90	骨髄腫	7	28.6	0.0	85.7	14.3	28.6	28.6	0.0	0.0	42.9	14.3
C91-C95	白血病	50	6.0	2.0	76.0	40.0	4.0	6.0	0.0	0.0	18.0	20.0
C915	成人T細胞性白血病(再掲)	19	10.5	5.3	73.7	36.8	5.3	5.3	0.0	0.0	26.3	21.1
	その他	70	14.3	31.4	88.6	4.3	1.4	8.6	0.0	1.4	24.3	2.9

表8-2 悪性新生物診断方法割合(女)

ICD10	部位名	罹患数	X線	内視鏡	組織診	細胞診	RI	超音波	剖検	臨床経過	CT	その他
C00-C96,D5,D6	全部位	1,059	31.4	22.9	86.8	32.6	9.3	37.9	0.1	0.5	34.3	8.7
C00-C14	口腔、咽頭	19	0.0	5.3	94.7	0.0	0.0	15.8	0.0	0.0	26.3	0.0
C15	食道	8	12.5	87.5	100.0	12.5	25.0	12.5	0.0	0.0	75.0	0.0
C16	胃	62	22.6	71.0	95.2	4.8	3.2	12.9	0.0	0.0	37.1	0.0
C18	結腸	99	21.2	62.6	93.9	5.1	0.0	27.3	0.0	1.0	35.4	10.1
C19-C21	直腸および肛門	28	21.4	85.2	96.4	10.7	0.0	21.4	0.0	0.0	28.6	3.6
C22	肝臓	17	11.8	11.8	41.2	17.6	0.0	64.7	0.0	0.0	70.6	35.3
C23-C24	胆嚢、胆管	22	18.2	13.6	36.4	13.6	0.0	45.5	0.0	0.0	72.7	9.1
C25	膵臓	17	11.8	0.0	41.2	5.9	0.0	23.5	0.0	5.9	64.7	29.4
C32	喉頭	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
C33-C34	気管支、肺	110	78.2	65.5	67.3	29.1	70.9	5.5	0.0	1.8	87.3	6.4
C43-C44	皮膚	29	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0
C50,D05	乳房	356	48.3	0.3	93.5	61.8	1.7	77.2	0.0	0.0	17.1	9.8
C53-C55,C58,D06	子宮※1	93	2.2	0.0	97.8	36.6	1.1	10.8	1.1	1.1	20.4	2.2
C53-C55,C58	子宮 ※2	73	2.7	0.0	97.3	35.6	1.4	13.7	1.4	1.4	26.0	2.7
C53	子宮頸(再掲)※2	45	2.2	0.0	95.6	37.8	2.2	8.9	0.0	0.0	17.8	4.4
	子宮体(再掲)※2	24	4.2	0.0	100.0	33.3	0.0	20.8	4.2	0.0	37.5	0.0
C56	卵巣	13	0.0	0.0	84.6	46.2	0.0	53.8	0.0	0.0	38.5	30.8
C61	前立腺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C67	膀胱	9	0.0	22.2	100.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0
C64-C66,C68	腎など	16	0.0	6.3	93.8	6.3	0.0	31.3	0.0	0.0	56.3	0.0
C70-C72	脳、神経系	8	0.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0
C73	甲状腺	17	5.9	0.0	94.1	52.9	5.9	47.1	0.0	0.0	23.5	0.0
C81-C85,C96	リンパ腫	23	8.7	13.0	91.3	17.4	13.0	4.3	0.0	0.0	43.5	17.4
C88-C90	骨髄腫	8	50.0	0.0	87.5	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	37.5	25.0
C91-C95	白血病	41	9.8	4.9	61.0	39.0	4.9	9.8	0.0	0.0	24.4	29.3
C915	成人T細胞性白血病(再掲)	24	8.3	8.3	50.0	45.8	8.3	4.2	0.0	0.0	29.2	41.7
	その他	63	19.0	30.2	85.7	6.3	4.8	15.9	0.0	0.0	33.3	3.2

※1:上皮内がん含む

※2:上皮内がん除く

2) 治療方法

死亡票を除いた届出票 2,205 件 (男 1,146 件、女 1,059 件) についての治療状況は、全部位では手術の実施率が最も高く男で 50.6%、女で 72.4%であった。ホルモン療法の全部位では男で 6.8%、女で 15.8%だが、部位別にみると前立腺で 62.9%、乳房 (女) で 46.9%となっている。対症療法の割合は全部位では男で 12.6%、女で 9.5%だが、部位別にみると、肝臓、胆嚢・胆管、膵臓では男で 32.5%、15.8%、25.0%、女で 35.3%、22.7%、35.3%と割合が高かった。

表9-1 悪性新生物治療法割合(男)

確診年:平成16年

ICD10	部位名	罹患数	手術	放射線療法	化学療法	ホルモン療法	免疫療法	対症療法	その他
C00-C96,D5,D6	全部位	1,146	50.6	7.9	29.2	6.8	1.3	12.6	5.1
C00-C14	口腔、咽頭	484	54.2	31.3	25.0	0.0	0.0	22.9	2.1
C15	食道	43	37.2	20.9	25.6	0.0	2.3	25.6	14.0
C16	胃	152	77.6	0.7	17.8	0.0	0.0	10.5	2.6
C18	結腸	115	85.2	0.9	29.6	0.0	0.9	9.6	3.5
C19-C21	直腸および肛門	70	88.6	0.0	22.9	0.0	1.4	7.1	1.4
C22	肝臓	40	30.0	2.5	32.5	0.0	2.5	32.5	7.5
C23-C24	胆嚢、胆管	19	68.4	0.0	15.8	0.0	0.0	15.8	5.3
C25	膵臓	20	40.0	0.0	45.0	0.0	0.0	25.0	5.0
C32	喉頭	14	35.7	64.3	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1
C33-C34	気管支、肺	261	31.0	14.6	43.7	0.0	0.4	18.8	2.7
C43-C44	皮膚	12	83.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3
C50,D05	乳房	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
C53-C55,C58,D06	子宮※1	-	-	-	-	-	-	-	-
C53-C55,C58	子宮※2	-	-	-	-	-	-	-	-
C53	子宮頸(再掲)※2	-	-	-	-	-	-	-	-
C54	子宮体(再掲)※2	-	-	-	-	-	-	-	-
C56	卵巣	-	-	-	-	-	-	-	-
C61	前立腺	124	15.3	1.6	0.8	62.9	0.0	3.2	6.5
C67	膀胱	26	84.6	0.0	42.3	0.0	15.4	0.0	3.8
C64-C66,C68	腎など	23	87.0	0.0	13.0	0.0	21.7	4.3	4.3
C70-C72	脳、神経系	7	100.0	42.9	42.9	0.0	0.0	0.0	14.3
C73	甲状腺	8	87.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
C81-C85,C96	リンパ腫	36	8.3	13.9	69.4	0.0	0.0	2.8	22.2
C88-C90	骨髄腫	7	0.0	0.0	71.4	0.0	14.3	28.6	14.3
C91-C95	白血病	50	2.0	2.0	76.0	0.0	0.0	8.0	10.0
C915	成人T細胞性白血病(再掲)	19	5.3	5.3	73.7	0.0	0.0	5.3	5.3
C915	その他	70	72.9	7.1	12.9	0.0	0.0	11.4	4.3

表9-2 悪性新生物治療方法割合(女)

確診年:平成16年

ICD10	部位名	罹患数	手術	放射線療法	化学療法	ホルモン療法	免疫療法	対症療法	その他
C00-C96,D5,D6	全部位	1,059	72.4	9.9	26.5	15.8	0.6	9.5	4.5
C00-C14	口腔、咽頭	19	84.2	26.3	21.1	0.0	0.0	0.0	5.3
C15	食道	8	62.5	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0
C16	胃	62	74.2	0.0	24.2	0.0	0.0	9.7	6.5
C18	結腸	99	82.8	2.0	24.2	0.0	0.0	6.1	4.0
C19-C21	直腸および肛門	28	78.6	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0
C22	肝臓	17	17.6	0.0	17.6	0.0	0.0	35.3	35.3
C23-C24	胆嚢、胆管	22	59.1	4.5	13.6	0.0	0.0	22.7	4.5
C25	膵臓	17	52.9	0.0	29.4	0.0	0.0	35.3	0.0
C32	喉頭	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
C33-C34	気管支、肺	110	48.2	9.1	25.5	0.0	0.9	22.7	5.5
C43-C44	皮膚	29	100.0	3.4	3.4	0.0	3.4	0.0	0.0
C50,D05	乳房	356	95.5	13.5	27.8	46.9	0.0	1.1	1.4
C53-C55,C58,D06	子宮※1	93	61.3	24.7	21.5	0.0	0.0	6.5	5.4
C53-C55,C58	子宮※2	73	54.8	31.5	27.4	0.0	0.0	8.2	5.5
C53	子宮頸(再掲)※2	45	40.0	42.2	24.4	0.0	0.0	8.9	8.9
C54	子宮体(再掲)※2	24	79.2	12.5	29.2	0.0	0.0	8.3	0.0
C56	卵巣	13	69.2	0.0	23.1	0.0	0.0	23.1	7.7
C61	前立腺	-	-	-	-	-	-	-	-
C67	膀胱	9	66.7	0.0	33.3	0.0	11.1	22.2	0.0
C64-C66,C68	腎など	16	93.8	0.0	12.5	0.0	18.8	6.3	6.3
C70-C72	脳、神経系	8	75.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	12.5
C73	甲状腺	17	82.4	5.9	0.0	0.0	0.0	11.8	5.9
C81-C85,C96	リンパ腫	23	17.4	13.0	65.2	0.0	0.0	8.7	4.3
C88-C90	骨髄腫	8	12.5	12.5	62.5	0.0	0.0	12.5	12.5
C91-C95	白血病	41	0.0	0.0	65.9	0.0	0.0	14.6	17.1
C915	成人T細胞性白血病(再掲)	24	0.0	0.0	58.3	0.0	0.0	12.5	20.8
C915	その他	63	58.7	7.9	22.2	0.0	0.0	22.2	4.8

※1:上皮内がん含む

※2:上皮内がん除く

8) 部位別、性別 I/D (罹患数/死亡数) 比 (平成 16 年)

沖縄県の平成 16 年の部位別の I/D 比は、皮膚、乳房、脳・神経系で高く、肝臓、胆嚢・胆管、膵臓で低い。

表10-1 部位別、性別 I/D 比 (平成 16 年)

ICD10	部位	罹患数			死亡数			I/D比(沖縄県)			I/D比(全国H13年)		
		男女	男	女	男女	男	女	男女	男	女	男女	男	女
C00-C96	全部位	3,562	1,931	1,631	2,516	1,499	1,017	1.42	1.29	1.60	1.87	1.73	1.96
C00-C14	口腔、咽頭	82	62	20	74	63	11	1.11	0.98	1.82	1.84	1.84	1.94
C15	食道	113	98	15	112	94	18	1.01	1.04	0.83	1.53	1.50	1.56
C16	胃	359	242	117	231	154	77	1.55	1.57	1.52	2.16	2.10	1.89
C18	結腸	352	170	182	238	109	129	1.48	1.56	1.41	2.69	2.79	2.28
C19-C21	直腸および肛門	154	112	42	105	75	30	1.47	1.49	1.40	2.74	2.66	2.50
C22	肝臓	152	95	57	167	104	63	0.91	0.91	0.90	1.18	1.16	1.22
C23-C24	胆嚢、胆管	126	59	67	129	59	70	0.98	1.00	0.96	1.15	1.17	1.11
C25	膵臓	104	52	52	114	58	56	0.91	0.90	0.93	1.07	1.06	1.04
C32	喉頭	19	17	2	9	9	0	2.11	1.89	0.00	3.27	3.39	2.38
C33-C34	気管支、肺	668	460	208	568	415	153	1.18	1.11	1.36	1.28	1.23	1.34
C43-C44	皮膚	48	15	33	13	6	7	3.69	2.50	4.71	7.71	6.89	7.02
C50	乳房	391	1	390	88	1	87	4.44	-	4.48	4.08	-	4.08
C53-C55	子宮	83	-	83	52	-	62	1.60	-	1.34	2.81	-	2.81
C56	卵巣	44	-	44	31	-	28	1.42	-	1.57	1.88	-	1.88
C61	前立腺	160	160	-	88	81	-	1.82	1.98	-	2.64	2.64	-
C67	膀胱	72	52	20	43	31	12	1.67	1.68	1.67	3.17	3.18	2.39
C70-C72	脳、神経系	39	19	20	18	12	6	2.17	1.58	3.33	2.92	2.57	3.13
C81-C85,C96	悪性リンパ腫	93	53	40	79	38	41	1.18	1.39	0.98	1.70	1.61	1.78
C91-C95	白血病	142	77	65	123	65	58	1.15	1.18	1.12	1.24	1.15	1.18
	その他	142	187	174	234	125	109	0.61	1.50	1.60	*	*	*

<参考>

- ・致命率の高いがん⇒ I/D 比は 1 に近くなるが、届出が少なくてもがん登録はがん死亡情報によって情報を把握することができ、登録率が高い。
- ・致命率の低いがん⇒ I/D 比は大きくなり、DCN (死亡情報によって登録室が初めて把握した患者) 割合は低くなるが、届出体制が確立していないと登録率は低くなる。

引用文献

厚生省がん研究助成金「地域がん登録」研究班

がん克服 10 年戦略「院内がん登録」研究班 (編集 大島明、津熊秀明)

がん登録実務者のためのマニュアル

注: I/D 比の全国推計値 (平成 13 年) は厚生労働省科学研究費補助金第 3 次対がん総合戦略研究事業 「がん予防対策のためのがん罹患・死亡動向の実態把握の研究」 班 (平成 17 年度報告書) を参照した。

3. 沖縄県悪性新生物登録資料の利用状況

平成 19 年における沖縄県悪性新生物登録資料については、下記の利用申請・承認があった。

利用者氏名	申請者所属	研究内容	データ内容
津金昌一郎	国立がんセンター	・多目的コホートによるがん循環器疾患の疫学的研究	コホート対象者の調査開始以降に診断された罹患者の腫瘍データ
祖父江友孝	国立がんセンター	・がん罹患予防対策のためのがん罹患・死亡動向の実態把握の研究	第1期モニタリングデータ 1993年から2003年の間に診断された罹患者の腫瘍データ

※全国推計値は下記の研究班による文献より引用

研究班名：厚生労働省がん研究助成金「地域がん登録」研究班（1975～1999年）

厚生労働省科学研究費補助金第3次対がん総合戦略研究事業「がん罹患・死亡動向の実態把握の研究」班（2000年～）

引用文献：The Japan Cancer Surveillance Research Group, Cancer incidence and incidence rates in Japan in 2000: estimates based on data from 11 Population-based cancer registries. Japanese Journal of Clinical Oncology, 36: 668-675, 2006.

II 参 考 资 料

1. 沖縄県悪性新生物登録事業要綱

(1) 目的

近年悪性新生物による死亡は増加の一途をたどり、死因順位の高位を占める現状にかんがみ、本県におけるその実態を明らかにする意義はきわめて大きい。本事業は沖縄県下における悪性新生物の罹患の実態を把握し、悪性新生物対策の資料に資することを目的とする。

(2) 概要

本事業は沖縄県がその実施主体となり、沖縄県に居住する者を対象とし、医療機関で悪性新生物と診断された者及び保健所に報告された死亡者を対象とする。

県内の医療機関における医師は対象疾病患者を診断したとき、あるいは悪性新生物により患者が死亡したとき、予め各医療機関へ配布しておいた届出票にその都度必要事項を記入し、中央登録室へ送付する。

中央登録室は収集した届出票を電子計算機にて処理し患者ごとに登録し保管する。本登録事業に係わる資料の集計解析の結果を年報等により公表し、さらに、必要に応じて各々医療機関に係わる情報を解析し、還元、提供することができる。

また、沖縄県は、これらの資料をもとに悪性新生物の予防対策や医療計画の策定等の基礎的資料に資する。

(3) 組織

登録事業は、医療機関の全面的な協力を得て、老人保健法に基づく沖縄県生活習慣病検診管理協議会から聴取した意見等をもとに、沖縄県が実施するものである。

本事業を推進するための事務局を沖縄県福祉保健部健康増進課に置く。

実施機関として中央登録室を置き、届出票の回収、解析、保管及び情報の提供並びに諸疫学調査を行う。

また、登録票記載事項等の照会、検討、その他登録業務の運営に関し協議するため悪性新生物登録審査会を置く。その委員は臨床、病理、疫学の各部門の専門家で構成する。

さらに各地域の保健所は各々所轄の医療機関への届出票の配布作業やその疑義事項の問い合わせ、必要に応じて各種疫学調査を協同で行う。

なお、本事業の組織図は、別添資料に記載する。

(4) 情報の管理

本事業を推進するにあたり、収集された個人情報、他に漏洩のないよう厳重に管理、保管するものとする。

附 則

この要綱は、昭和 62 年 4 月 27 日から実施する。

附 則

この要綱は、昭和 63 年 9 月 1 日から実施する。

附 則

この要綱は、平成 18 年 5 月 10 日から実施する。

2. 沖縄県悪性新生物登録事業実施要領

(1) 登録の対象

沖縄県悪性新生物登録の対象は、沖縄県居住者で下記の疾患と診断された者、または、死亡した者である。

- 1) 悪性新生物 (ICD-10の C00-C96)
- 2) 上皮内癌 (ICD-10の D00-D09)
- 3) 性状不詳の新生物 (ICD-10の D37-D48)

この中には、良性と明記されていない脳腫瘍、内分泌腫瘍を含む。

(2) 届出による登録

各医療機関の医師は上記悪性新生物と診断された患者について、別紙様式による悪性新生物登録票（以下届出票と略す）に所要事項を記入し、中央登録室へ送付する。

届出の時期は初発、再発とも①入院患者は退院時、②外来患者は治療方針が確定（診断確定）した時または治療終了時、③患者死亡時各時期の診断内容をその都度届出る。

既に他の医師からの届出の有無にかかわらず、患者であると診断したときも届出る。届出済みの患者があらたに別の悪性新生物に罹患したと診断したときも届出る。

重複悪性新生物患者の場合は、原発部位ごとに別の届出票に記入し届出る。

既に届出済みの患者がその後に非悪性新生物と判明した場合、その旨を「届出取消し」として届出る。

届出の内容は別紙様式による。

(3) 死亡票による登録

総務省の認可を受け、県下各保健所の人口動態調査死亡票から次の事項について調査する。

調査項目は、氏名、性別、生年月日、住所、死亡年月日、死亡場所、死因、その他等で、既登録患者ファイルと照合を行い、また、未登録者については補充登録を行う。

(4) 届出の方法

各医療機関において当該疾病患者を担当した医師は、届出票に所要事項を記載し、患者にかかる秘密の保持に留意し、別添の専用の封筒に入れ、中央登録室宛に郵送する。

(5) 関係医療機関の協力

本登録事業は関係医療機関及びその関係医師等の全面的な協力を得て行うものとする。

(6) 中央登録室

中央登録室は沖縄県衛生環境研究所に置き、各医療機関より収集された届出票はそこで照合、集計を行う。また、集計、解析の結果を、年度終了後年報として公表する。さらに、必要に応じ医療機関に対し、各々に係る情報を還元するものとする。

(7) 悪性新生物登録審査会

本会は中央登録室をバックアップするため届出票の記載内容の検討、分類法の指導あるいは、報告書の作成にあたり意見を述べる等本事業の完遂に協力する。

(8) 秘密の保持

本事業に従事した医師及び関係者は、患者についての業務上知り得た秘密については、これを厳守するものとする。

附 則

この要領は、昭和 62 年 4 月 27 日から実施する。

附 則

この要領は、昭和 63 年 9 月 1 日から実施する。

附 則

この要領は、平成 8 年 4 月 1 日から実施する。

附 則

この要領は、平成 11 年 3 月 30 日から実施する。

附 則

この要領は、平成 15 年 12 月 22 日から実施する。

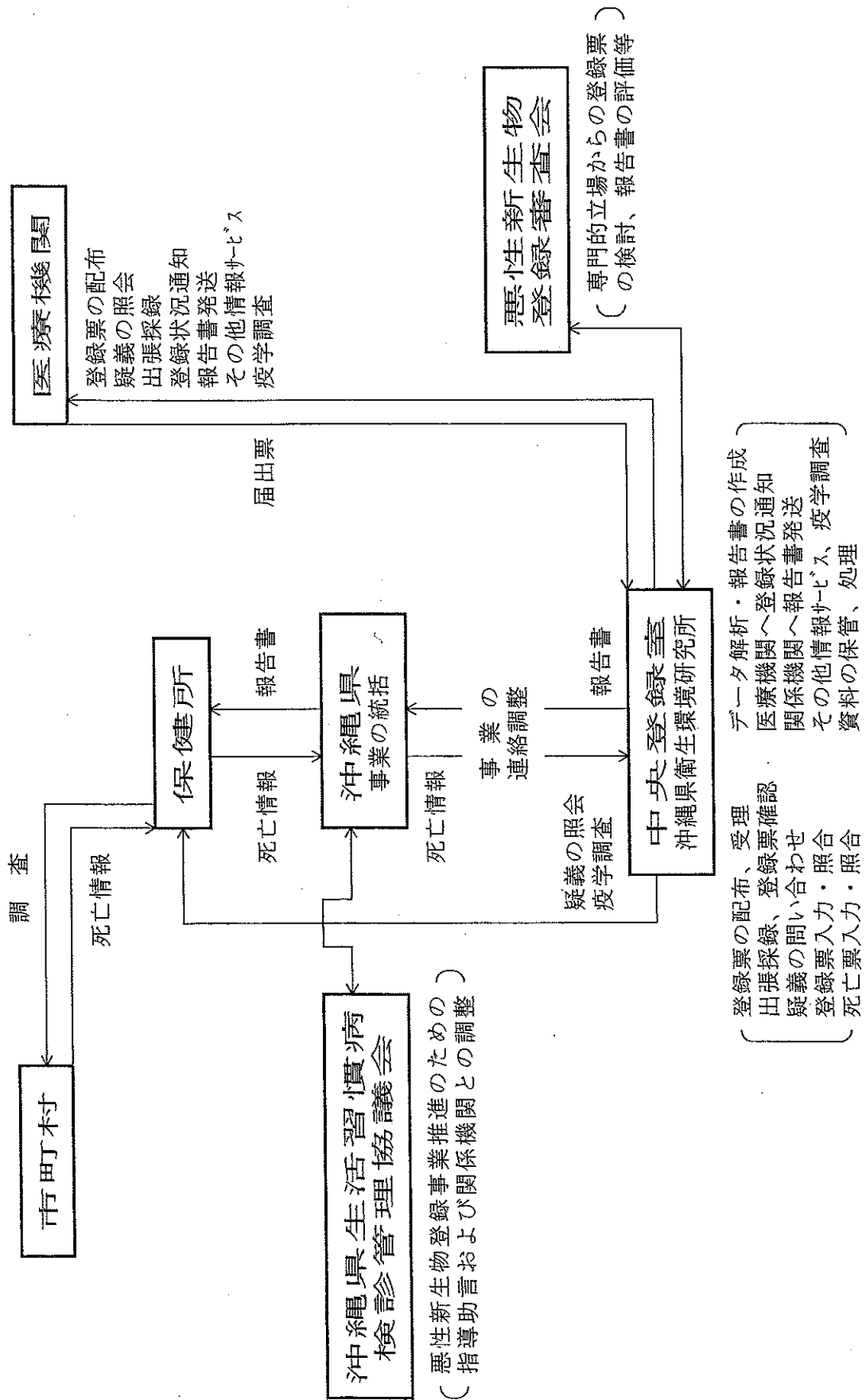
附 則

この要領は、平成 16 年 3 月 15 日から実施する。

附 則

この要領は、平成 16 年 12 月 8 日から実施する。

沖縄県悪性新生物登録事業システム図



登録票の配布、受理
出張探録、登録票確認
疑義の問い合わせ
登録票入力・照会
死亡票入力・照会

データ解析・報告書の作成
医療機関へ登録状況通知
関係機関へ報告書発送
その他情報サービス、疫学調査
資料の保管、処理

秘 悪性新生物登録票

診 問 追
合 せ
断 跡
票 票
票 票

カルテ号	
担当医師名	

届出機関名・所在地

・名称

ふりがな

(1) 患者氏名:

(2) 性別: 1. 男 2. 女

(3) 生年月日: 1. 明 2. 大 3. 昭 4. 平 : 年 月 日 (年は西暦記入可)

(4) 現住所:

(5) 診断名: 腫瘍占拠部位

側性: 1. 右側 2. 左側 3. 片側 (左右の別不明) 4. 両側 5. 不明

1. 原発 2. 続発 (原発巣)
1. 確定 2. 疑診

(6) 進行度:

1. 早期 (上皮内を含む) 2. 臓器限局 3. 所属リンパ節転移 4. 隣接臓器浸潤 5. 遠隔転移 6. 不明

(※ TNM 分類等について詳細がわかれば記入してください。)

臨床病期: T () N () M () 病期 (期)

病理病期: pT () pN () pM () 病期 (期)

(7) 悪性新生物の既往:

1. 有 (治療機関) 2. 無 3. 不明

(8) 初診年月日: 昭・平 年 月 日

(9) 症状初発年月: 昭・平 年 月 頃

(10) 診断
年月日: 昭・平 年 月 日
疑診

(11) 入院の有無: 1. 有 2. 無

(12) 診断方法: 該当するものには○、中心となるものには◎を付けて下さい。

1. X線 2. 内視鏡 3. 組織診 (組織診断) 4. 細胞診 5. R. I
6. 超音波 7. 剖検 8. 臨床経過のみによる診断 9. CT/MRI 10. その他 ()

(13) 治療方法: ○印と◎印を(12)同様に付けて下さい。治療の具体的内容がわかれば記入して下さい。

a. 治療手段

1. 手術 (昭・平 年 月 日 1. 治癒切除 2. 非治癒切除 3. その他の手術)
2. 放射線療法 3. 化学療法 4. ホルモン療法 5. 免疫療法
6. 対症療法のみ 7. その他

b. 具体的内容 ()

(14) 現在の状態:

1. 生存中 (最終生存確認年月日: 昭・平 年 月 日)
2. 死亡 (死亡年月日: 昭・平 年 月 日) 死因 1. がん死 2. がん以外による死
3. 不明 死因名 ()

(15) 患者が貴院受診前に他機関に訪れている場合は、その医療機関名を記載ください。

(16) 患者を他機関に紹介された場合は、その診療機関名を記載下さい。

(17) 受診動機:

1. 有訴受診 2. 集団検診 3. 個人健康診断(ドックを含む) 4. 他医療機関より紹介
5. その他 () 6. 他疾患治療中

この欄は記入しないでください。

※受付年月日:

※受付番号:

※登録番号:

9 0 1 1 2 9 0

料金受取人払

大里局承認

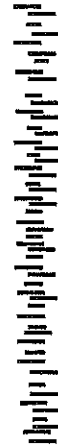
2

差出有効期
間
平成19年6月
1日から
平成21年5月
31日まで

南城市大里字大里二〇八五番地

沖繩県衛生環境研究所 行

(企画管理班企画情報)



開封厳禁

1. 記入の対象は悪性新生物(ただし上皮内癌、扁平上皮癌を含む)と診断または疑われた患者です。
 2. 診断または疑診の時点に限らず、確定時(病理組織診断時など)他医師紹介時、手術時、退院時、死亡時などにも、経過を追って撤退しないければ幸いです。(再通知の場合は(1)~(4)の項と追加、訂正、更新の場合は(1)~(4)の項と追加、訂正、更新の場を○で囲み、年月日を記入して下さい。この項は登録照の第1指標といたしますので、お書き間違いのないようお願いいたします。)

届出機関 所在地・名称
 貴病院・医院、診療所の所在地と名称を書いて下さい。レセプトなどに使用されるスタンプでも構いません。

(1) 患者氏名
 氏名には必ず正しいふりがながなを付けて下さい。

(3) 生年月日
 明(明治)、大(大正)、昭(昭和)の該当する番号を○で囲み、年月日を記入して下さい。

(4) 現住所
 診断時に居住していた住所の詳細を記入して下さい(市区町村名から番地、マンション名部番号まで)。

(6) 進行度
 早期(上皮内癌)、癌巣取局、所見リンパ節転移、所見リンパ節転移、遠隔転移、不明の該当する番号を○で囲んでください。
 TNM分類等については、詳細がわかれば記入して下さい。

(8) 初診年月日
 (5) 項に記載の腫瘍のために、患者が貴医療機関を最初に受診した年月日を記入して下さい。

(10) 診断・疑診年月日
 貴医療機関が、患者を(5)項に記載の腫瘍と診断または疑診(記入の時点でお疑診に留まっている場合)の年月日を記入して下さい。

(14) 現在の状態
 貴医療機関が確認されている最新の患者の状態について、該当する番号を○で囲んで下さい。なお、生存中の場合には最終生存確認年月日を、死亡の場合には死亡年月日および死亡原因を記入して下さい。

あつた項のみの記入で構いません。
 中央登録部から送付した問い合わせ票、追跡票は、赤枠の項(他に追加・訂正・更新の項があればその項)を記入して下さい。
 4. 数字は算用数字を用いて下さい。
 5. コード・シートには記入しないで下さい。
 6. 記入についてのお問い合わせは、沖縄県衛生環境研究所企業情報室にお電話ください。(TEL 098-945-0782)

届出機関名・所在地・名称
 沖縄県
 悪性新生物登録課
 問い合わせ係
 追跡係

カルテ番号
 カルテ番号および担当医師の氏名
 もしお書きなされれば、後日の問い合わせに御回答いただく便宜上カルテ番号および担当医師の氏名を記入して下さい。

(2) 性別
 該当する番号を○で囲んで下さい。

(5) 診断名
 診断名中には、分類のために腫瘍発生臓器を示して下さい(ただし、リンパ組織および造血組織の悪性新生物は腫瘍細胞による分類です。参考)。
 なお、明確に悪性を示す言葉のない診断名(例一膀胱腫瘍)の場合、もし悪性でないことが判明していれば悪性の言葉を付けて下さい(悪性に分類されます)。また、上皮内癌の症例には上皮内癌、再発の症例には再発と書き添えて下さい。
 腫瘍占居部位：診断名に示された臓器内の腫瘍の占居部位を書いて下さい(例一診断名：胃癌 腫瘍占居部位：横断部)。診断名に記載された腫瘍(原発巣)を除いた転移巣(転移)は、原発巣を含む(例一診断名：胃癌 転移：肺転移、骨転移)。
 該当する番号を○で囲んで下さい。

(9) 症状初発年月
 (5)項に記載の腫瘍によると思われる患者の症状の初発年月を記入して下さい(無症状のまま転移または疑診された場合には、斜線を記入して下さい)。不明の場合には「空欄」として下さい。集検で発見の場合は「集検」とし、その年月を記入して下さい。

(11) 入院の有無
 貴医療機関への入院について、該当する番号を○で囲んで下さい。

(7) 悪性新生物の既往
 (12) 診断方法
 (13) 治療方法
 (15) 前診断機関
 (16) 紹介診療機関
 次項を参照して下さい。

この欄は記入しないでください。
 * 受付年月日 : _____
 * 受付番号 : _____
 * 登録番号 : _____

記入要領早見表続き

(7) 悪性新生物の既往
患者の悪性新生物の既往（再発例における初発ならびに重複発生例における既往）について、該当する番号を○で囲んで下さい。なお、有りの場合には既往の腫瘍を診察した機関名を記入して下さい。

(12) 診断方法
病理診断が実施された診断方法の番号を○で囲んで下さい。なお、もつとも診断または疑診の根拠となつた診断方法に、1つだけ◎を付けて下さい。
1. X線：各種X線検査による診断
2. 内視鏡：ガストロカメラ、眼底カメラ、コロポスコプ、その他エンドスコピー類による診断。
3. 組織診：手術、穿刺（骨髄穿刺を含む）などによつて得られた被検切片の病理組織検査による診断。なお、組織診断名を記入して下さい。
4. 細胞診：パペニコロフ法など、刺吸細胞の鏡検（米相血の塗抹標本検査を含む）による診断。
5. RI：ラジオアイソトープを利用した検査による診断。
6. 超音波：超音波を利用した検査による診断。
7. 剖検：身体の病理解剖による診断。なお、組織診断名は番号3（組織診）を○で囲み、記入して下さい。
8. 臨床経過のみによる診断：1～7、および9、0の診断方法を行わず、主訴、既往歴、視診、打診、触診、ならびに臨床経過のみによる診断。
9. CT：コンピュータ・トモグラフィによる診断。
10. その他：1～9以外の診断方法による診断。なお、実施された診断方法の呼称を記入して下さい。

(13) 治療方法
抗癌剤が実施された治療方法の番号を○で囲んで下さい。なお、もつとも中心となつて治療方法に、1つだけ◎を付けて下さい。
1. 手術：病巣を切除（全摘を含む）するか、または手術的に病状を改善する治療。なお、手術年月日（手術が2回以上におわたる場合には主要な手術の年月日）を記入して下さい。また、治療切除、非切除のないう物含術、嚥下嚥術、単閉腹（など）の該当する番号を○で囲んで下さい。
2. 放射線療法：各種放射線の照射による治療。
3. 化学療法：各種抗腫瘍剤による治療。
4. ホルモン療法：ホルモンの作用を応用した治療。
5. 免疫療法：免疫反応を応用した治療。なお、その治療方法の呼称を記入して下さい。
6. 対症療法のみ：1～5、および7の治療方法を行わず、対症療法のみによる治療。
7. その他：1～6以外の治療方法による治療。なお、実施された治療方法の呼称を記入して下さい。

(15) 前診療機関
(5) 項記載の既往のために、患者が抗癌剤治療を受診する以前に受診した診療機関があれば、その診療機関名を書いて下さい。

(16) 紹介診療機関
(5) 項に記載の既往のために、患者を他の診療機関に紹介された場合には、その診療機関名を書いて下さい。

第10回修正

国際疾病分類 (ICD) 抜粋
(悪性新生物・上皮内癌・性不詳の悪性新生物)

口唇、口腔および咽喉の悪性新生物 (C00 - C14)	骨及び関節軟骨の悪性新生物 (C40 - C41)
C00 口唇の悪性新生物	C40 (四) 度の骨及び関節軟骨の悪性新生物
C01 舌根くま症を主とする悪性新生物	C41 その他及び部位不明の骨及び関節軟骨の悪性新生物
C02 その他及び部位不明の舌の悪性新生物	
C03 歯肉の悪性新生物	
C04 口腔底の悪性新生物	皮膚の黒色腫及びその他の悪性新生物 (C43 - C44)
C05 口蓋の悪性新生物	C43 皮膚の悪性黒色腫
C06 その他及び部位不明の口腔の悪性新生物	C44 皮膚のその他の悪性新生物
C07 耳下腺の悪性新生物	中皮及び軟部組織の悪性新生物 (C45 - C49)
C08 その他及び部位不明の大唾液腺の悪性新生物	C45 中皮腫
C09 扁桃の悪性新生物	C46 カボジキ Kaposi > 肉腫
C10 中間頭頸の悪性新生物	C47 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物
C11 鼻くま上咽頭の悪性新生物	C48 後腹膜及び腹膜の悪性新生物
C12 梨状頭凹くま上咽頭の悪性新生物	C49 その他の結合組織及び軟部組織の悪性新生物
C13 下咽頭の悪性新生物	
C14 その他及び部位不明の口腔、咽喉及び咽喉の悪性新生物	乳房の悪性新生物 (C50)
	C50 乳房の悪性新生物
消化器の悪性新生物 (C15 - C26)	女性生殖器の悪性新生物 (C51 - C58)
C15 食道の悪性新生物	C51 外陰の悪性新生物
C16 胃の悪性新生物	C52 陰の悪性新生物
C17 小腸の悪性新生物	C53 子宮頸(頸)の悪性新生物
C18 結腸の悪性新生物	C54 子宮体部の悪性新生物
C19 直腸S状結腸移行部の悪性新生物	C55 子宮の悪性新生物、部位不明
C20 直腸の悪性新生物	C56 卵巣の悪性新生物
C21 肛門及び肛門管の悪性新生物	C57 その他及び部位不明の女性生殖器の悪性新生物
C22 肝及び肝内胆管の悪性新生物	C58 胎盤の悪性新生物
C23 胆のうくま上咽頭の悪性新生物	
C24 その他及び部位不明の胆道の悪性新生物	男性生殖器の悪性新生物 (C60 - C63)
C25 膀胱の悪性新生物	C60 陰茎の悪性新生物
C26 その他及び部位不明の消化器の悪性新生物	C61 前立腺の悪性新生物
呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物 (C30 - C39)	C62 精巣くま上咽頭の悪性新生物
C30 鼻副腔及び副鼻腔の悪性新生物	C63 その他及び部位不明の男性生殖器の悪性新生物
C31 鼻副腔の悪性新生物	
C32 喉頭の悪性新生物	尿管の悪性新生物 (C64 - C68)
C33 気管の悪性新生物	C64 腎盂を除く腎の悪性新生物
C34 気管支及び肺の悪性新生物	C65 腎盂の悪性新生物
C35 胸腺の悪性新生物	C66 尿管の悪性新生物
C36 その他及び部位不明の呼吸器系及び胸腺臓器の悪性新生物	C67 膀胱の悪性新生物
C37 心臓、横膈及び胸腺の悪性新生物	C68 その他及び部位不明の泌尿器の悪性新生物
C38 その他及び部位不明の呼吸器系及び胸腺臓器の悪性新生物	
C39	眼、膈及び中枢神経系その他の部位の悪性新生物 (C69 - C72)
	C69 眼及び付属器の悪性新生物

C70 腫瘍の悪性新生物	甲状腺及びその他の内分泌腺の悪性新生物 (C73 - C75)
C71 膈の悪性新生物	C73 甲状腺の悪性新生物
C72 脊髄、脳神経及び中枢神経系のその他の部位の悪性新生物	C74 副腎の悪性新生物
	C75 その他の内分泌腺及び関連組織の悪性新生物
部位不明腫、軟部組織及び部位不明の悪性新生物 (C76 - C80)	
C76 その他及び部位不明の悪性新生物	
C77 リンパ管の結核性及び部位不明の悪性新生物	
C78 呼吸器及び消化器の結核性悪性新生物	
C79 その他の部位の結核性悪性新生物	
C80 部位の明示されない悪性新生物	
リンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物 (C81 - C86)	
C81 ホジキン病	
C82 悪性リンパ腫	
C83 ひまん性非ホジキン病	
C84 未分化性及び皮膚T細胞リンパ腫	
C85 非ホジキン病	
C86 悪性免疫増殖性疾患	
C87 悪性免疫増殖性疾患	
C88 悪性免疫増殖性疾患	
C89 多発性骨髄腫及び悪性多発性骨髄腫	
C90 リンパ性白血病	
C91 骨髄性白血病	
C92 単球性白血病	
C93 その他の細胞型の明示された白血病	
C94 細胞型不明の白血病	
C95 リンパ組織、造血組織及び関連組織のその他	
C96	

独立した (原發性) 多部位の悪性新生物 (C97)
 C97 独立した (原發性) 多部位の悪性新生物
 上皮内新生物 (D00 - D09)
 D00 口腔、食道及び胃の上皮内癌
 D01 その他及び部位不明の消化器の上皮内癌
 D02 中耳及び呼吸器系の上皮内癌
 D03 上皮内黒色腫
 D04 皮膚の上皮内癌
 D05 乳房の上皮内癌
 D06 子宮頸(頸)の上皮内癌
 D07 その他及び部位不明の生殖器の上皮内癌
 D09 その他及び部位不明の上皮内癌
 性狀不詳又は不明の新生物 (D37 - D48)
 D37 口腔及び消化器の性狀不詳又は不明の新生物
 D38 中耳、呼吸器及び胸腔内臓器の性狀不詳
 又は不明の新生物
 D39 女性生殖器の性狀不詳又は不明の新生物
 D40 男性生殖器の性狀不詳又は不明の新生物
 D41 泌尿器の性狀不詳又は不明の新生物
 D42 髄膜の性狀不詳又は不明の新生物
 D43 脳及び中枢神経系の性狀不詳又は不明の新生物
 D44 内分泌腺の性狀不詳又は不明の新生物
 D45 真正赤血球増加症<多血症>
 D46 骨髄異形成症候群
 D47 リンパ組織、造血組織及び腸道組織の
 性狀不詳又は不明のその他の新生物
 D48 その他及び部位不明の性狀不詳又は不明の
 新生物

3. 沖縄県悪性新生物登録資料の利用に関する規程

1 目的

沖縄県悪性新生物登録（以下「がん登録」という。）事業に関する秘密保持を遵守するため、がん登録資料の利用にあたって必要な事項を定める。

2 登録資料の利用

- (1) 沖縄県がん登録事業報告書等により公表されている資料以外の資料を、保健、医療及び学術研究のために利用する場合には、その目的・資料の内容・資料の利用方法を記載した申請書（様式1）及び、この資料により知り得た個人情報・医療施設に関する情報を他に漏らさない旨の誓約書を沖縄県衛生環境研究所長を経て沖縄県福祉保健部長（以下「福祉保健部長」という。）に提出しなければならない。
- (2) 福祉保健部長はがん登録資料の利用について、差し支えないと判断したときは、申請者にごん登録資料利用許可書（様式2）及び資料を交付する。
- (3) 申請者は、がん登録資料を受領したときは、ただちに資料受領書を沖縄県衛生環境研究所長に提出しなければならない。（様式3）
- (4) 申請者は、入手したがん登録資料の保管については、申請者の責任において十分な配慮をしなければならない。
- (5) 沖縄県衛生環境研究所長はがん登録資料の利用状況について、その年度の事業年報に掲載するものとする。

3 その他

この規程に定めるもののほか、必要な事項は、福祉保健部長が沖縄県生活習慣病検診管理協議会設置要綱第3条2項に定める生活習慣病登録・評価等分科会と検討し、意見等を聴取のうえ定める。

附 則

この規程は、平成8年4月15日から適用する。

附 則

この規定は、平成10年4月1日から適用する。

附 則

この規定は、平成18年5月10日から適用する。

(様式1)

沖縄県悪性新生物登録資料の研究的利用について（申請）

沖縄県福祉保健部長 殿

申請年月日 年 月 日

申請者

施設名

所在地

所属長名

印

利用者

所属課(科)

職名

氏名

印

私儀、下記の研究をすすめるに際し、沖縄県悪性新生物の資料を利用いたしたく許可をお願いします。資料の利用については、別添「沖縄県悪性新生物登録資料の取り扱いについて」における各事項を遵守します。

- 1 研究課題
- 2 研究目的
- 3 資料名及び形態（該当するものに○）

標題：

-
- 1 統計数値
 - 2 個人情報
 - 4 資料の内容
 - 5 資料の利用方法

(様式2)

福 健 第 号
平 成 年 月 日

殿

沖縄県福祉保健部長

沖縄県悪性新生物登録資料の研究的利用について（許可）

平成 年 月 日付けをもって申請のあった標記について下記の条件を付して許可します。

ただし、この資料の利用及び研究結果のとりまとめにあたっては、別添「沖縄県悪性新生物登録資料の取り扱いについて」における各事項を遵守しなければならない。

記

利用条件

(様式3)

沖縄県悪性新生物登録情報サービス

受 領 書

さきに申請しました沖縄県悪性新生物登録事業にかかる下記資料を受領しました情報の保管及び利用については、「沖縄県悪性新生物登録資料の取り扱いについて」の各事項を遵守いたします。

平成 年 月 日

沖縄県衛生環境研究所長 殿

施設名

所在地

受領責任者

所属課(科)

職 名

氏 名

印

記

資料名及び形態

標 題：

1 統計数値

2 個人情報

(別添)

沖縄県悪性新生物登録資料の取り扱いについて

沖縄県悪性新生物登録（以下「がん登録」という。）資料は、「個々の患者並びに医療施設に関する秘密を守る」ことを前提にして、沖縄県が県内各医療施設から提出していただいた医療情報です。

したがって、「沖縄県がん登録事業報告書」等により公表された資料以外の資料を使用するにあたっては次の事項を守って下さい。

1 秘密の保護

- (1) がん登録資料から得た個人情報、第三者に漏らさない。また、知り得た患者に対し直接接してはならない。
- (2) がん登録資料から知り得た医療施設に対し、直接接してはならない。

2 利用資料の保管及び利用後の取り扱いについて

- (1) がん登録に関する公表された資料以外の資料を利用するときは、沖縄県衛生環境研究所長（以下「研究所長」という。）を経て沖縄県福祉保健部長（以下「福祉保健部長」という。）に利用申請書を提出し、許可を得なければならない。
- (2) 入手した資料は、利用申請目的以外には使用してはならない。
- (3) 申請者は、入手した資料の保管については、申請者の責任において十分な配慮をしなければならない。

3 研究結果の報告

- (1) 研究結果の公表にあたっては、その内容の写しを研究所長を経て、福祉保健部長に提出しなければならない。
- (2) 論文中に「沖縄県悪性新生物登録資料を利用した」ことを記載しなければならない。
- (3) 印刷論文の別冊を研究所長を経て福祉保健部長に提出するものとする。

4 申請内容の変更

申請の内容に変更が生じたときは、改めて申請する。

このことについての問い合わせ先は

沖縄県衛生環境研究所 企画管理班
〒901-1202 沖縄県南城市大里字大里 2085 番地

誓 約 書

沖縄県悪性新生物登録資料の利用により知り得た個人情報および医療施設に関する情報は他に漏らさないことを誓います。

平成 年 月 日

沖縄県衛生環境研究所長 殿

申 請 者

施 設 名

所 在 地

所 属 長 名

印

利 用 者

所 属 課 (科)

職 名

氏 名

印

4. 中央登録室の業務

中央登録室の業務は、登録票の受理、受付、仕分け、分類、検査、電算機入力、照合処理や、データの解析、医療機関への情報の還元、疫学調査、報告書作成をする等、複雑多岐にわたり医学、統計学の専門的知識と登録業務についての経験の積み重ねが要求される。

本県の中央登録室のある沖縄県衛生環境研究所では、平成元年に登録票の登録システム及び照合処理業務、集計表出力業務を中心とする電算処理システム（悪性腫瘍登録システム）を開発し、事業の円滑な推進を図っている。

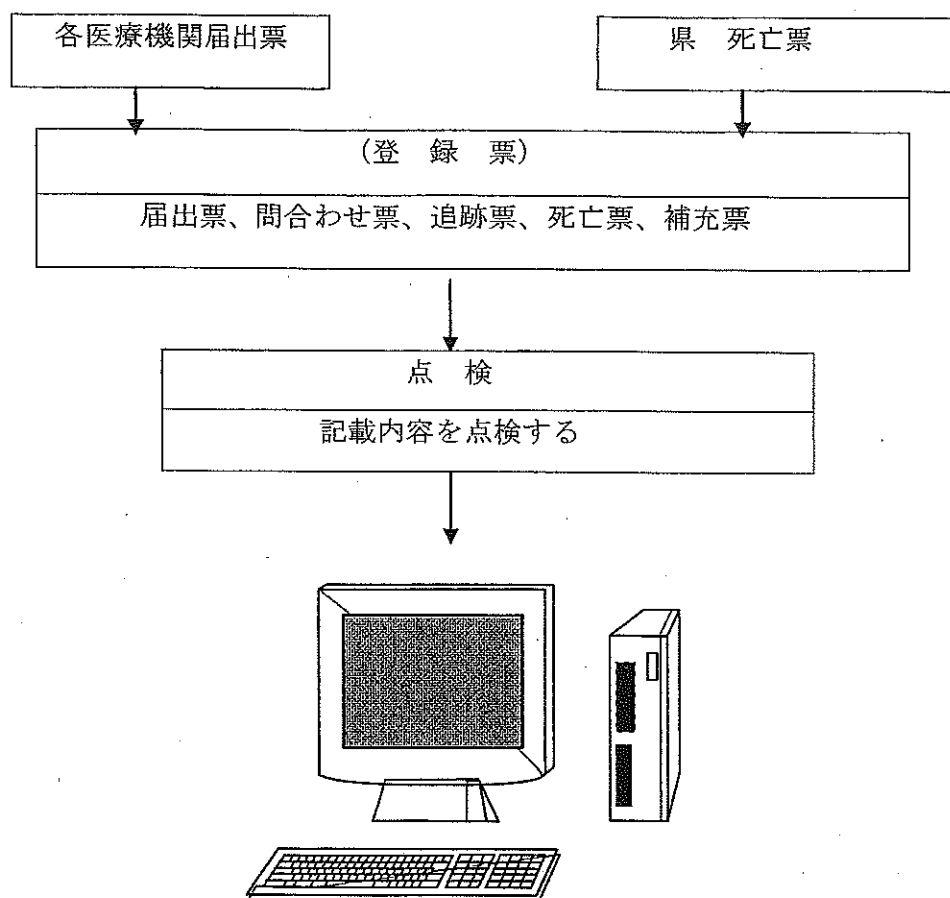
また、平成6年度には電算処理システムの容量拡大及び処理速度を高めるためにこれまで利用していた機種N5200/05mkIIをN5200MODEL98/105に改めた。

さらに、平成11年度には老人保健強化推進特別事業によりシステムの大幅な修正をおこない本事業の充実強化を図った。

機器構成は旧モデルのN5200MODEL98/105からウィンドウズ版対応機種 HEWLETPACKARD LC3PIII/500 WindowsNT Server へ一新し、周辺機器の整備や、ICD10、病理組織コード入力、GIS（地理情報システム）入力および出力帳票の充実等ソフトウェアの整備を行った。本システムにより、登録票及び死亡票等のデータを入力すると同時に、原票履歴ファイル及び死亡情報ファイル等との煩雑な照合作業を自動的に行うようになり、照合作業の軽減が図られた。罹患率等の算出・集計・出力も一部自動化された。システム概略図を次ページに示す。

平成18年度には、機種構成を NEC Gmodel Express5800/110Gc Window's Server2003 へ変更し指紋認証システム等を取り入れセキュリティーに配慮したものに改めた。

沖縄県がん登録システム概略図



届出票入力、死亡票入力、照合、登録

入力方法の特徴

- ①生年月日、性別で照合
- ②住所、ICDコード、病理組織コードは部分一致検索で入力
- ③フロッピーディスクからの読み取り可能

帳票出力

- 悪性新生物登録票及び死亡情報の収集状況
- 悪性新生物登録票診断年別登録状況
- 悪性新生物登録機関別収集状況
- 悪性新生物年齢階級別罹患数
- 悪性新生物年齢調整罹患率
- 年齢調整罹患率年次推移
- 登録の精度
- 悪性新生物診断方法割合
- 悪性新生物治療方法割合
- 部位別、性別 I/D 比

5. 沖縄県の主要死因死亡率の年次推移

沖縄県の死亡率の年次推移をみると、昭和52年に悪性新生物が脳血管疾患にかわって死亡の第1位となりその後、はっきりとした増加傾向を示している。昭和57年には、心疾患が脳血管疾患にかわって第2位となった。平成7年以降、脳血管疾患が第3位であったが、平成17年には肺炎及び気管支炎が平成6年以来の第3位となった。

平成6年以降の脳血管疾患の増加と心疾患の減少は、第9回修正国際疾病分類から第10回修正国際疾病分類への改訂による影響である。改訂以前及び改訂後、心疾患は増加傾向にある。平成10年には自殺が不慮の事故を抜き、その後は微増傾向にある。

	昭和											平成																	
	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
悪性新生物	90.0	93.3	92.6	103.0	106.0	104.1	103.0	101.4	103.9	111.5	115.4	112.3	117.0	127.4	127.2	141.6	140.3	141.7	153.5	158.7	157.8	164.8	160.9	167.3	172.1	181.0	173.2	186.1	185.7
脳血管疾患	85.6	79.3	73.3	77.8	71.4	64.9	68.3	58.9	53.0	53.5	52.9	51.9	49.5	51.1	51.1	52.6	48.3	51.0	65.1	62.7	64.7	63.9	62.4	65.4	60.4	60.9	63.8	67.0	58.5
心疾患	61.9	66.0	67.4	70.5	67.4	73.1	72.8	70.2	74.1	77.3	79.5	92.9	88.7	96.9	90.2	93.8	108.8	89.2	71.4	72.2	81.3	81.5	83.8	84.8	84.2	86.3	90.6	86.6	93.0
老衰	47.4	44.7	45.1	43.6	39.4	36.7	40.5	32.9	29.7	28.6	24.0	23.2	20.7	22.4	19.0	20.7	19.1	18.0	13.6	13.5	13.5	14.4	14.6	10.8	12.0	11.7	11.5	12.9	13.0
肺炎及び気管支炎	27.8	29.1	25.9	29.2	32.5	29.0	37.1	34.5	34.2	38.7	37.2	42.6	49.8	57.9	53.8	61.8	66.3	64.2	58.8	49.8	54.9	56.8	60.3	54.7	56.8	53.0	60.8	57.7	66.7
不慮の事故	23.7	21.2	24.7	22.8	22.2	26.7	21.2	23.9	18.6	21.0	21.1	18.9	18.6	21.9	20.1	22.8	23.3	20.3	25.9	21.8	24.6	23.6	25.2	22.1	22.8	18.8	23.9	22.3	20.9
自殺	17.2	14.8	17.6	14.8	16.1	14.7	20.3	19.8	16.8	19.9	21.0	16.6	16.8	17.6	17.7	18.9	17.7	19.9	19.5	17.5	18.8	24.3	25.4	26.5	23.6	24.6	26.1	23.5	24.2

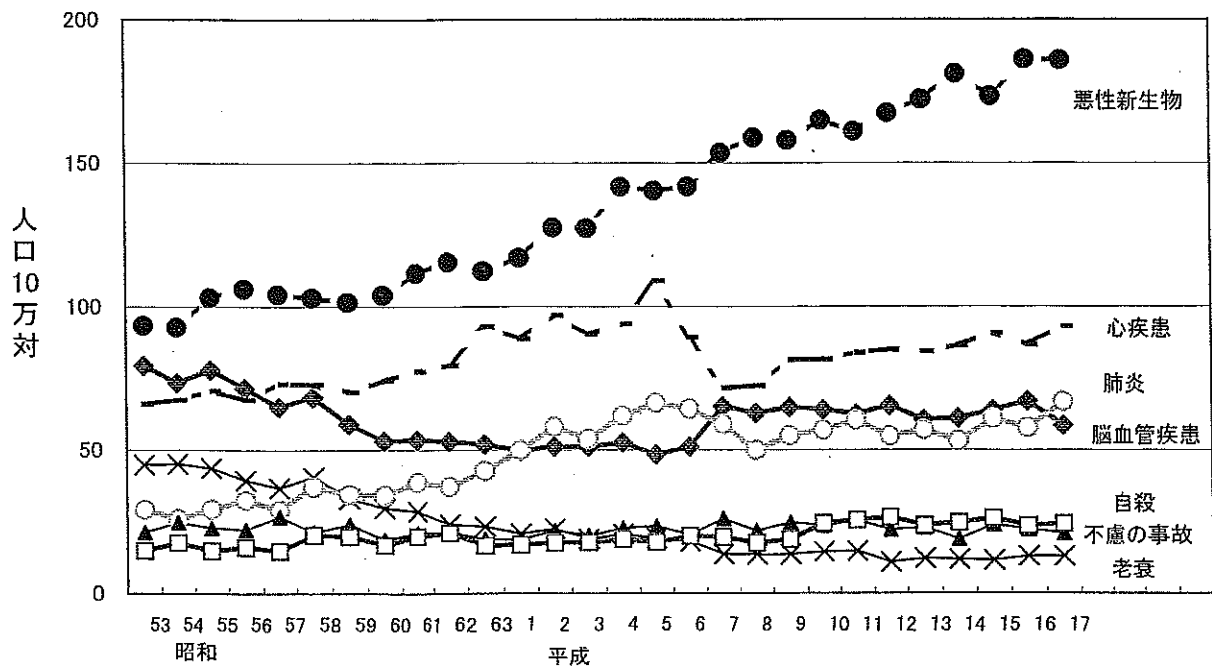


図7 沖縄県主要死因死亡率年次推移

資料:厚生労働省人口動態統計年報(平成17年)

6. 主要部位別悪性新生物死亡率推移

部位別に悪性新生物死亡率の推移をみると、気管支・肺は男で昭和53年から、女で昭和60年から胃がんにかわり死亡の第1位となり、概ね増加基調にある。女の気管支・肺は平成8年以降やや横ばい気味となり、平成16年は大腸が気管支・肺を抜いて第1位となったが、平成17年には気管支・肺が前年より増加し、第1位となった。男は平成13年以降大腸が胃を抜いて2位となり増加しており、胃は横ばい状態となっている。

子宮は昭和49年以降減少傾向にあったが、平成元年からは増減を繰り返しつつ微増傾向にある。乳房は緩やかな増加傾向を示している。

表12-1. 部位別悪性新生物死亡率推移 (男)

	昭和														
	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
食道	10.4	9.2	11.0	11.3	13.8	13.0	13.8	11.4	11.8	8.5	12.0	11.5	10.3	9.4	10.8
胃	26.1	25.5	23.2	26.0	22.1	21.6	21.7	22.5	19.5	22.3	22.0	19.1	19.5	21.1	23.3
肝	7.0	7.2	7.7	10.5	10.0	9.1	11.6	10.2	9.5	10.4	8.9	9.6	10.3	9.2	10.1
気管支・肺	15.8	15.5	17.6	18.1	24.7	23.3	24.1	31.8	30.1	32.2	28.6	34.8	30.5	35.9	34.3
白血病	3.6	2.9	5.2	5.5	3.8	2.1	5.5	2.9	4.7	3.7	5.6	3.6	7.7	9.4	8.6
大腸	3.8	5.1	5.8	6.7	7.4	7.1	8.1	9.8	7.5	11.3	9.8	10.0	11.5	11.6	12.0

	平成														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
食道	10.1	11.4	9.8	11.7	12.3	8.9	10.6	9.4	10.8	12.3	12.2	12.9	12.2	8.6	10.3
胃	21.5	21.2	20.4	22.0	22.7	23.3	22.7	24.4	23.0	23.1	25.1	22.8	23.9	21.9	22.8
肝	9.8	13.2	11.0	13.7	13.1	12.5	14.3	15.2	13.0	13.9	14.5	16.1	12.8	16.8	13.7
気管支・肺	38.0	43.9	44.3	49.0	48.6	51.7	51.7	57.5	54.1	58.1	54.1	58.2	60.1	62.5	56.8
白血病	8.1	8.9	8.5	9.6	8.5	9.8	7.6	12.8	10.5	8.2	11.2	8.7	12.5	9.8	11.1
大腸	14.3	14.4	16.9	19.3	17.4	18.9	23.0	25.1	22.4	21.9	19.7	22.3	27.9	27.2	23.8

	平成	
	16	17
食道	14.2	10.7
胃	23.2	23.9
肝	15.7	17.7
気管支・肺	63.6	58.3
白血病	9.8	12.5
大腸	27.8	27.2

表12-2. 部位別悪性新生物死亡率推移 (女)

	昭和														
	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
食道	2.7	1.1	1.7	2.2	2.4	2.7	1.1	1.4	2.3	1.2	1.2	1.2	0.7	1.0	0.8
胃	21.2	13.5	13.0	12.3	13.1	9.2	12.8	14.2	14.2	12.8	12.4	11.5	11.9	10.9	10.3
肝	4.0	5.6	6.0	4.2	8.4	6.3	4.1	6.3	5.7	6.5	5.4	5.4	6.5	6.6	6.9
気管支・肺	6.1	6.2	6.7	7.0	6.0	7.4	7.8	10.4	9.9	12.5	10.2	15.2	14.4	13.7	17.3
乳房	2.7	2.6	3.2	2.8	3.3	3.6	3.7	3.7	4.9	3.4	2.9	3.9	3.8	5.9	3.1
子宮	17.6	14.9	13.6	9.7	7.8	10.2	11.6	11.1	8.5	7.7	8.5	8.4	8.0	8.2	6.0
白血病	4.2	4.0	3.2	4.2	2.9	2.7	4.8	5.3	4.9	5.5	4.4	5.2	5.8	5.9	5.9
大腸	5.3	4.9	4.8	5.9	7.1	7.0	7.5	6.0	8.8	7.0	10.0	7.4	10.6	8.6	11.1

	平成														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
食道	1.6	1.0	1.0	0.2	1.4	0.9	0.9	1.1	1.1	1.8	2.0	1.3	1.8	1.5	1.5
胃	10.7	10.4	9.2	10.7	11.2	9.4	10.9	11.7	12.4	12.4	11.6	10.9	11.0	12.1	11.7
肝	6.8	6.3	7.0	8.0	7.4	7.2	7.6	8.8	7.5	7.1	6.6	5.8	8.5	8.1	8.9
気管支・肺	13.7	18.0	15.6	18.0	18.6	18.9	20.6	22.6	23.1	22.9	23.5	22.9	21.1	22.9	23.1
乳房	5.8	4.7	6.7	7.6	6.5	5.3	8.2	8.4	8.4	10.2	9.6	10.9	11.6	10.5	11.7
子宮	5.5	6.1	7.2	8.0	6.0	7.0	9.5	7.2	8.4	8.2	7.8	9.7	9.7	7.7	7.0
白血病	7.3	6.3	5.1	6.2	7.1	6.3	7.8	6.8	8.7	7.1	8.4	8.7	7.6	10.5	9.1
大腸	10.2	13.6	15.7	13.3	12.0	17.8	15.8	15.4	16.0	18.5	17.4	15.3	21.8	21.1	19.0

	平成	
	16	17
食道	2.6	1.4
胃	11.2	10.9
肝	9.2	7.5
気管支・肺	22.2	29.0
乳房	12.6	11.9
子宮	9.0	9.6
白血病	8.4	7.7
大腸	23.1	23.6

資料:厚生労働省人口動態統計年報(平成17年)

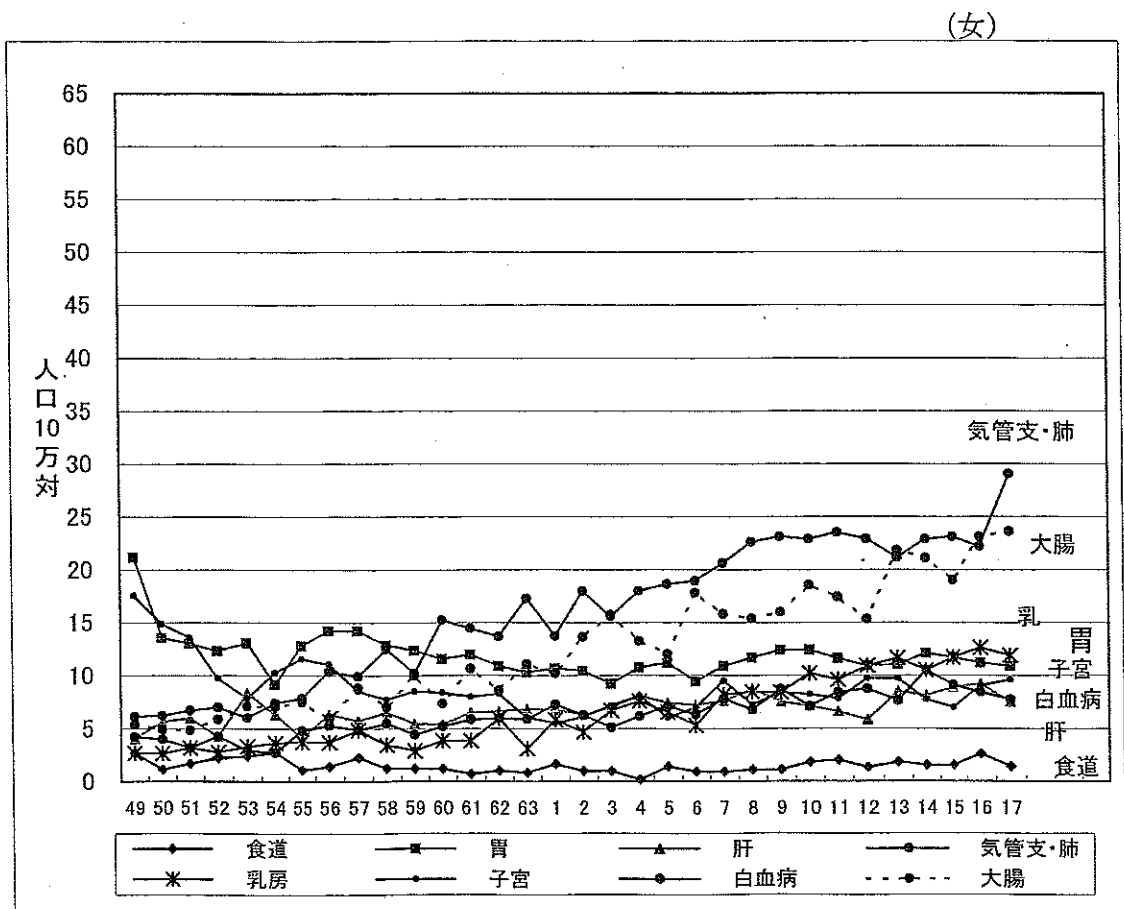
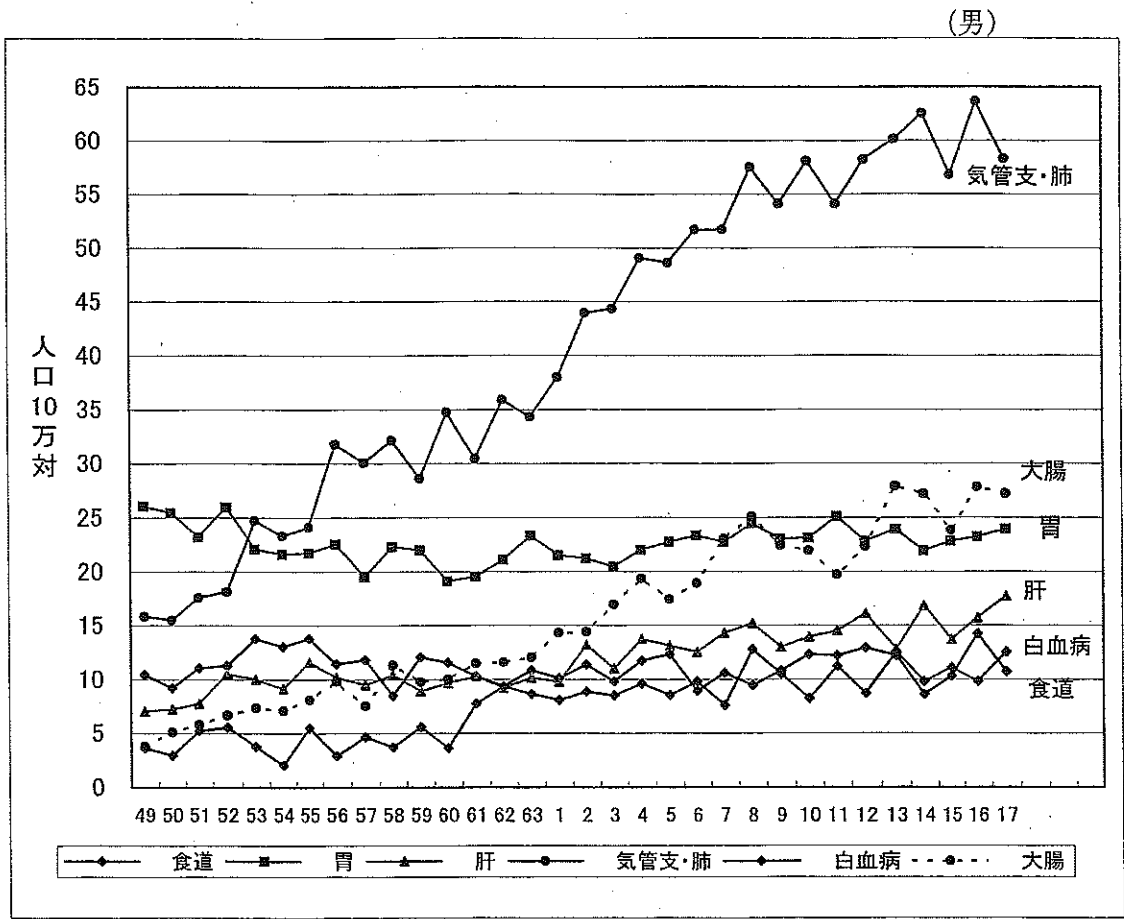


図8 部位別悪性新生物死亡率推移

資料:厚生労働省人口動態調査統計年報(平成17年)

7. 都道府県別の主な死因の死亡数及び死亡率一覧(平成17年)

表13-1. 都道府県別の主な死因の死亡数・死亡率(人口10万対)

(平成17年)

都道府県	総死亡			全がん			食道がん			胃がん		
	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位
全国	1,083,796	858.8		325,941	258.3		11,182	8.9		50,311	39.9	
北海道	49,982	890.6	31	16,133	287.5	16	597	10.6	10	2,240	39.9	29
青森	14,882	1038.7	12	4,383	305.9	10	149	10.4	11	667	46.6	11
岩手	14,638	1061.0	9	4,089	296.4	12	157	11.4	6	585	42.4	24
宮城	19,765	841.7	38	5,890	250.8	38	250	10.6	9	893	38.0	32
秋田	13,061	1143.8	3	3,857	337.8	1	201	17.6	1	747	65.4	1
山形	13,255	1095.6	5	3,774	312.0	8	141	11.7	3	693	57.3	2
福島	20,981	1008.1	16	5,797	278.5	19	196	9.4	15	942	45.3	14
茨城	25,839	879.5	33	7,549	257.0	34	269	9.2	17	1,295	44.1	20
栃木	18,091	909.0	28	4,989	250.7	39	151	7.6	33	896	45.0	15
群馬	18,546	932.3	27	5,202	261.5	32	156	7.8	29	892	44.8	17
埼玉	48,095	689.6	45	15,190	217.8	46	614	8.8	20	2,534	36.3	41
千葉	44,021	735.8	44	13,519	226.0	43	523	8.7	21	2,176	36.4	40
東京	93,599	759.4	42	29,483	239.2	41	1,253	10.2	12	4,546	36.9	36
神奈川	58,801	677.8	46	18,981	218.8	45	765	8.8	19	2,923	33.7	44
新潟	24,396	1007.9	17	7,431	307.0	9	328	13.6	2	1,348	55.7	3
富山	10,861	986.3	20	3,188	289.5	14	94	8.5	22	581	52.8	5
石川	10,376	889.6	32	3,100	265.8	29	97	8.3	25	567	48.6	9
福井	7,772	958.6	23	2,240	276.3	21	55	6.8	40	355	43.8	21
山梨	8,291	952.0	24	2,365	271.5	24	67	7.7	30	360	41.3	26
長野	21,369	988.7	19	5,787	267.8	27	184	8.5	23	884	40.9	27
岐阜	18,511	894.1	30	5,291	255.6	35	142	6.9	39	929	44.9	16
静岡	31,747	853.1	34	9,114	244.9	40	268	7.2	36	1,344	36.1	42
愛知	52,536	739.5	43	15,876	223.5	44	432	6.1	44	2,604	36.7	38
三重	17,154	936.0	26	4,628	252.5	37	116	6.3	43	780	42.6	23
滋賀	10,419	767.5	41	3,144	231.6	42	87	6.4	42	508	37.4	34
京都	22,134	850.9	36	6,708	257.9	33	213	8.2	26	1,014	39.0	31
大阪	68,648	794.5	40	22,679	262.5	31	797	9.2	16	3,472	40.2	28
兵庫	46,657	847.6	37	14,748	267.9	26	525	9.5	14	2,183	39.7	30
奈良	11,880	841.1	39	3,761	266.3	28	106	7.5	34	617	43.7	22
和歌山	11,251	1091.3	6	3,264	316.6	5	79	7.7	31	546	53.0	4
鳥取	6,303	1045.0	11	1,802	298.8	11	60	9.9	13	267	44.3	18
島根	8,557	1159.9	1	2,467	334.4	2	85	11.5	5	382	51.8	6
岡山	18,428	948.7	25	4,957	255.2	36	138	7.1	37	716	36.9	37
広島	25,579	897.7	29	7,551	265.0	30	231	8.1	27	1,076	37.8	33
山口	16,522	1116.3	4	4,800	324.3	3	167	11.3	7	740	50.0	7
徳島	8,609	1068.5	8	2,301	285.6	17	45	5.6	47	356	44.2	19
香川	10,265	1020.0	13	2,841	282.3	18	60	6.0	46	502	49.9	8
愛媛	15,469	1058.8	10	4,233	289.7	13	102	7.0	38	665	45.5	13
高知	9,119	1149.4	2	2,524	318.1	4	92	11.6	4	370	46.6	10
福岡	42,675	851.6	35	13,700	273.4	23	402	8.0	28	1,858	37.1	35
佐賀	8,546	990.2	18	2,709	313.9	7	73	8.5	24	400	46.3	12
長崎	14,866	1009.3	15	4,627	314.1	6	107	7.3	35	619	42.0	25
熊本	17,906	975.5	21	5,025	273.8	22	140	7.6	32	535	29.1	46
大分	12,160	1011.1	14	3,337	277.5	20	81	6.7	41	422	35.1	43
宮崎	11,167	971.2	22	3,110	270.5	25	105	9.1	18	420	36.5	39
鹿児島	18,980	1085.6	7	5,048	288.7	15	191	10.9	8	584	33.4	45
沖縄	9,021	665.9	47	2,516	185.7	47	81	6.0	45	234	17.3	47

(資料)厚生労働省「人口動態統計」

表13-2. 都道府県別の主な死因の死亡数・死亡率(人口10万対)

(平成17年)

都道府県	大腸がん			肝及び肝内胆管がん			胆のう及びその他の胆道			膵がん		
	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位
全国	40,830	32.4		34,268	27.2		16,586	13.1		22,927	18.2	
北海道	2,186	39.0	9	1,328	23.7	29	887	15.8	20	1,357	24.2	5
青森	604	42.2	4	378	26.4	24	272	19.0	6	333	23.2	8
岩手	601	43.6	2	291	21.1	41	260	18.8	7	297	21.5	14
宮城	778	33.1	22	458	19.5	45	336	14.3	27	409	17.4	36
秋田	530	46.4	1	226	19.8	44	242	21.2	1	300	26.3	1
山形	510	42.2	5	283	23.4	30	245	20.3	3	273	22.6	9
福島	787	37.8	11	448	21.5	40	356	17.1	13	438	21.0	16
茨城	904	30.8	32	742	25.3	26	413	14.1	30	517	17.6	35
栃木	616	31.0	31	457	23.0	33	289	14.5	26	316	15.9	43
群馬	673	33.8	19	500	25.1	27	311	15.6	22	344	17.3	37
埼玉	1,929	27.7	44	1,443	20.7	42	695	10.0	45	1,019	14.6	46
千葉	1,637	27.4	45	1,367	22.8	34	646	10.8	41	1,019	17.0	39
東京	3,886	31.5	26	2,836	23.0	32	1,269	10.3	44	2,056	16.7	41
神奈川	2,592	29.9	38	1,888	21.8	38	834	9.6	46	1,275	14.7	45
新潟	990	40.9	6	456	18.8	46	494	20.4	2	532	22.0	11
富山	411	37.3	12	244	22.2	37	184	16.7	15	239	21.7	13
石川	372	31.9	25	266	22.8	35	164	14.1	29	214	18.3	29
福井	276	34.0	17	226	27.9	21	143	17.6	12	203	25.0	3
山梨	308	35.4	15	333	38.2	5	127	14.6	25	178	20.4	17
長野	749	34.7	16	485	22.4	36	398	18.4	9	484	22.4	10
岐阜	694	33.5	20	496	24.0	28	268	12.9	32	386	18.6	27
静岡	1,119	30.1	37	991	26.6	23	454	12.2	38	679	18.2	31
愛知	2,154	30.3	35	1,542	21.7	39	736	10.4	43	1,098	15.5	44
三重	532	29.0	42	425	23.2	31	262	14.3	28	335	18.3	30
滋賀	360	26.5	46	274	20.2	43	168	12.4	36	255	18.8	25
京都	847	32.6	24	673	25.9	25	331	12.7	33	467	18.0	34
大阪	2,613	30.2	36	3,129	36.2	11	910	10.5	42	1,448	16.8	40
兵庫	1,728	31.4	28	1,911	34.7	13	649	11.8	40	1,023	18.6	28
奈良	400	28.3	43	419	29.7	19	171	12.1	39	255	18.1	33
和歌山	408	39.6	8	411	39.9	4	127	12.3	37	240	23.3	7
鳥取	225	37.3	14	200	33.2	16	97	16.1	19	114	18.9	21
島根	314	42.6	3	281	38.1	7	137	18.6	8	181	24.5	4
岡山	569	29.3	40	623	32.1	17	285	14.7	24	365	18.8	23
広島	890	31.2	29	1,086	38.1	6	353	12.4	35	538	18.9	22
山口	572	38.6	10	613	41.4	3	206	13.9	31	312	21.1	15
徳島	254	31.5	27	298	37.0	9	120	14.9	23	146	18.1	32
香川	309	30.7	33	317	31.5	18	162	16.1	18	189	18.8	26
愛媛	448	30.7	34	547	37.4	8	230	15.7	21	296	20.3	18
高知	296	37.3	13	275	34.7	14	142	17.9	10	199	25.1	2
福岡	1,650	32.9	23	2,079	41.5	2	632	12.6	34	813	16.2	42
佐賀	287	33.3	21	405	46.9	1	147	17.0	14	203	23.5	6
長崎	598	40.6	7	501	34.0	15	240	16.3	17	294	20.0	19
熊本	543	29.6	39	673	36.7	10	304	16.6	16	399	21.7	12
大分	373	31.0	30	428	35.6	12	231	19.2	4	238	19.8	20
宮崎	336	29.2	41	311	27.0	22	205	17.8	11	216	18.8	24
鹿児島	595	34.0	18	510	29.2	20	334	19.1	5	300	17.2	38
沖縄	344	25.4	47	170	12.5	47	115	8.5	47	126	9.3	47

(資料)厚生労働省「人口動態統計」

表13-3. 都道府県別の主な死因の死亡数・死亡率(人口10万対)

(平成17年)

都道府県	気管・気管支及び肺			乳がん(女)			子宮がん(女)			白血病		
	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位
全国	62,063	49.2		10,721	16.6		5,381	8.3		7,283	5.8	
北海道	3,205	57.1	9	530	18.0	5	229	7.8	34	314	5.6	26
青森	799	55.8	15	129	17.1	17	62	8.2	26	60	4.2	45
岩手	719	52.1	29	118	16.4	23	75	10.5	4	90	6.5	16
宮城	1,126	47.9	33	208	17.3	13	111	9.2	12	120	5.1	33
秋田	639	56.0	12	108	17.9	6	54	9.0	16	67	5.9	22
山形	705	58.3	6	113	18.0	4	46	7.3	39	74	6.1	20
福島	1,086	52.2	28	186	17.4	11	84	7.9	32	127	6.1	21
茨城	1,372	46.7	35	250	16.9	18	140	9.5	11	155	5.3	30
栃木	912	45.8	38	165	16.5	22	97	9.7	8	89	4.5	42
群馬	961	48.3	32	173	17.1	14	84	8.3	24	74	3.7	47
埼玉	2,829	40.6	46	602	17.4	12	261	7.6	36	302	4.3	43
千葉	2,440	40.8	45	485	16.2	24	238	8.0	29	254	4.2	44
東京	5,320	43.2	44	1,125	18.2	3	533	8.6	22	625	5.1	36
神奈川	3,340	38.5	47	764	17.8	7	321	7.5	37	428	4.9	38
新潟	1,356	56.0	11	207	16.6	20	101	8.1	27	135	5.6	27
富山	578	52.5	27	101	17.7	9	46	8.1	28	77	7.0	12
石川	620	53.2	23	97	16.1	26	42	7.0	43	80	6.9	14
福井	435	53.7	21	78	18.7	1	31	7.4	38	45	5.6	28
山梨	394	45.2	41	71	16.0	27	35	7.9	30	34	3.9	46
長野	980	45.3	39	162	14.6	39	93	8.4	23	109	5.0	37
岐阜	963	46.5	36	152	14.3	40	95	8.9	18	93	4.5	41
静岡	1,713	46.0	37	320	16.9	19	165	8.7	20	201	5.4	29
愛知	3,220	45.3	40	530	15.0	37	260	7.3	40	330	4.6	40
三重	990	54.0	20	156	16.6	21	67	7.1	41	93	5.1	35
滋賀	613	45.2	42	111	16.1	25	43	6.3	45	65	4.8	39
京都	1,406	54.0	19	213	15.8	28	112	8.3	25	134	5.2	31
大阪	4,604	53.3	22	780	17.6	10	389	8.8	19	484	5.6	25
兵庫	2,894	52.6	26	450	15.7	30	263	9.2	13	315	5.7	24
奈良	810	57.3	8	116	15.7	31	66	8.9	17	88	6.2	18
和歌山	699	67.8	1	83	15.2	33	52	9.5	10	66	6.4	17
鳥取	353	58.5	5	40	12.7	44	35	11.1	2	35	5.8	23
島根	470	63.7	4	54	14.0	41	21	5.4	46	67	9.1	6
岡山	981	50.5	30	122	12.1	46	54	5.3	47	99	5.1	34
広島	1,424	50.0	31	224	15.2	35	116	7.9	31	146	5.1	32
山口	943	63.7	3	116	14.8	38	77	9.8	7	92	6.2	19
徳島	459	57.0	10	65	15.4	32	52	12.3	1	60	7.4	10
香川	563	55.9	13	67	12.8	43	37	7.1	42	69	6.9	15
愛媛	812	55.6	16	132	17.1	16	70	9.1	15	101	6.9	13
高知	462	58.2	7	64	15.2	34	32	7.6	35	62	7.8	9
福岡	2,637	52.6	25	491	18.6	2	206	7.8	33	359	7.2	11
佐賀	467	54.1	18	78	17.1	15	31	6.8	44	92	10.7	4
長崎	964	65.4	2	139	17.7	8	85	10.8	3	182	12.4	3
熊本	974	53.1	24	153	15.8	29	100	10.3	6	149	8.1	8
大分	665	55.3	17	89	14.0	42	58	9.1	14	105	8.7	7
宮崎	551	47.9	34	75	12.3	45	63	10.3	5	148	12.9	2
鹿児島	978	55.9	14	141	15.2	36	81	8.7	21	250	14.3	1
沖縄	588	43.4	43	82	11.9	47	66	9.6	9	136	10.0	5

(資料)厚生労働省「人口動態統計」

表13-4. 都道府県別の主な死因の死亡数・死亡率(人口10万対)

(平成17年)

都道府県	心疾患			脳血管疾患			肺炎			不慮の事故		
	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位
全国	173,125	137.2		132,847	105.3		107,241	85.0		39,863	31.6	
北海道	7,935	141.4	34	5,921	105.5	34	4,731	84.3	35	1,637	29.2	38
青森	2,477	172.9	10	2,024	141.3	11	1,446	100.9	20	524	36.6	25
岩手	2,480	179.8	5	2,229	161.6	1	1,447	104.9	15	542	39.3	18
宮城	3,103	132.1	37	2,692	114.6	30	1,857	79.1	39	794	33.8	35
秋田	1,977	173.1	9	1,842	161.3	3	1,365	119.5	4	530	46.4	2
山形	2,133	176.3	6	1,869	154.5	5	1,327	109.7	10	512	42.3	11
福島	3,645	175.1	8	2,961	142.3	9	2,005	96.3	21	795	38.2	20
茨城	4,231	144.0	31	3,610	122.9	21	2,501	85.1	34	1,091	37.1	23
栃木	3,046	153.0	25	2,633	132.3	14	1,915	96.2	22	685	34.4	29
群馬	3,071	154.4	22	2,504	125.9	19	2,047	102.9	17	651	32.7	36
埼玉	8,318	119.3	42	5,780	82.9	44	4,635	66.5	46	1,577	22.6	44
千葉	7,397	123.6	40	5,372	89.8	40	4,266	71.3	43	1,549	25.9	41
東京	14,617	118.6	43	11,185	90.8	37	9,086	73.7	42	2,601	21.1	46
神奈川	8,809	101.5	46	6,937	80.0	45	5,538	63.8	47	1,919	22.1	45
新潟	3,774	155.9	21	3,504	144.8	8	2,237	92.4	26	1,081	44.7	7
富山	1,508	136.9	35	1,471	133.6	13	1,196	108.6	12	493	44.8	6
石川	1,768	151.6	26	1,237	106.1	33	1,118	95.9	24	399	34.2	31
福井	1,213	149.6	28	962	118.7	22	902	111.3	7	369	45.5	3
山梨	1,488	170.9	12	1,027	117.9	24	772	88.6	29	265	30.4	37
長野	3,275	151.5	27	3,450	159.6	4	1,910	88.4	30	878	40.6	16
岐阜	3,292	159.0	18	2,270	109.6	32	1,686	81.4	37	760	36.7	24
静岡	5,011	134.6	36	4,275	114.9	28	2,869	77.1	40	1,260	33.9	32
愛知	8,767	123.4	41	6,196	87.2	43	4,862	68.4	44	2,064	29.1	39
三重	2,877	157.0	19	2,175	118.7	22	1,689	92.2	27	750	40.9	15
滋賀	1,609	118.5	44	1,194	87.9	42	1,020	75.1	41	460	33.9	32
京都	3,712	142.7	32	2,589	99.5	36	2,241	86.1	33	652	25.1	42
大阪	10,715	124.0	39	6,744	78.1	46	6,949	80.4	38	2,144	24.8	43
兵庫	7,071	128.5	38	4,989	90.6	39	4,517	82.1	36	1,899	34.5	27
奈良	2,162	153.1	24	1,245	88.1	41	1,221	86.4	32	384	27.2	40
和歌山	1,996	193.6	2	1,183	114.7	29	1,079	104.7	16	434	42.1	13
鳥取	1,001	166.0	15	858	142.3	9	572	94.8	25	271	44.9	5
島根	1,375	186.4	4	1,007	136.5	12	834	113.0	6	311	42.2	12
岡山	2,892	148.9	29	2,421	124.6	20	2,044	105.2	13	862	44.4	8
広島	4,057	142.4	33	2,995	105.1	35	2,596	91.1	28	979	34.4	29
山口	2,601	175.7	7	2,167	146.4	7	1,850	125.0	1	502	33.9	32
徳島	1,384	171.8	11	1,023	127.0	16	896	111.2	8	367	45.5	3
香川	1,698	168.7	13	1,153	114.6	30	1,218	121.0	2	433	43.0	9
愛媛	2,900	198.5	1	1,865	127.6	15	1,618	110.7	9	623	42.6	10
高知	1,490	187.8	3	1,281	161.5	2	959	120.9	3	385	48.5	1
福岡	5,545	110.7	45	4,544	90.7	38	4,408	88.0	31	1,784	35.6	26
佐賀	1,252	145.1	30	999	115.8	27	884	102.4	18	348	40.3	17
長崎	2,404	163.2	17	1,715	116.4	26	1,615	109.6	11	508	34.5	27
熊本	2,820	153.6	23	2,141	116.6	25	1,875	102.1	19	683	37.2	22
大分	1,994	165.8	16	1,523	126.6	17	1,263	105.0	14	461	38.3	19
宮崎	1,801	156.6	20	1,454	126.5	18	1,104	96.0	23	438	38.1	21
鹿児島	2,913	166.6	14	2,658	152.0	6	2,036	116.5	5	734	42.0	14
沖縄	1,260	93.0	47	792	58.5	47	903	66.7	45	283	20.9	47

(資料)厚生労働省「人口動態統計」

8. 都道府県別成人病の年齢調整死亡率一覽(平成17年)

表14-1 都道府県別成人病の年齢調整死亡率(人口10万対)

(平成17年)

都道府県	全死因				全がん				食道がん				胃がん			
	男		女		男		女		男		女		男		女	
	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位
全国	593.2		298.6		197.7		97.3		9.7		1.3		32.7		12.5	
北海道	613.4	16	295.7	24	212.0	8	102.3	4	11.0	10	1.5	7	31.6	28	11.7	34
青森	733.4	1	322.9	2	234.1	1	99.6	9	12.1	4	1.0	29	38.6	4	13.1	21
岩手	647.3	2	302.4	16	199.1	17	94.3	30	12.3	3	0.7	38	29.0	38	11.4	37
宮城	598.3	20	294.4	27	194.1	21	97.3	16	12.0	5	1.3	15	31.5	30	12.0	31
秋田	645.2	3	305.5	10	214.6	6	95.9	22	16.9	1	1.5	7	47.4	1	14.9	5
山形	597.0	22	298.4	21	188.7	34	96.1	20	10.9	11	1.2	18	37.3	5	15.0	3
福島	636.2	4	303.8	15	193.3	24	95.1	26	9.1	24	1.4	11	35.4	12	12.1	30
茨城	614.4	15	312.7	6	200.4	16	99.0	11	10.0	18	1.2	18	37.1	6	13.5	14
栃木	631.3	8	324.4	1	195.3	20	96.5	18	8.0	31	1.0	29	38.9	3	12.8	24
群馬	596.1	23	316.0	5	189.7	31	95.2	25	7.9	33	1.2	18	35.0	14	13.4	15
埼玉	583.9	28	310.9	7	196.0	19	99.9	8	10.5	14	1.5	7	36.0	10	13.6	13
千葉	580.9	29	303.9	14	192.2	26	96.2	19	10.3	17	1.3	15	33.0	22	12.9	22
東京	565.9	42	299.4	19	193.4	23	102.1	5	11.6	6	1.9	2	32.5	24	12.5	27
神奈川	559.1	44	291.0	28	191.9	28	98.7	12	10.9	11	1.2	18	32.2	25	11.9	32
新潟	591.8	24	277.0	43	205.2	12	94.8	28	13.1	2	1.5	7	39.2	2	14.5	9
富山	576.9	34	278.2	42	189.1	33	90.7	36	8.2	29	1.3	15	35.4	12	15.1	2
石川	568.7	40	284.8	38	189.7	31	95.6	23	9.3	23	1.4	11	35.7	11	15.3	1
福井	555.3	45	288.7	34	181.6	41	94.5	29	6.6	44	0.6	44	29.4	37	13.4	15
山梨	578.8	31	280.6	40	191.7	29	87.7	44	8.0	31	0.7	38	32.6	23	9.6	45
長野	539.4	47	273.8	46	163.9	47	86.7	46	8.3	28	0.5	45	25.2	43	10.8	40
岐阜	573.8	37	299.4	19	182.3	40	94.0	32	6.9	43	1.2	18	33.7	17	13.2	18
静岡	569.9	39	285.7	36	184.2	37	89.6	41	8.1	30	0.8	36	28.0	40	11.7	34
愛知	580.4	30	309.9	8	192.3	25	98.3	13	7.4	38	0.9	33	34.3	16	13.2	18
三重	588.2	26	302.2	17	180.4	42	90.7	36	6.0	45	1.0	29	32.0	27	13.7	11
滋賀	552.3	46	288.8	33	183.6	39	97.7	14	7.5	37	1.2	18	29.0	38	15.0	3
京都	567.8	41	290.9	29	193.6	22	97.6	15	8.6	25	1.7	3	31.6	28	12.2	28
大阪	624.2	10	319.4	4	221.8	2	107.0	1	10.5	14	1.6	4	36.9	7	13.4	15
兵庫	597.9	21	305.2	12	210.6	10	100.5	7	10.5	14	1.6	4	33.2	21	12.9	22
奈良	577.1	33	294.5	26	209.0	11	95.6	23	7.8	34	1.6	4	36.5	9	11.8	33
和歌山	626.9	9	319.9	3	211.3	9	100.9	6	7.0	42	1.4	11	36.7	8	14.8	6
鳥取	633.8	6	276.4	45	203.1	15	96.8	17	9.9	19	1.4	11	30.4	34	14.8	6
島根	601.4	19	271.2	47	204.1	14	89.6	41	11.3	7	0.7	38	31.3	31	13.2	18
岡山	572.5	38	276.9	44	179.0	44	82.8	47	7.3	39	1.1	27	27.6	41	10.6	41
広島	577.6	32	284.0	39	196.5	18	92.0	33	8.5	26	1.2	18	30.4	34	11.2	39
山口	632.4	7	305.4	11	214.4	7	96.1	20	11.2	8	1.1	27	33.6	18	14.0	10
徳島	608.8	18	304.5	13	188.5	35	90.5	39	5.3	47	0.5	45	30.3	36	12.8	24
香川	588.8	25	289.9	32	185.5	36	89.7	40	5.5	46	0.7	38	33.5	19	14.8	6
愛媛	615.1	14	305.6	9	190.2	30	95.1	26	7.2	40	1.2	18	31.2	32	13.7	11
高知	634.9	5	297.6	22	204.5	13	94.3	30	10.7	13	2.0	1	33.3	20	11.5	36
福岡	610.5	17	295.8	23	218.1	5	103.4	3	9.9	19	0.9	33	32.2	25	11.4	37
佐賀	616.5	13	290.6	30	219.8	4	106.1	2	9.7	22	1.0	29	34.9	15	12.8	24
長崎	622.8	12	295.2	25	220.6	3	99.2	10	7.6	36	0.7	38	30.9	33	12.2	28
熊本	561.3	43	279.5	41	177.5	45	90.9	34	7.8	34	0.9	33	19.5	46	8.1	46
大分	574.1	36	284.9	37	179.5	43	87.4	45	7.1	41	0.5	45	23.9	44	10.2	42
宮崎	587.7	27	290.1	31	183.9	38	90.9	34	9.8	21	1.2	18	27.5	42	9.8	44
鹿児島	623.2	11	301.1	18	192.1	27	90.6	38	11.2	8	0.7	38	22.5	45	10.0	43
沖縄	576.6	35	288.0	35	177.1	46	89.2	43	8.4	27	0.8	36	19.2	47	6.2	47

(資料)厚生労働省「人口動態統計特殊報告」

表14-2 都道府県別成人病の年齢調整死亡率(人口10万対)

(平成17年)

都道府県	大腸がん				肝及び肝内胆管の悪性新生物				膵がん				肺がん			
	男		女		男		女		男		女		男		女	
	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位
全国	22.4		13.2		23.7		7.7		12.6		7.5		44.6		11.7	
北海道	25.8	3	14.5	6	21.1	32	5.9	38	16.3	1	9.6	1	49.1	6	13.2	7
青森	27.5	1	14.8	3	22.3	22	6.6	34	15.5	3	8.2	6	51.9	4	9.9	37
岩手	25.9	2	15.5	2	17.2	40	5.0	44	12.3	22	7.5	23	42.0	34	9.8	39
宮城	22.7	20	14.3	8	17.3	38	5.7	41	12.3	22	7.6	19	44.4	23	11.0	21
秋田	24.1	9	14.4	7	15.6	44	4.0	47	15.4	4	7.8	13	40.5	40	8.9	44
山形	21.7	28	13.5	16	15.8	43	6.7	32	11.7	35	7.7	14	42.8	29	9.8	39
福島	24.6	5	12.5	25	17.1	41	5.9	38	12.2	26	8.0	9	42.0	34	12.1	11
茨城	21.6	30	13.0	20	23.3	21	6.8	29	12.1	28	7.3	26	45.3	20	9.6	42
栃木	21.7	28	12.7	24	21.6	26	5.6	42	11.1	44	6.9	35	42.5	31	11.0	21
群馬	22.7	20	13.8	15	22.0	24	6.4	36	11.3	41	6.9	35	40.6	39	10.9	26
埼玉	22.7	20	14.1	10	21.1	32	6.7	32	11.2	43	8.0	9	44.1	26	11.7	13
千葉	22.2	23	11.9	33	22.0	24	6.8	29	13.2	12	7.9	12	40.9	38	11.6	14
東京	23.3	15	14.2	9	20.8	34	7.4	22	12.3	22	7.7	14	41.6	36	11.9	12
神奈川	24.3	7	14.6	5	21.2	29	7.7	20	11.5	37	7.3	26	39.8	43	11.6	14
新潟	22.9	18	14.1	10	15.0	46	4.2	46	13.5	10	7.1	31	46.2	16	8.9	44
富山	23.2	16	11.4	38	15.6	44	6.2	37	13.1	13	6.8	39	42.8	29	8.3	47
石川	18.7	41	13.1	19	18.1	36	6.9	28	11.8	34	6.9	35	48.0	9	11.5	17
福井	19.3	39	14.1	10	21.2	29	8.1	15	15.0	5	8.7	3	45.3	20	9.9	37
山梨	24.3	7	12.1	29	32.0	5	9.7	7	13.0	14	7.7	14	37.0	46	9.6	42
長野	20.2	34	11.5	37	16.7	42	5.3	43	11.9	33	8.0	9	32.4	47	10.3	31
岐阜	21.9	27	13.4	17	19.9	35	6.5	35	12.0	32	7.6	19	39.9	42	10.5	30
静岡	20.4	33	11.7	36	24.6	19	5.8	40	12.4	21	6.8	39	40.3	41	10.7	28
愛知	23.2	16	14.7	4	21.2	29	7.1	25	12.2	26	7.2	29	47.0	14	12.7	9
三重	19.9	35	10.8	42	17.3	38	7.0	27	10.9	45	7.1	31	48.0	9	11.0	21
滋賀	19.4	38	12.2	28	17.5	37	7.1	25	16.0	2	7.0	33	45.1	22	10.2	32
京都	22.8	19	12.5	25	21.4	28	7.9	18	12.6	19	7.5	23	48.1	8	13.3	4
大阪	23.7	11	13.2	18	33.6	3	11.1	3	12.7	18	7.4	25	51.9	4	15.3	1
兵庫	22.1	26	13.0	20	30.3	7	10.2	4	13.4	11	7.7	14	48.2	7	12.8	8
奈良	19.8	36	11.9	33	25.6	16	8.9	12	12.9	16	7.3	26	53.4	3	13.3	4
和歌山	23.6	13	16.7	1	29.5	9	10.0	6	14.6	6	8.2	6	55.0	1	11.6	14
鳥取	24.0	10	12.9	22	26.1	15	8.8	13	12.6	19	5.3	46	48.0	9	11.0	21
島根	23.5	14	12.1	29	29.9	8	8.0	16	12.1	28	8.7	3	47.3	12	8.8	46
岡山	18.1	43	10.6	44	25.1	17	8.2	14	11.3	41	7.6	19	42.1	33	10.1	35
広島	19.8	36	12.3	27	32.6	4	10.2	4	12.3	22	7.6	19	44.3	24	11.4	18
山口	24.5	6	12.0	32	31.8	6	9.0	10	12.1	28	7.0	33	46.7	15	13.3	4
徳島	18.8	40	10.1	46	29.5	9	7.8	19	9.0	46	7.7	14	46.1	17	9.7	41
香川	18.2	42	9.8	47	24.6	19	7.6	21	12.1	28	6.0	44	44.1	26	10.2	32
愛媛	16.8	47	11.9	33	29.0	12	9.1	9	13.7	8	6.3	42	42.5	31	10.8	27
高知	22.2	23	11.3	39	24.8	18	7.3	23	13.0	14	8.6	5	44.3	24	10.2	32
福岡	23.7	11	13.9	13	37.9	1	12.1	2	11.5	37	6.9	35	47.3	12	14.0	3
佐賀	21.0	31	12.1	29	35.6	2	14.2	1	14.4	7	9.2	2	45.7	19	11.0	21
長崎	25.2	4	13.9	13	28.5	13	8.0	16	13.6	9	6.3	42	53.9	2	12.4	10
熊本	17.0	46	10.4	45	29.5	9	9.5	8	12.8	17	8.1	8	39.1	44	11.4	18
大分	17.4	44	10.9	41	27.4	14	9.0	10	11.4	40	7.2	29	41.4	37	10.6	29
宮崎	17.2	45	10.7	43	21.5	27	6.8	29	11.5	37	6.4	41	37.7	45	10.0	36
鹿児島	20.9	32	11.1	40	22.3	22	7.2	24	11.6	36	5.4	45	43.4	28	11.3	20
沖縄	22.2	23	12.9	22	14.7	47	4.3	45	8.4	47	4.9	47	46.1	17	14.5	2

(資料)厚生労働省「人口動態統計特殊報告」

表14-3 都道府県別成人病の年齢調整死亡率(人口10万対)

(平成17年)

都道府県	乳がん		子宮がん		卵巣がん		前立腺		膀胱がん				白血病			
	女		女		女		男		男		女		男		女	
	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位
全国	11.4		5.1		4.4		8.5		3.9		1.0		4.8		2.6	
北海道	12.1	8	5.0	21	4.6	15	9.3	12	4.4	8	1.1	13	4.6	22	2.7	20
青森	12.1	8	4.7	28	4.3	20	12.8	1	4.9	4	1.3	5	2.7	47	2.2	35
岩手	10.7	26	6.5	2	5.4	3	11.2	2	5.3	2	1.6	1	4.6	22	3.0	12
宮城	12.2	7	5.8	8	5.4	3	9.4	9	4.1	14	1.1	13	4.2	30	2.7	20
秋田	11.6	18	4.1	39	5.2	8	9.3	12	3.7	33	0.9	33	3.6	41	2.1	38
山形	11.2	21	3.8	42	4.0	29	7.2	39	3.5	37	1.3	5	3.9	33	3.0	12
福島	11.5	19	4.6	31	3.8	32	10.0	5	3.6	35	1.0	24	4.8	17	2.6	23
茨城	11.9	15	6.0	7	4.5	16	8.7	18	4.4	8	1.1	13	4.3	29	2.8	17
栃木	12.1	8	6.3	3	4.7	13	8.5	22	3.6	35	0.8	38	4.6	22	1.5	46
群馬	12.1	8	4.9	23	4.4	17	10.6	3	3.8	28	0.8	38	3.2	44	1.5	46
埼玉	12.4	5	5.2	18	5.0	9	8.4	24	4.2	12	1.0	24	3.9	33	2.3	32
千葉	11.7	17	5.5	12	4.3	20	8.5	22	3.3	42	0.9	33	3.9	33	2.0	40
東京	12.8	3	5.7	10	5.0	9	8.7	18	3.7	33	1.1	13	4.7	20	2.5	28
神奈川	13.0	2	4.9	23	4.8	12	8.9	15	4.3	11	1.0	24	5.0	15	2.3	32
新潟	11.2	21	4.7	28	4.9	11	8.3	25	4.1	14	1.1	13	4.4	27	2.3	32
富山	11.5	19	4.5	33	3.4	35	7.0	41	4.0	20	1.1	13	6.2	7	2.0	40
石川	10.6	27	4.1	39	3.9	31	6.9	42	3.8	28	0.8	38	5.7	10	2.9	14
福井	13.1	1	3.7	43	2.7	45	5.6	47	4.1	14	1.2	9	3.7	39	2.8	17
山梨	9.1	41	4.2	37	3.4	35	8.8	17	2.2	47	1.3	5	2.8	46	1.8	43
長野	9.0	42	4.9	23	5.4	3	9.6	7	3.4	40	1.2	9	3.6	41	1.9	42
岐阜	9.3	39	5.4	13	5.4	3	8.2	26	4.0	20	1.1	13	3.6	41	2.4	30
静岡	12.0	14	5.4	13	4.2	23	8.7	18	3.8	28	0.8	38	5.0	15	2.2	35
愛知	10.8	24	5.1	19	4.4	17	7.4	37	4.0	20	1.1	13	3.9	33	2.6	23
三重	10.8	24	4.5	33	3.8	32	6.8	43	3.5	37	0.8	38	4.2	30	2.1	38
滋賀	12.1	8	4.1	39	3.8	32	9.0	14	4.6	6	1.1	13	4.7	20	1.7	44
京都	10.6	27	4.7	28	4.7	13	7.7	35	3.9	26	1.2	9	3.9	33	2.7	20
大阪	12.1	8	5.8	8	4.3	20	8.1	29	3.9	26	1.0	24	4.8	17	2.9	14
兵庫	10.6	27	5.4	13	4.1	27	8.2	26	4.2	12	0.9	33	4.6	22	2.9	14
奈良	10.2	30	5.1	19	4.2	23	9.4	9	3.8	28	0.6	45	6.1	8	2.2	35
和歌山	9.8	35	5.3	17	3.0	43	6.2	45	4.0	20	0.6	45	3.1	45	3.9	7
鳥取	8.2	44	6.2	5	5.6	2	7.7	35	4.7	5	1.5	3	3.9	33	2.8	17
島根	8.2	44	2.7	47	4.4	17	6.3	44	5.4	1	0.9	33	5.9	9	3.6	10
岡山	8.1	46	3.1	45	3.0	43	7.2	39	3.4	40	1.1	13	4.2	30	1.6	45
広島	9.9	33	4.9	23	3.1	42	8.1	29	4.1	14	1.0	24	3.7	39	2.6	23
山口	9.4	38	5.4	13	4.0	29	7.4	37	4.5	7	1.1	13	4.4	27	2.6	23
徳島	10.0	31	6.2	5	3.4	35	6.2	45	4.0	20	1.0	24	5.3	13	4.1	6
香川	9.3	39	3.6	44	5.4	3	8.1	29	3.5	37	0.8	38	4.5	26	2.6	23
愛媛	11.0	23	4.2	37	4.2	23	8.7	18	3.3	42	0.6	45	4.8	17	2.4	30
高知	9.7	36	4.6	31	3.3	38	8.9	15	4.4	8	0.7	44	5.6	12	4.6	4
福岡	12.7	4	4.8	27	4.1	27	8.0	32	4.1	14	1.2	9	6.8	6	2.5	28
佐賀	11.9	15	3.1	45	4.2	23	10.4	4	3.8	28	1.3	5	9.2	4	3.6	10
長崎	12.3	6	6.3	3	3.3	38	8.2	26	5.2	3	0.9	33	10.6	1	3.8	8
熊本	10.0	31	5.6	11	3.3	38	9.4	9	2.8	46	1.0	24	5.3	13	3.8	8
大分	8.8	43	4.4	35	3.3	38	8.0	32	4.1	14	1.0	24	5.7	10	4.2	5
宮崎	7.9	47	5.0	21	6.3	1	9.5	8	3.0	44	1.0	24	7.5	5	6.9	1
鹿児島	9.9	33	4.3	36	2.7	45	9.7	6	3.0	44	1.6	1	10.0	3	5.7	2
沖縄	9.6	37	6.6	1	2.5	47	7.9	34	4.0	20	1.4	4	10.4	2	5.5	3

(資料)厚生労働省「人口動態統計特殊報告」

表14-4 都道府県別成人病の年齢調整死亡率(人口10万対)

(平成17年)

都道府県	心疾患				虚血性心疾患				脳血管疾患				高血圧性疾患			
	男		女		男		女		男		女		男		女	
	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位
全国	83.7		45.3		42.2		18.6		61.9		36.1		2.0		1.6	
北海道	84.8	23	45.2	23	37.5	23	16.6	22	62.7	21	34.6	29	1.5	30	0.9	45
青森	108.0	1	50.2	8	53.8	4	18.8	15	84.0	1	45.3	2	1.5	30	1.3	28
岩手	98.1	5	47.5	15	41.7	17	17.3	18	81.4	2	44.7	3	2.1	14	1.2	33
宮城	83.8	25	42.9	32	38.2	21	16.4	25	71.6	8	39.4	11	2.4	8	1.7	11
秋田	76.6	38	44.5	25	29.2	44	14.3	40	76.3	4	39.5	10	0.9	45	0.8	47
山形	86.5	21	43.6	30	43.5	14	16.6	22	66.5	12	39.7	9	0.9	45	1.2	33
福島	100.5	3	49.3	11	48.4	9	21.7	8	73.7	5	42.0	7	1.7	21	1.0	42
茨城	91.0	9	47.5	15	49.6	8	22.2	5	72.0	6	44.6	4	2.1	14	1.5	18
栃木	96.2	6	52.3	4	60.2	1	27.3	1	79.3	3	46.4	1	1.6	26	1.9	7
群馬	88.2	16	49.2	13	33.7	39	14.8	37	66.3	13	43.3	5	3.6	2	2.4	4
埼玉	93.5	7	53.0	2	57.5	2	27.1	2	64.0	18	37.3	18	1.3	38	1.7	11
千葉	89.8	11	49.3	11	35.5	32	15.9	31	62.8	20	37.9	15	2.2	12	2.2	5
東京	79.5	32	43.3	31	51.4	6	22.6	4	59.5	27	35.9	25	2.6	6	1.8	9
神奈川	76.0	39	42.7	34	38.5	20	17.2	19	58.9	30	33.9	31	1.2	41	1.1	38
新潟	79.3	33	39.6	42	35.3	33	13.9	42	69.8	10	37.2	19	2.4	8	1.7	11
富山	68.3	46	36.5	45	33.2	42	13.6	43	65.1	16	35.5	26	2.4	8	1.1	38
石川	86.1	22	46.5	18	36.2	30	18.1	16	53.4	41	33.6	32	1.4	33	1.6	15
福井	77.5	36	39.7	41	43.1	15	17.7	17	56.7	35	35.1	27	1.0	43	1.0	42
山梨	89.8	11	50.9	6	41.9	16	21.8	6	56.1	36	33.6	32	2.1	14	1.0	42
長野	74.4	41	35.6	46	34.5	37	12.4	45	68.8	11	41.5	8	1.7	21	1.4	22
岐阜	90.5	10	50.4	7	35.3	33	16.4	25	57.8	34	37.0	21	1.4	33	1.1	38
静岡	80.7	28	41.3	37	36.8	26	14.4	39	66.0	14	39.4	11	2.2	12	1.8	9
愛知	87.4	19	49.5	10	44.2	12	20.2	13	59.5	27	38.0	14	1.3	38	1.2	33
三重	88.3	15	48.5	14	51.0	7	21.8	6	61.8	23	36.9	22	1.7	21	1.6	15
滋賀	71.9	44	41.0	38	35.1	36	16.4	25	52.0	44	33.4	35	1.9	17	1.5	18
京都	81.8	27	47.4	17	44.0	13	21.3	10	58.7	31	32.4	37	1.3	38	1.3	28
大阪	86.9	20	49.7	9	56.0	3	25.7	3	53.2	42	31.5	42	4.4	1	2.5	2
兵庫	75.8	40	44.9	24	38.7	19	19.2	14	54.3	39	32.1	39	1.8	19	1.3	28
奈良	91.3	8	52.6	3	36.3	29	16.3	30	49.6	46	29.2	46	1.0	43	1.3	28
和歌山	101.0	2	52.2	5	53.4	5	21.0	11	49.6	46	33.6	32	2.5	7	1.2	33
鳥取	89.0	14	37.9	44	39.2	18	14.3	40	65.9	15	37.6	16	1.9	17	1.4	22
島根	79.0	35	42.5	35	23.1	47	9.5	47	54.1	40	30.2	45	1.6	26	1.4	22
岡山	73.7	42	45.8	21	36.6	27	16.4	25	61.9	22	34.7	28	1.4	33	0.9	45
広島	79.7	31	44.0	28	33.4	41	15.3	34	55.4	37	31.9	40	1.4	33	1.4	22
山口	87.7	18	46.5	18	28.4	45	14.5	38	64.3	17	39.1	13	1.5	30	1.4	22
徳島	84.0	24	44.1	27	34.0	38	15.9	31	58.7	31	36.3	24	3.0	4	2.1	6
香川	87.9	17	45.9	20	36.6	27	15.7	33	52.6	43	31.9	40	1.4	33	1.5	18
愛媛	100.0	4	55.5	1	30.3	43	15.1	35	61.3	24	32.4	37	1.7	21	1.1	38
高知	89.7	13	44.5	25	46.3	10	16.9	21	72.0	6	37.2	19	1.1	42	1.2	33
福岡	66.8	47	35.6	46	35.3	33	15.1	35	55.0	38	30.4	44	3.6	2	2.6	1
佐賀	77.3	37	39.4	43	24.3	46	11.9	46	60.6	26	31.0	43	2.7	5	2.5	2
長崎	79.2	34	45.7	22	37.4	24	17.0	20	60.7	25	34.1	30	2.3	11	1.3	28
熊本	73.1	43	40.6	39	33.7	39	13.5	44	58.4	33	32.5	36	1.8	19	1.4	22
大分	80.2	30	42.9	32	44.8	11	21.7	8	59.4	29	36.4	23	1.7	21	1.6	15
宮崎	82.4	26	42.1	36	37.3	25	16.4	25	64.0	18	37.5	17	1.6	26	1.5	18
鹿児島	80.3	29	43.7	29	36.2	30	16.5	24	70.7	9	42.1	6	1.6	26	1.7	11
沖縄	71.2	45	40.0	40	38.2	21	20.4	12	51.9	45	23.1	47	0.8	47	1.9	7

(資料)厚生労働省「人口動態統計特殊報告」

